

平成28年度栗山町雇用労働実態調査

調査報告書

平成28年11月

栗山町

【目 次】

I.事業所調査

1.調査の概要	1
2.調査事業所	2
3.調査結果	
総括	3
(問－1) 業種	5
(問－2) 昨年と比較した現在の状況	6
(問－3) 従業員の学歴・性別	7
(問－4) 従業員のうち栗山高校卒業生の人数	8
(問－5) 従業員の年齢・性別	9
(問－6) 臨時、季節労働者、パート	12
(問－7) 最近1年間の新規採用数	15
(問－8) 最近1年間の退職者数	15
(問－9) 今後の常用従業員の雇用方針	17
(問－10) 希望する人材の職種	18
常用従業員の労働環境	
(問－11) 労働時間	20
(問－12) 週休2日制	22
(問－13) 最近1年間の年次有給休暇の付与及び取得状況	25
(問－14) 変形労働時間制	27
(問－15) 休暇制度	29
常用従業員の賃金	
(問－16) 平均基本給	37
(問－17) 初任給	39
(問－18) ボーナス	40
(問－19) 諸手当の状況	41
事業所の諸制度等の実施状況	
(問－20) 労働組合	45
(問－21) 定年制度	46
(問－22) 退職金制度	49
(問－23) 早期(勸奨)退職制度	50
(問－24) 福利厚生制度	53
(問－25) 現在心身(体)障がい者の雇用の有無	55

(問－26) 事業所の 65 歳までの定年引き上げ	57
---------------------------------	----

臨時・パート・季節労働者

(問－27) 最近 1 年間の新規採用者数	58
(問－28) 最近 1 年間の退職者数	58
(問－29) 今後の方針	59
(問－30) 賃金について平均月収	60
(問－31) 最近 1 年間の年次有給休暇の付与および取得状況	61
(問－32) 諸手当の有無	63

住宅状況

(問－33) 社宅の有無	65
(問－34) 通勤方法	67

事業所での雇用問題

(問－35) 雇用問題	68
(問－36) 人材確保のための取り組み	69
(問－37) 従業員に求めるスキル	70

Ⅱ．従業員調査

1.調査の概要	71
2.調査事業所	72
3.調査結果	
総括	73
調査対象従業員数	
(問－1) 性別と年代	74
(問－2) 職種	75
(問－3) 就業形態	76
(問－4) 勤続年数	77
(問－5) 配偶者	78
(問－6) 日常における優先度	79
(問－7) 今後の生活時間	84
(問－8) 収入(基本給)	94
(問－9) 各種手当	97
(問－10) 資格取得・スキルアップ	99
(問－11) 資格取得・スキルアップの興味分野	103
(問－12) 資格取得・スキルアップに興味がない理由	105
(問－13) 育児休暇	107
(問－14) 育児休暇を利用して良かったこと	107
(問－15) 育児休暇を利用できなかった理由	109
(問－16) 有給休暇の使用日数	111
(問－17) 介護休業制度	112
(問－18) 女性にとって働きやすい職場	113
(問－19) 男女の地位の優遇	117

I.事業所調査

1. 調査の概要

(1)調査の目的

町内の事業所に勤める従業員の労働条件・福利厚生制度等の実態を把握し、行政上の基礎資料を得ること

(2)調査主体

栗山町(ブランド推進課)

(3)調査対象

栗山町内の従業員5名以上の事業所(建設業、製造業、卸・小売業、サービス業)

(4)調査期日

平成28年10月1日現在

(5)調査方法

各事業所に訪問して調査票を配布。1週間後に回収を行う

(6)配布・回収状況

配布 157事業所

回収 114事業所

回収率 72.6%

2. 調査事業所

(1) 調査事業所

株式会社マイクロフィッシュ

(2) 調査期間

① 配布

平成28年10月3日～平成28年10月14日

② 入力

平成28年10月17日～平成28年10月31日

③ 報告書作成

平成28年11月1日～平成28年11月30日

(3) 調査員

3名

(4) 委託名

栗山町雇用労働実態調査事業

(5) 作業場所

栗山町勤労者福祉センター

- ※ 複数回答の単純集計は、回答数を比較するため棒グラフとし、グラフの数値は回答数である。
- ※ 割合は、少数第二位で四捨五入し、少数第一位までを表示している。
よって、回答比率の合計が 100.0%にならない場合がある。
- ※ 一部のグラフでは、見易くするために無回答の表示を省略している。
- ※ クロス集計では、属性項目が無回答のデータを省略しているため、合計数が合わない場合がある。

総括

・業況

業種全体で「増収」と回答した事業所が 15.8%に対して、「減収」は 20.8%となっており、平成 26 年の調査からあまり変わっておらず、厳しい状況が続いているが、業種別では、建設業のみ「増収」と回答した事業所の割合が「減収」よりも上回っている。（「増収」が 23.8%に対して、「減収」が 14.3%）

また、平成 26 年の調査で 54.2%が「減収」と回答した卸・小売業でも、今回の調査では 35.0%と持ち直しの動きもみられる。

・雇用問題

新規雇用者数と退職者数の割合は 4:6 と退職者数が多くなっており、平成 26 年の調査から逆転している。これはサービス業のある事業所で全退職者数の 3 割を占める 88 人が退職したことも要因である。

常用従業員の雇用方針も、「増員したい」という回答が 47.9%に対して、「減員したい」という回答は無く、雇用動向は好調とみられる。

・休業制度

介護休業制度は、利用実績がある事業所は 10%未満と平成 26 年の調査から大きく進展はしていない。業種別では、建設業で利用実績がある事業所は平成 22 年の調査からゼロのままが、制度を定めている事業所は平成 26 年の調査から約 15%増えており、今後の利用実績の増加が期待される。

育児休業制度は、制度利用率が約 30%、制度制定率が約 60%と平成 26 年の調査から大きく変わっていないが、建設業で介護休業制度と同様に制度を定めている事業所が平成 26 年の調査から約 20%増えており、今後もさらなる制度利用が望まれる。

・心身(体)障がい者の雇用

平成 25 年 4 月から心身(体)障がい者の法定雇用率が引き上げられたが、平成 24 年と 26 年の調査から雇用している事業所数は大きく変わっておらず、今後改善が望まれる。

・常用従業員の基本給

栗山町の男性の基本給は約 24 万円、女性は約 18 万円であり、平成 26 年の調査と比較すると、男性、女性ともに基本給は増加している。

全国・北海道平均と比べると、栗山町の基本給が増加したため上回る結果となっている。

	基本給(諸手当含む)
栗山町平均	¥241,014
北海道平均	¥221,945
全国平均	¥240,359

栗山町推移	基本給(諸手当含まない)
平成 28 年男性	¥237,708
平成 28 年女性	¥181,073
平成 26 年男性	¥223,356
平成 26 年女性	¥164,070

※北海道と全国平均のデータは毎月勤労統計地方調査の所定内給与を参照

(<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/tuk/007mls/index.htm>)

問1) 業種についてお答えください。

①建設業

②製造業

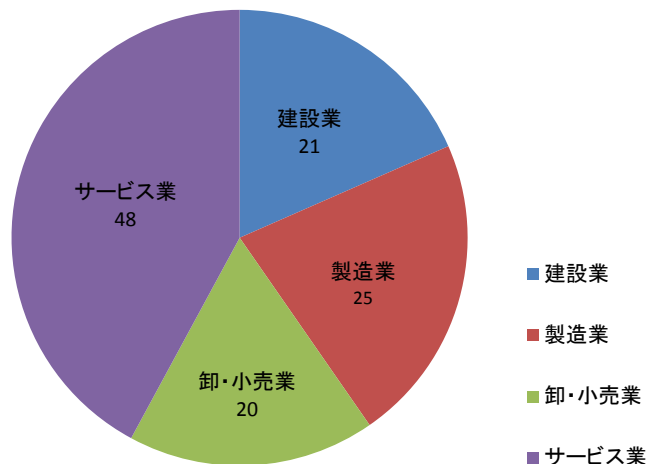
③卸・小売業

④サービス業

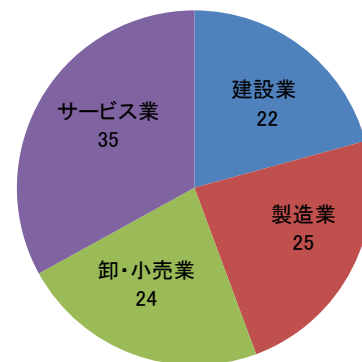
業種	合計
建設業	21
製造業	25
卸・小売業	20
サービス業	48
合計	114

業種別構成比

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



問2) 昨年と比較した現在の業況についてお答えください。

①昨年よりも良い(増収)

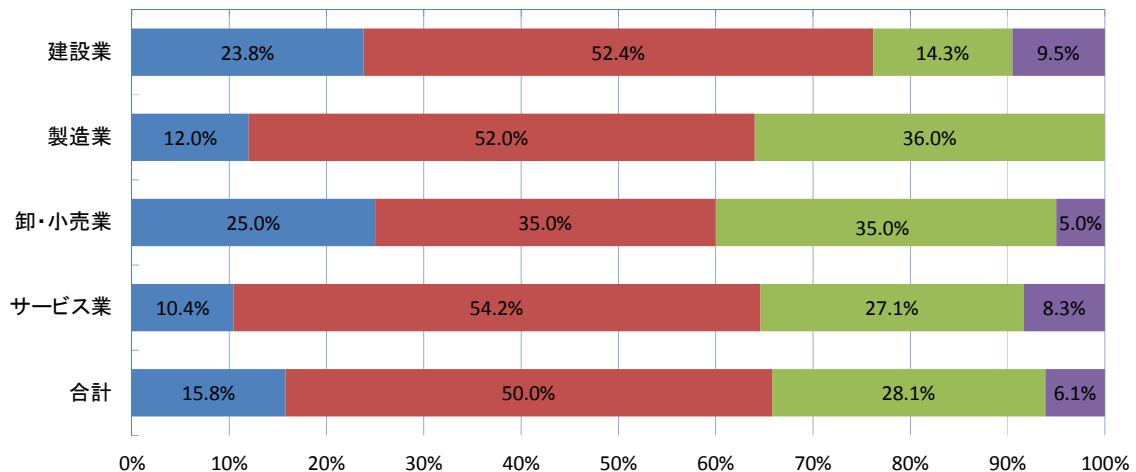
②ほぼ昨年並み(横ばい)

③昨年よりも悪い(減収)

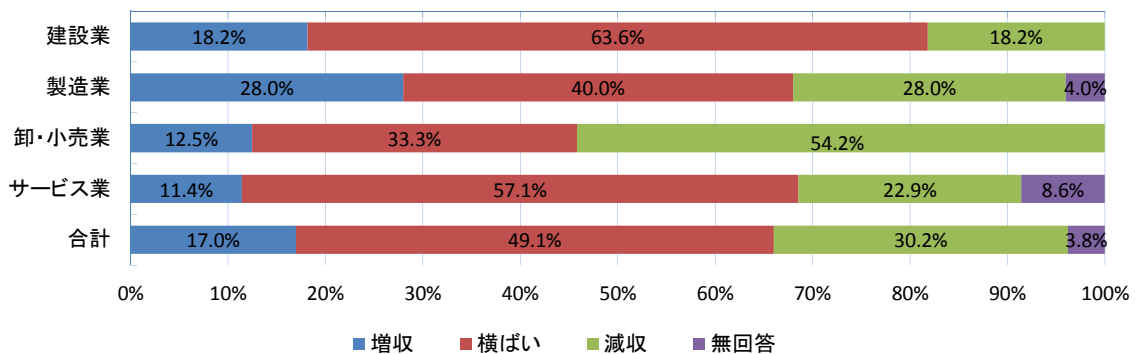
業種	増収	横ばい	減収	無回答	合計
建設業	5	11	3	2	21
	23.8%	52.4%	14.3%	9.5%	100.0%
製造業	3	13	9	0	25
	12.0%	52.0%	36.0%	0.0%	100.0%
卸・小売業	5	7	7	1	20
	25.0%	35.0%	35.0%	5.0%	100.0%
サービス業	5	26	13	4	48
	10.4%	54.2%	27.1%	8.3%	100.0%
合計	18	57	32	7	114
	15.8%	50.0%	28.1%	6.1%	100.0%

現在の業況（昨年との比較）

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



「増収」では卸・小売業が25.0%と最も多く、「減収」では製造業が36.0%と最も多くなっている。平成26年度と比較すると、業種全体で「減収」した事業所が2.1%減っている。

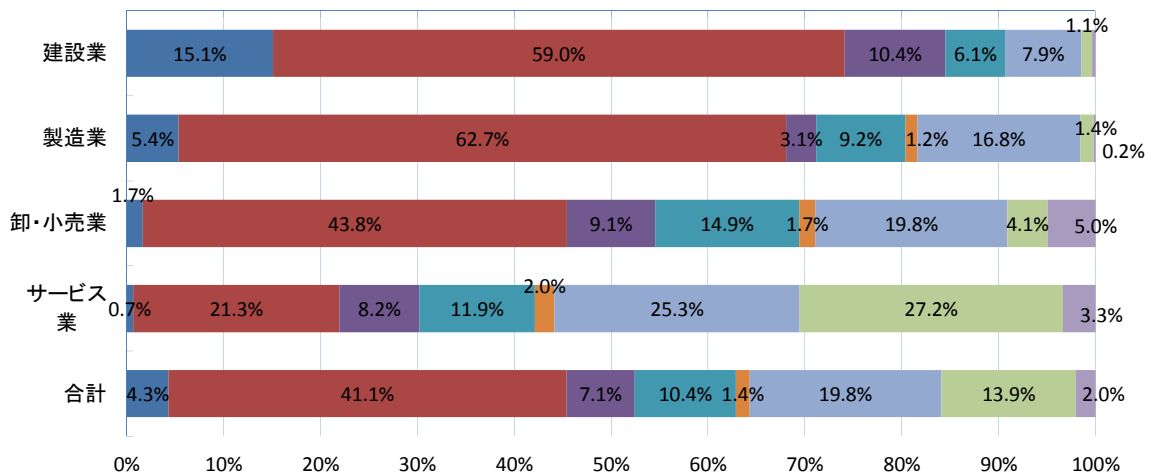
問3) 従業員の学歴・性別についてお答えください。

	中学校卒		高校卒		短大卒 (専門学校含む)		大学卒 (大学院含む)	
	男	女	男	女	男	女	男	女
常用従業員	人	人	人	人	人	人	人	人

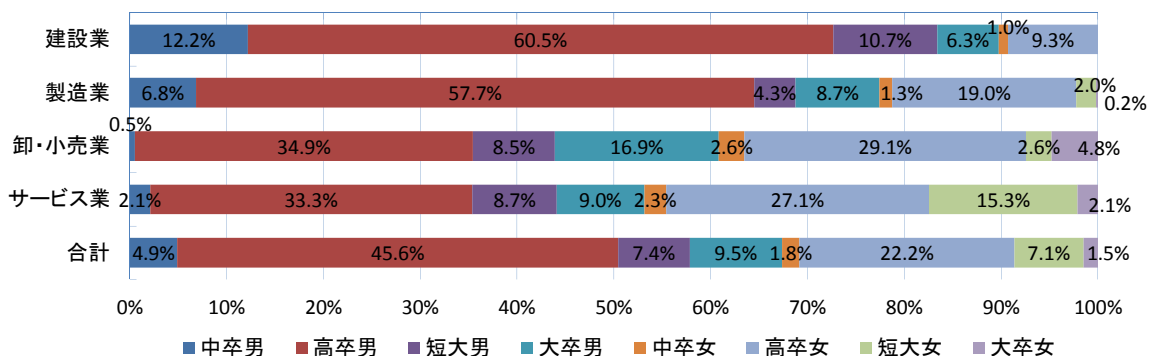
業種	中卒男	高卒男	短大男	大卒男	中卒女	高卒女	短大女	大卒女	合計
建設業	42	164	29	17	0	22	3	1	278
	15.1%	59.0%	10.4%	6.1%	0.0%	7.9%	1.1%	0.4%	100.0%
製造業	31	361	18	53	7	97	8	1	576
	5.4%	62.7%	3.1%	9.2%	1.2%	16.8%	1.4%	0.2%	100.0%
卸・小売業	2	53	11	18	2	24	5	6	121
	1.7%	43.8%	9.1%	14.9%	1.7%	19.8%	4.1%	5.0%	100.0%
サービス業	6	191	74	107	18	227	244	30	897
	0.7%	21.3%	8.2%	11.9%	2.0%	25.3%	27.2%	3.3%	100.0%
合計	81	769	132	195	27	370	260	38	1,872
	4.3%	41.1%	7.1%	10.4%	1.4%	19.8%	13.9%	2.0%	100.0%

従業員の学歴・性別

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



「高卒男」の割合が41.1%と最も多く、次いで「高卒女」の割合が19.8%と多くなっている。平成26年度と比較すると「高卒男・女」の割合が共に減っているが、「大卒男」と「短大卒女」の割合は増えている。

問4) 高校採用のうち栗山高校卒業生の人数をお答えください。

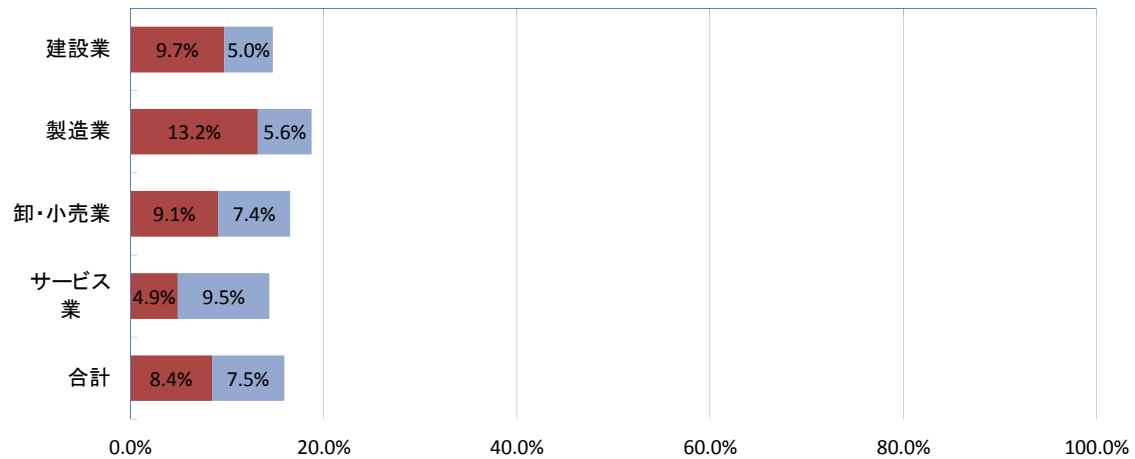
男 人、女 人

業種	従業員 男	栗山高 校卒男	従業員 女	栗山高 校卒女	従業員	栗山高 校卒
建設業	252	27	26	14	278	41
	90.6%	9.7%	9.4%	5.0%	14.9%	14.7%
製造業	463	76	113	32	576	108
	80.4%	13.2%	19.6%	5.6%	30.8%	18.8%
卸・小売業	84	11	37	9	121	20
	69.4%	9.1%	30.6%	7.4%	6.5%	16.5%
サービス業	378	44	519	85	897	129
	42.1%	4.9%	57.9%	9.5%	47.9%	14.4%
合計	1177	158	695	140	1,872	298
	62.9%	8.4%	37.1%	7.5%	100.0%	15.9%

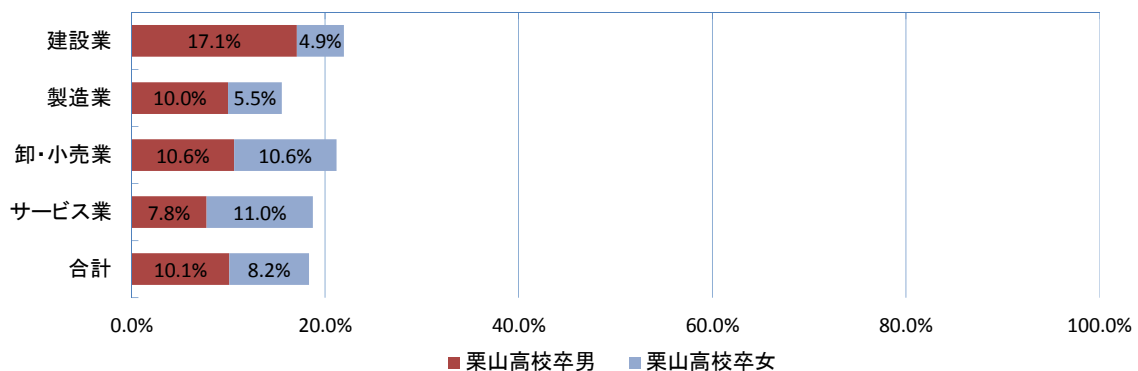
注) 従業員の%は業種に対する割合、栗山高校卒の%は従業員に対しての割合を示す。

従業員のうち栗山高校卒

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



平成26年度と比べると「製造業 男」以外の割合が減っている。

問5) 従業員の年齢・性別と町外居住者の人数をお答えください。

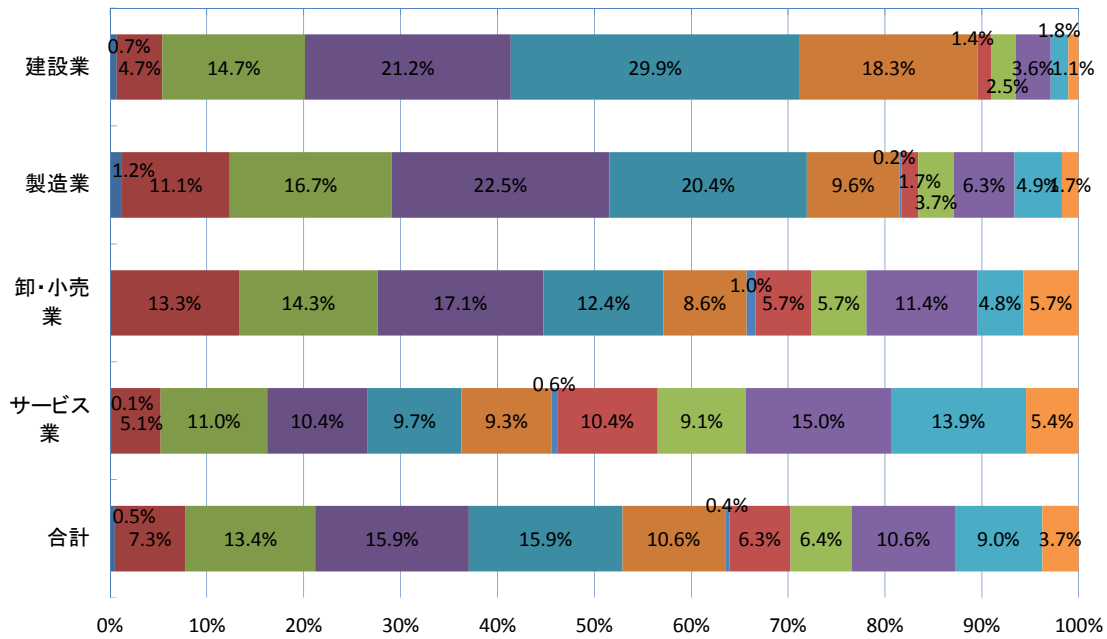
	20歳未満		20歳～29歳		30歳～39歳		40歳～49歳	
	男	女	男	女	男	女	男	女
常用従業員	人	人	人	人	人	人	人	人
上記のうち、町外居住者	人	人	人	人	人	人	人	人
	50歳～59歳		60歳以上					
	男	女	男	女				
常用従業員	人	人	人	人				
上記のうち、町外居住者	人	人	人	人				

業 種	20歳未満男	20～29歳男	30～39歳男	40～49歳男	50～59歳男	60歳以上男	男性小計
建設業	2 0.7%	13 4.7%	41 14.7%	59 21.2%	83 29.9%	51 18.3%	249 89.6%
製造業	7 1.2%	64 11.1%	96 16.7%	129 22.5%	117 20.4%	55 9.6%	468 81.5%
卸・小売業	0 0.0%	14 13.3%	15 14.3%	18 17.1%	13 12.4%	9 8.6%	69 65.7%
サービス業	1 0.1%	51 5.1%	109 11.0%	103 10.4%	96 9.7%	92 9.3%	452 45.6%
合計	10 0.5%	142 7.3%	261 13.4%	309 15.9%	309 15.9%	207 10.6%	1238 63.5%
建設業 の内 町外居住者	0 0.0%	9 69.2%	19 46.3%	29 49.2%	44 53.0%	33 64.7%	134 95.7%
製造業 の内 町外居住者	3 42.9%	31 48.4%	53 55.2%	57 44.2%	58 49.6%	18 32.7%	220 88.0%
卸・小売業 の内 町外居住者	0 0.0%	4 28.6%	5 33.3%	7 38.9%	6 46.2%	5 55.6%	27 71.1%
サービス業 の内 町外居住者	0 0.0%	17 33.3%	32 29.4%	51 49.5%	46 47.9%	50 54.3%	196 51.0%
町外居住者の合計	3 30.0%	61 43.0%	109 41.8%	144 46.6%	154 49.8%	106 51.2%	577 71.1%

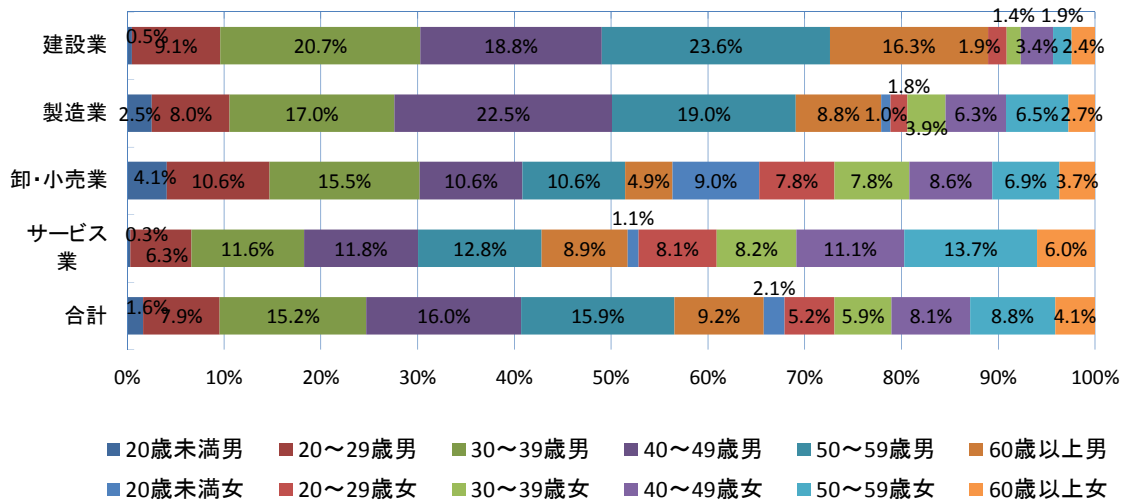
業 種	20歳未満女	20～29歳女	30～39歳女	40～49歳女	50～59歳女	60歳以上女	女性小計	合計
建設業	0 0.0%	4 1.4%	7 2.5%	10 3.6%	5 1.8%	3 1.1%	29 10.4%	278 100.0%
製造業	1 0.2%	10 1.7%	21 3.7%	36 6.3%	28 4.9%	10 1.7%	106 18.5%	574 100.0%
卸・小売業	1 1.0%	6 5.7%	6 5.7%	12 11.4%	5 4.8%	6 5.7%	36 34.3%	105 100.0%
サービス業	6 0.6%	103 10.4%	90 9.1%	149 15.0%	138 13.9%	54 5.4%	540 54.4%	992 100.0%
合計	8 0.4%	123 6.3%	124 6.4%	207 10.6%	176 9.0%	73 3.7%	711 36.5%	1949 100.0%
建設業 の内 町外居住者	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%	4 40.0%	1 20.0%	0 0.0%	6 4.3%	140 50.4%
製造業 の内 町外居住者	0 0.0%	2 20.0%	7 33.3%	11 30.6%	9 32.1%	1 10.0%	30 12.0%	250 43.6%
卸・小売業 の内 町外居住者	0 0.0%	2 33.3%	3 50.0%	3 25.0%	3 60.0%	0 0.0%	11 28.9%	38 36.2%
サービス業 の内 町外居住者	2 33.3%	32 31.1%	42 46.7%	55 36.9%	43 31.2%	14 25.9%	188 49.0%	384 38.7%
町外居住者の合計	2 25.0%	36 29.3%	53 42.7%	73 35.3%	56 31.8%	15 20.5%	235 28.9%	812 41.7%

従業員の年齢・性別

【平成28年度】

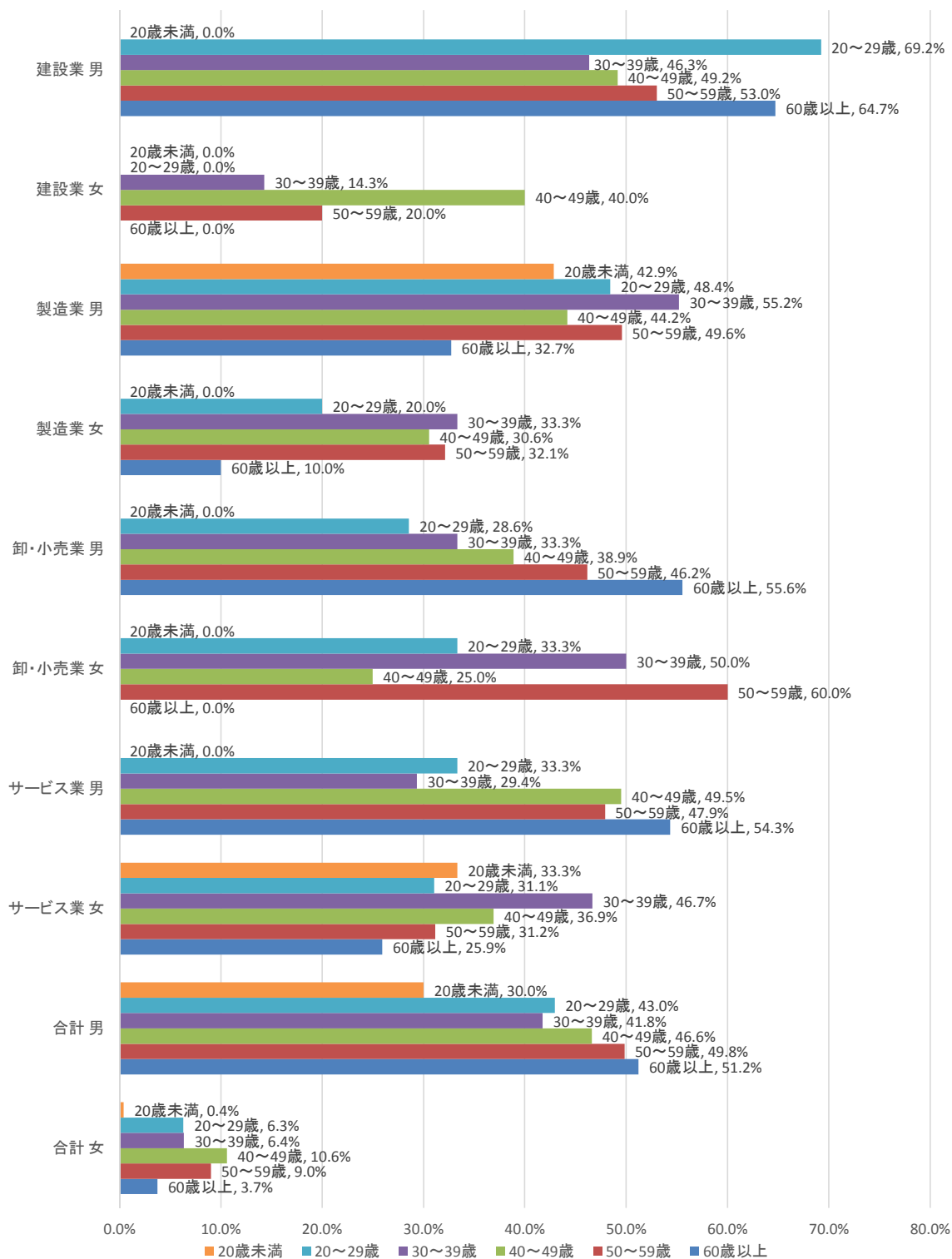


【参考(平成26年度)】



建設業と製造業、卸・小売業で男性の割合が多くサービス業では女性の割合が多い。平成26年度と比較すると建設業「20歳未満女」の割合が約6%増えている。

町外居住者



男性では「建設業（20～29歳）」の割合が69.2%と最も多くなっており、女性では「卸・小売業（50～59歳）」が60.0%と最も多くなっている。また、サービス業 男は、すべての年齢で3%以下と非常に少なくなっている。

問6) 臨時、季節労働者、パートの年齢・性別と町外居住者の人数をお答えください。

	30歳未満		30歳～49歳		50歳以上	
	男	女	男	女	男	女
パート従業員	人	人	人	人	人	人
臨時従業員	人	人	人	人	人	人
季節労働者	人	人	人	人	人	人
上記のうち、町外居住者	人	人	人	人	人	人

□季節労働者～季節的に労働需要に対し、又は季節的な余剰を利用して一定期間を定め就労するもの。

□パート～1日、1週間、1ヶ月の所定労働時間が、同一職場同一業務の正規従業員に比べ相当程度短いもの。

パート従業員

業種	30歳未満男	31～49歳男	50歳以上男	30歳未満女	31～49歳女	50歳以上女	合計
建設業	0	0	4	0	3	5	12
	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	25.0%	41.7%	100.0%
製造業	4	2	11	3	20	21	61
	6.6%	3.3%	18.0%	4.9%	32.8%	34.4%	100.0%
卸・小売業	7	7	17	8	30	45	114
	6.1%	6.1%	14.9%	7.0%	26.3%	39.5%	100.0%
サービス業	12	12	104	15	156	335	634
	1.9%	1.9%	16.4%	2.4%	24.6%	52.8%	100.0%
合計	23	21	136	26	209	406	821
	2.8%	2.6%	16.6%	3.2%	25.5%	49.5%	100.0%

臨時従業員

業種	30歳未満男	31～49歳男	50歳以上男	30歳未満女	31～49歳女	50歳以上女	合計
建設業	0	0	5	0	0	1	6
	0.0%	0.0%	83.3%	0.0%	0.0%	16.7%	100.0%
製造業	1	0	1	0	2	8	12
	8.3%	0.0%	8.3%	0.0%	16.7%	66.7%	100.0%
卸・小売業	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
サービス業	0	1	5	2	4	14	26
	0.0%	3.8%	19.2%	7.7%	15.4%	53.8%	100.0%
合計	1	1	11	2	6	23	44
	2.3%	2.3%	25.0%	4.5%	13.6%	52.3%	100.0%

季節労働者

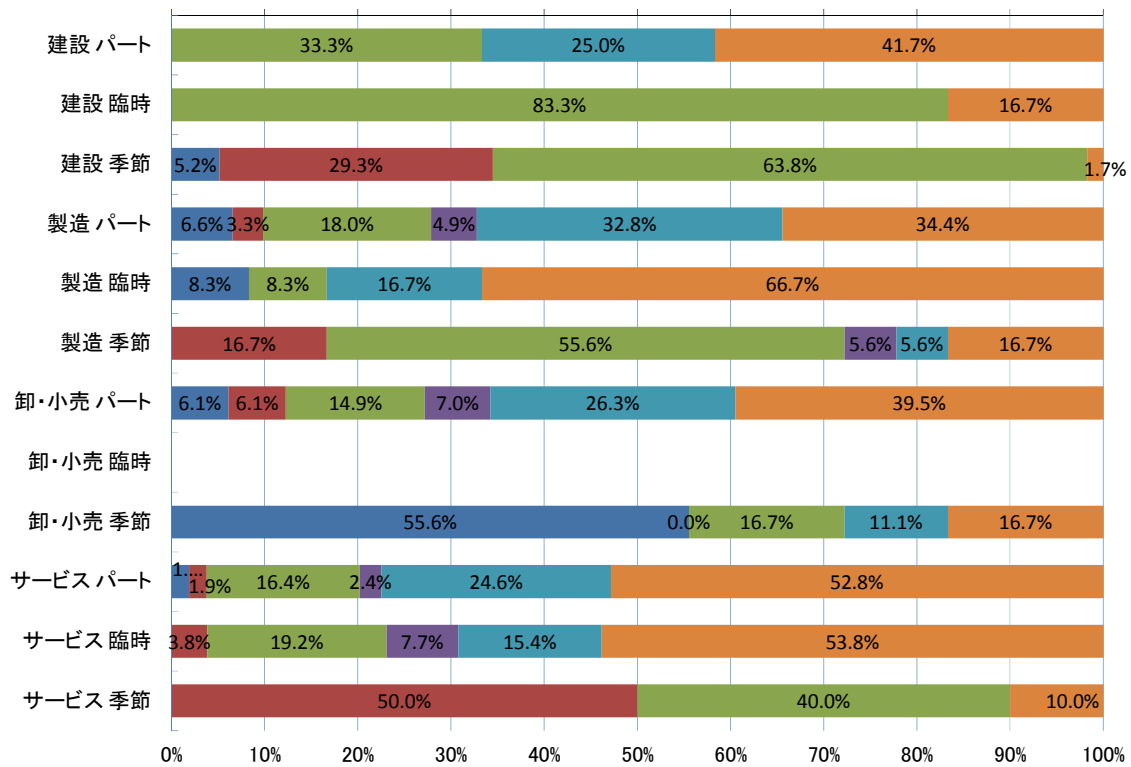
業種	30歳未満男	31～49歳男	50歳以上男	30歳未満女	31～49歳女	50歳以上女	合計
建設業	3	17	37	0	0	1	58
	5.2%	29.3%	63.8%	0.0%	0.0%	1.7%	100.0%
製造業	0	3	10	1	1	3	18
	0.0%	16.7%	55.6%	5.6%	5.6%	16.7%	100.0%
卸・小売業	10	0	3	0	2	3	18
	55.6%	0.0%	16.7%	0.0%	11.1%	16.7%	100.0%
サービス業	0	5	4	0	0	1	10
	0.0%	50.0%	40.0%	0.0%	0.0%	10.0%	100.0%
合計	13	25	54	1	3	8	104
	12.5%	24.0%	51.9%	1.0%	2.9%	7.7%	100.0%

町外居住者

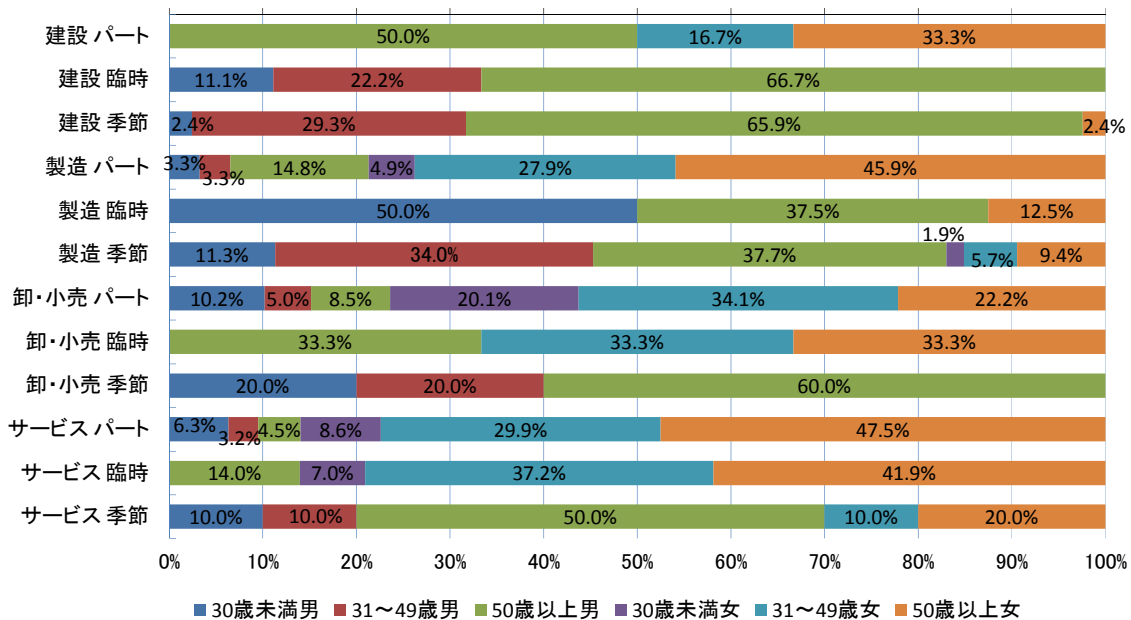
業種	30歳未満男	31～49歳男	50歳以上男	30歳未満女	31～49歳女	50歳以上女	合計
建設業	2	11	22	0	0	1	36
	66.7%	64.7%	47.8%	0.0%	0.0%	14.3%	47.4%
製造業	1	3	9	0	7	6	26
	20.0%	60.0%	40.9%	0.0%	30.4%	18.8%	28.6%
卸・小売業	10	1	1	1	6	4	23
	58.8%	14.3%	5.0%	12.5%	18.8%	8.3%	17.4%
サービス業	9	9	50	5	71	186	330
	75.0%	50.0%	44.2%	29.4%	44.4%	53.1%	49.3%
合計	22	24	82	6	84	197	415
	59.5%	51.1%	40.8%	20.7%	38.5%	45.1%	42.8%

雇用形態 ‹‹パート、臨時、季節››

【平成28年度】

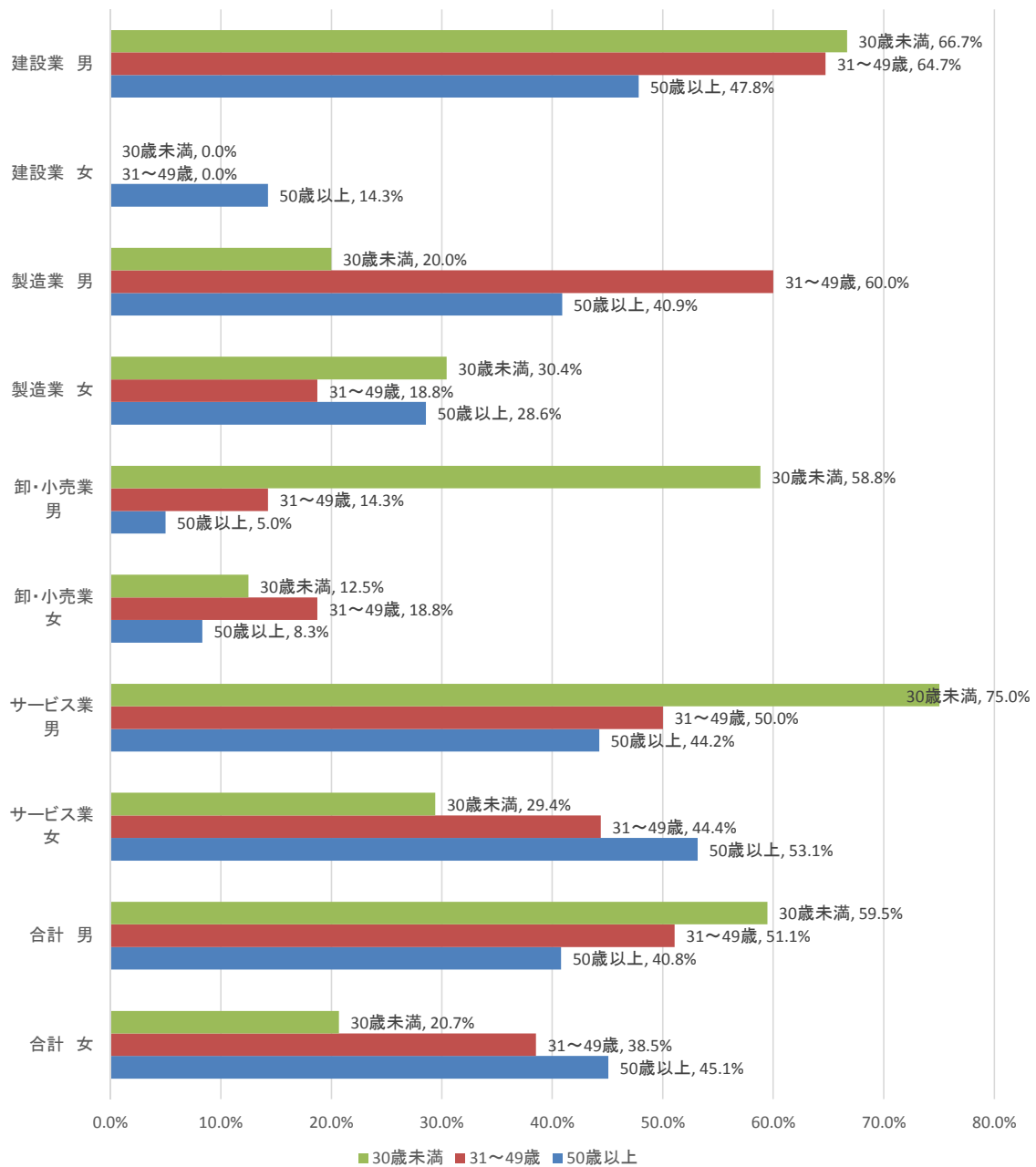


【参考(平成26年度)】



建設業はパート従業員・臨時従業員・季節労働者の「50歳以上男」の割合が多くなっている。卸・小売業は臨時従業員が0人である。平成26年度と比べると、建設業の臨時従業員「50歳以上男」の割合が21.6%増えている。

町外居住者



「30歳未満 男」はサービス業では75.0%と多くなっているが、製造業では20.0%と少ない。男女を比べると、男性は年齢が高くなるにつれて割合が少なくなっているが、女性では多くなっている。

問7-1) 最近1年間の新規採用者数(常用従業員)をお答えください。

() 人 【うち、臨時、季節、パート従業員から採用した人数() 人】

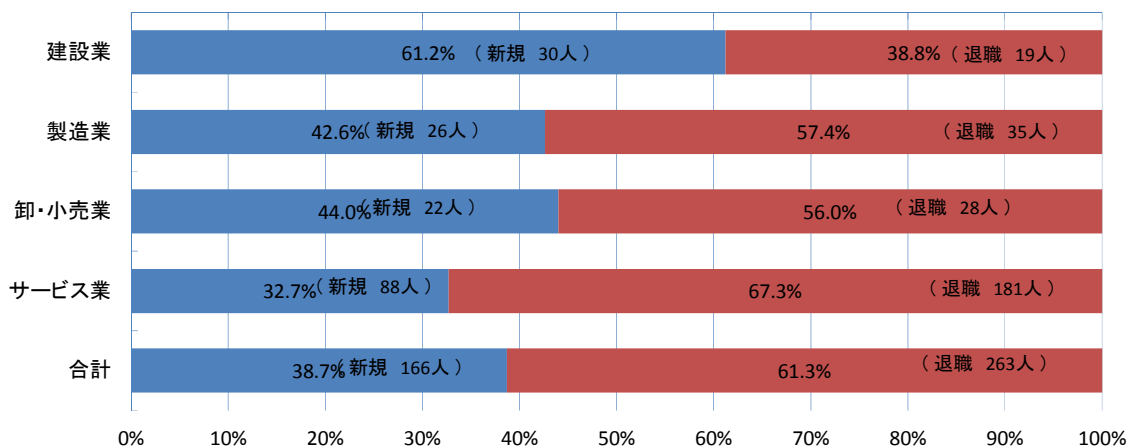
問8) 最近1年間の退職者数をお答えください。

() 人

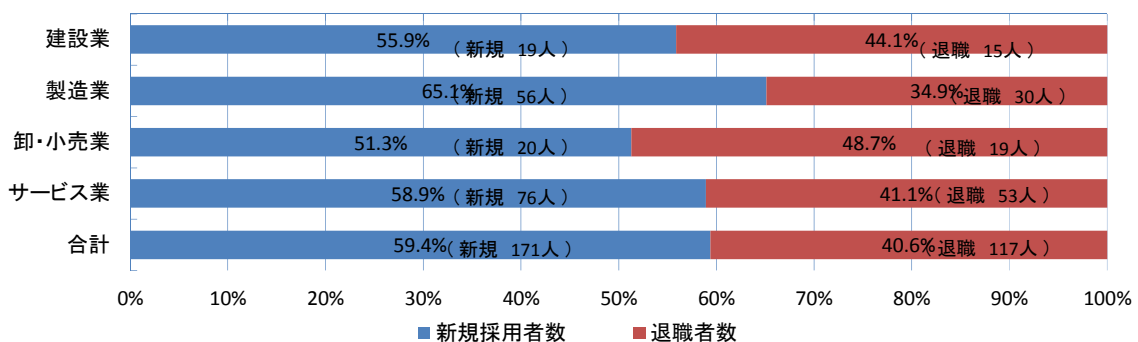
業種	新規採用者数	退職者数	増減
建設業	30	19	+11
製造業	26	35	-9
卸・小売業	22	28	-6
サービス業	88	181	-93
合計	166	263	-97

業種	臨時等からの採用数	臨時等からの採用数・平均
建設業	7	1.75
製造業	7	1.4
卸・小売業	5	1.7
サービス業	18	1.8
合計	37	1.9

新規採用、退職者数 (最近1年間)
【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



平成26年度と比べると建設業の「新規採用者数」の割合が61.2%と多くなっている。業種全体で「退職者」が61.3%と増えている。

求人方法をお答えください。(複数回答可)

- ①公共職業安定所(ハローワーク) ②民間の人材紹介会社等(広告掲載も含む)
- ③企業独自の方法(説明会やWEB等) ④公的な就労支援事業を活用
- ⑤その他()

業種	公共職業 安定所 (ハローワーク)	民間の人 材紹介会 社等	企業独 自の方 法	公的な 就労支 援活動	無回答	その他	合計
建設業	7	0	1	0	9	5	22
	31.8%	0.0%	4.5%	0.0%	40.9%	22.7%	100.0%
製造業	9	2	4	1	11	4	31
	29.0%	6.5%	12.9%	3.2%	35.5%	12.9%	100.0%
卸・小売業	4	0	4	0	12	3	23
	17.4%	0.0%	17.4%	0.0%	52.2%	13.0%	100.0%
サービス業	22	4	5	1	20	9	61
	36.1%	6.6%	8.2%	1.6%	32.8%	14.8%	100.0%
合計	42	6	14	2	52	21	137
	30.7%	4.4%	10.2%	1.5%	38.0%	15.3%	100.0%

【平成28年度】

業種	31.8%	4.5%	22.7%	29.0%	6.5%	12.9%	3.2%	12.9%	17.4%	17.4%	13.0%	36.1%	6.6%	8.2%	1.6%	14.8%	30.7%	4.4%	10.2%	1.5%	15.3%
建設業	31.8%	4.5%	22.7%																		
製造業				29.0%	6.5%	12.9%	3.2%	12.9%													
卸・小売業									17.4%	17.4%	13.0%										
サービス業												36.1%	6.6%	8.2%	1.6%	14.8%					
合計																	30.7%	4.4%	10.2%	1.5%	15.3%

【参考】平成26年度

業種	公共職業安定所(ハローワーク)	民間の人材紹介会社等	企業独自の方法	公的な就労支援活動	その他
建設業	22.7%				22.7%
製造業	42.3%	15.4%	7.7%		7.7%
卸・小売業	33.3%		16.7%	3.3%	13.3%
サービス業	34.0%	19.1%	10.6%		6.4%
合計	33.6%	10.4%	9.6%	0.8%	11.2%

※無回答含まず

知人の紹介	縁故
従業員よりの紹介	派遣会社からの登用
同業者の紹介	再雇用

本人申し出
直接勧誘
職員の紹介

入社試験

①増員したい(予定数	人)	②現状維持
③減員したい(予定数	人)	④パート化等に移行したい

業種	増員したい	増員数の合計	増員数の平均	現状維持	減員したい	減員数の合計	減員数の平均	パート化	無回答	合計
建設業	12	25	0.5	8	0	0	0.0	0	1	21
	57.1%			38.1%	0.0%			0.0%	4.8%	100.0%
製造業	12	23	0.5	12	0	0	0.0	4	0	28
	42.9%			42.9%	0.0%			14.3%	0.0%	100.0%
卸・小売業	9	23	0.4	8	0	0	0.0	0	3	20
	45.0%			40.0%	0.0%			0.0%	15.0%	100.0%
サービス業	23	46	0.5	24	0	0	0.0	0	1	48
	47.9%			50.0%	0.0%			0.0%	2.1%	100.0%
合計	56	117	2.1	52	0	0	0	4	5	117
	47.9%			44.4%	0.0%			3.4%	4.3%	100.0%

業種	増員したい	増員数の合計	増員数の平均	現状維持	減員したい	減員数の合計	減員数の平均	パート化	無回答	合計
建設業	14	22	1.6	4	0	0	0.0	1	3	22
	63.6%			18.2%	0.0%			4.5%	13.6%	100.0%
製造業	12	28.5	2.5	13	0	0	0.0	0	0	25
	48.0%			52.0%	0.0%			0.0%	0.0%	100.0%
卸・小売業	5	8	1.6	17	0	0	0.0	1	1	24
	20.8%			70.8%	0.0%			4.2%	4.2%	100.0%
サービス業	14	19	1.4	20	0	0	0.0	0	1	35
	40.0%			57.1%	0.0%			0.0%	2.9%	100.0%
合計	45	78	1.7	54	0	0	0	2	5	106
	42.5%			50.9%	0.0%			1.9%	4.7%	100.0%

17

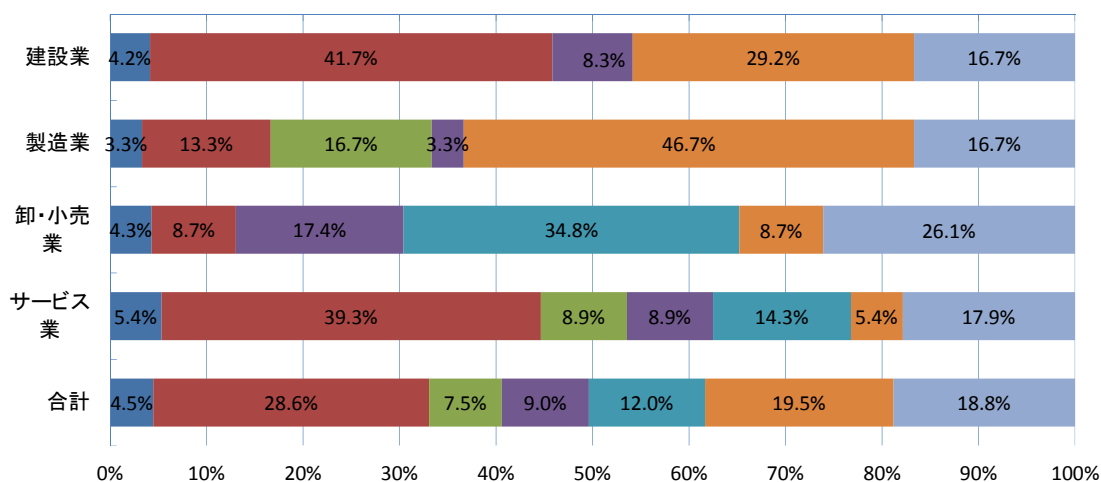
問10) 希望する人材の職種を教えてください(複数回答可)

- ①管理職 ②専門・技術職(具体的に:) ③事務職
④営業職 ⑤販売・サービス職 ⑥製造・建設・労務職

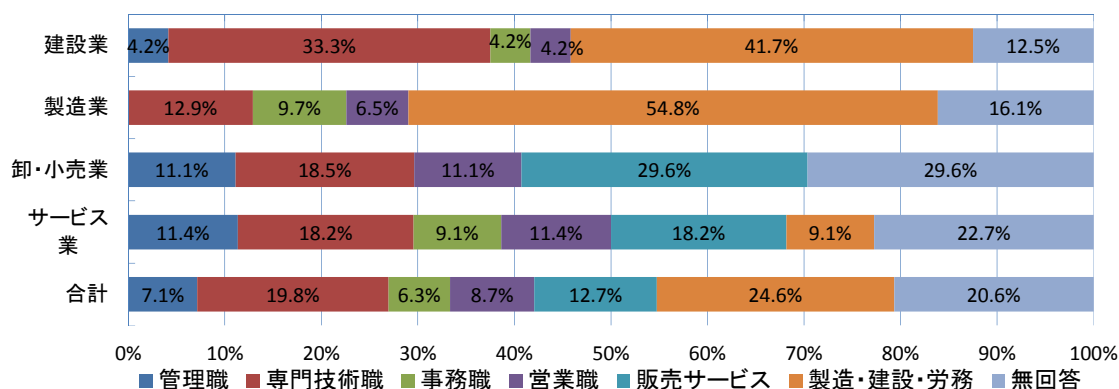
業種	管理職	専門技術職	事務職	営業職	販売サービス	製造・建設・労務	無回答	合計
建設業	1 4.2%	10 41.7%	0 0.0%	2 8.3%	0 0.0%	7 29.2%	4 16.7%	24 100.0%
製造業	1 3.3%	4 13.3%	5 16.7%	1 3.3%	0 0.0%	14 46.7%	5 16.7%	30 100.0%
卸・小売業	1 4.3%	2 8.7%	0 0.0%	4 17.4%	8 34.8%	2 8.7%	6 26.1%	23 100.0%
サービス業	3 5.4%	22 39.3%	5 8.9%	5 8.9%	8 14.3%	3 5.4%	10 17.9%	56 100.0%
合計	6 4.5%	38 28.6%	10 7.5%	12 9.0%	16 12.0%	26 19.5%	25 18.8%	133 100.0%

希望する人材

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



業種全体では「専門技術職」を希望する回答が28.6%と最も多くなっており、「管理職」を希望する回答が少なくなっている。

専門・技術職

設計

土木施工管理技士

現場代理人、重機オペレーター

現場代理人

電工

環境リサイクル・運輸運転手

建築関係の資格

一級土木施工技士

現場監督

経験及び資格者

CADオペレーター

デザイナー

溶接工

農業技術者

薬剤師

介護職員

司書

調理

介護福祉士、OT、PT

保育士

看護助手、ボイラー技士

福祉

歯科衛生士

保育士

ドライバー

常用従業員の労働環境についてお答えください。

問11) 労働時間についてお答えください。

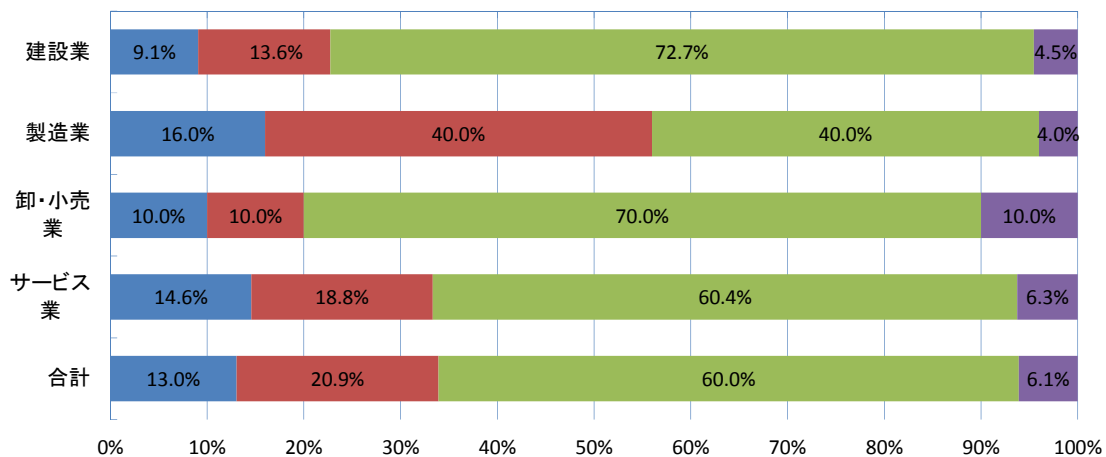
1日 → 時間 分 1週間 → 時間 分

労働時間<<1日>>

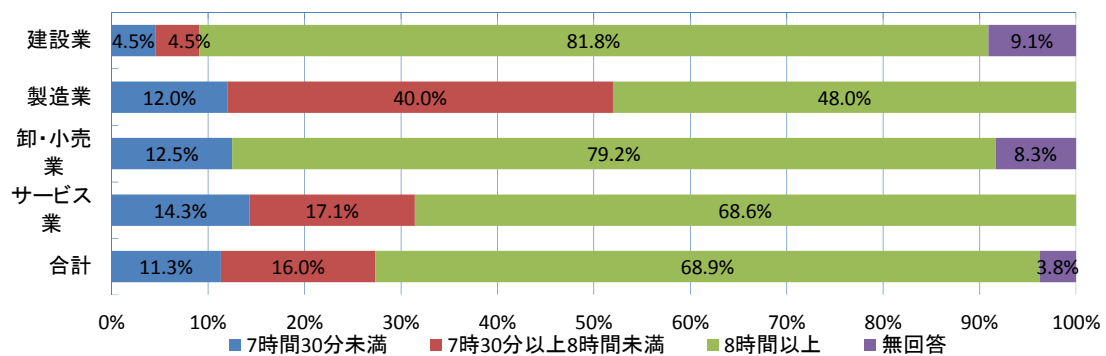
業種	7時間30分未満	7時30分以上8時間未満	8時間以上	無回答	合計
建設業	2	3	16	1	22
	9.1%	13.6%	72.7%	4.5%	100.0%
製造業	4	10	10	1	25
	16.0%	40.0%	40.0%	4.0%	100.0%
卸・小売業	2	2	14	2	20
	10.0%	10.0%	70.0%	10.0%	100.0%
サービス業	7	9	29	3	48
	14.6%	18.8%	60.4%	6.3%	100.0%
合計	15	24	69	7	115
	13.0%	20.9%	60.0%	6.1%	100.0%

労働時間 <<1日>>

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



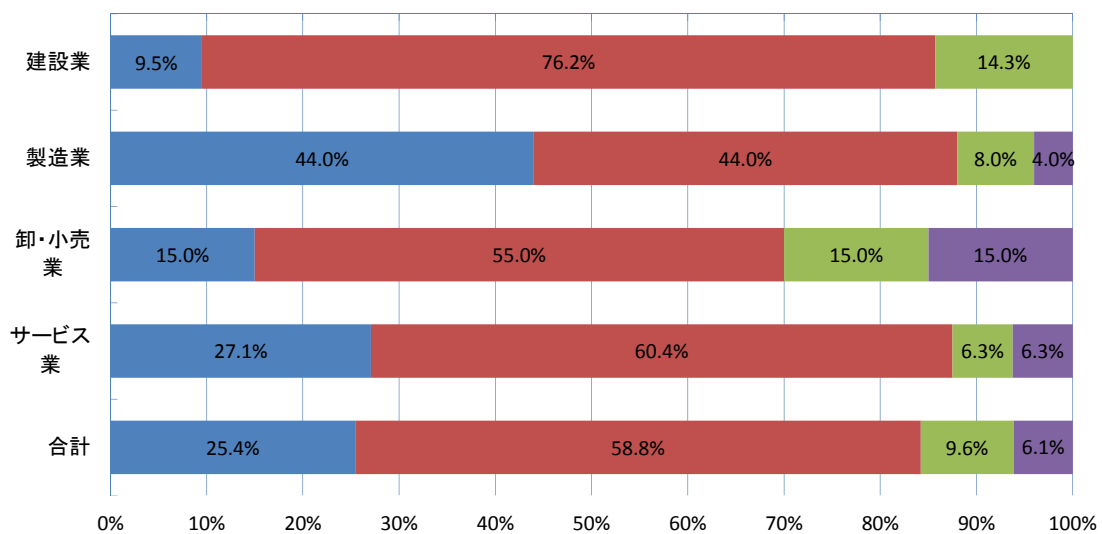
平成26年度と比べて業種全体で「8時間未満」の割合が増えており、労働時間が短縮傾向にある。

労働時間<<1週間>>

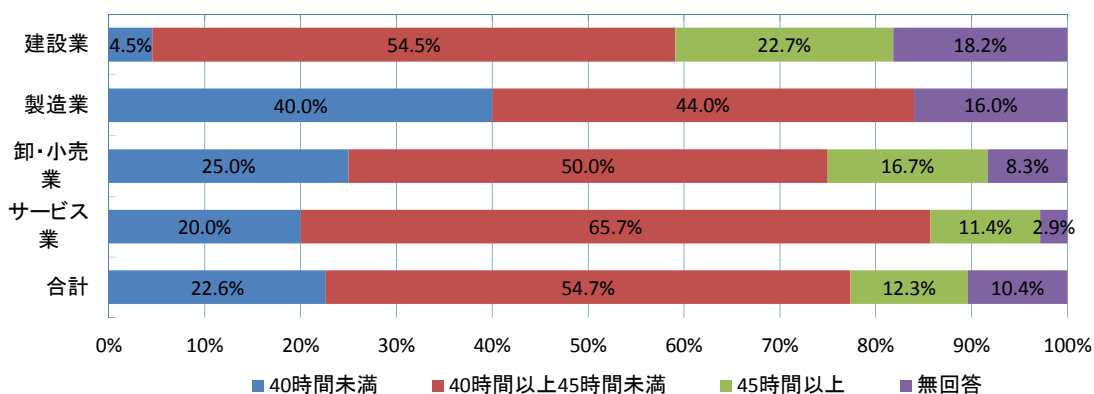
業種	40時間未満	40時間以上45時間未満	45時間以上	無回答	合計
建設業	2	16	3	0	21
	9.5%	76.2%	14.3%	0.0%	100.0%
製造業	11	11	2	1	25
	44.0%	44.0%	8.0%	4.0%	100.0%
卸・小売業	3	11	3	3	20
	15.0%	55.0%	15.0%	15.0%	100.0%
サービス業	13	29	3	3	48
	27.1%	60.4%	6.3%	6.3%	100.0%
合計	29	67	11	7	114
	25.4%	58.8%	9.6%	6.1%	100.0%

労働時間 <<1週間>>

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



建設業の「40時間以上45時間未満」という回答が76.2%と最も多く、業種全体でも「40時間以上45時間未満」が58.8%と平成26年度と比べても多くなっている。

問12) 週休2日制についてお答えください。

1) 週休2日制を実施していますか

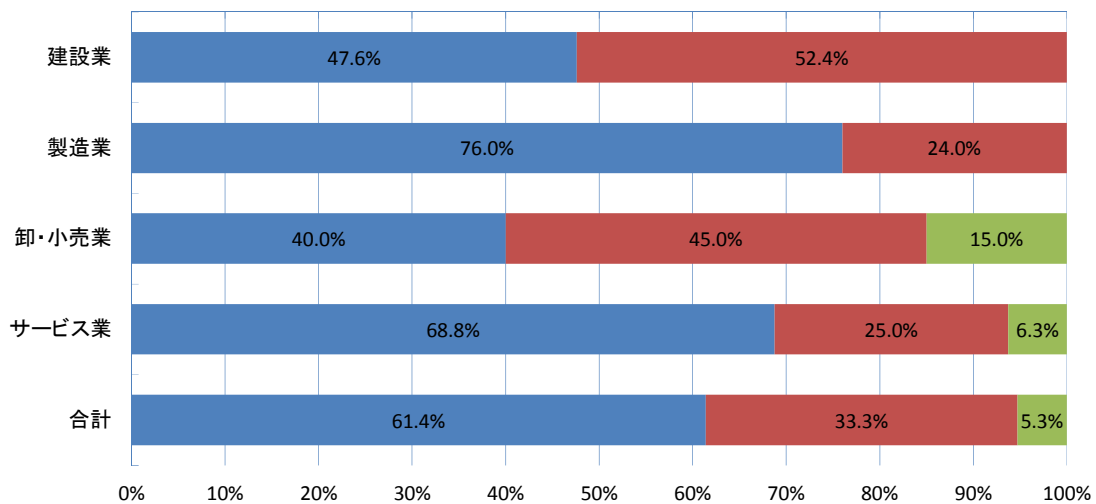
①実施している

②実施していない 2)へ

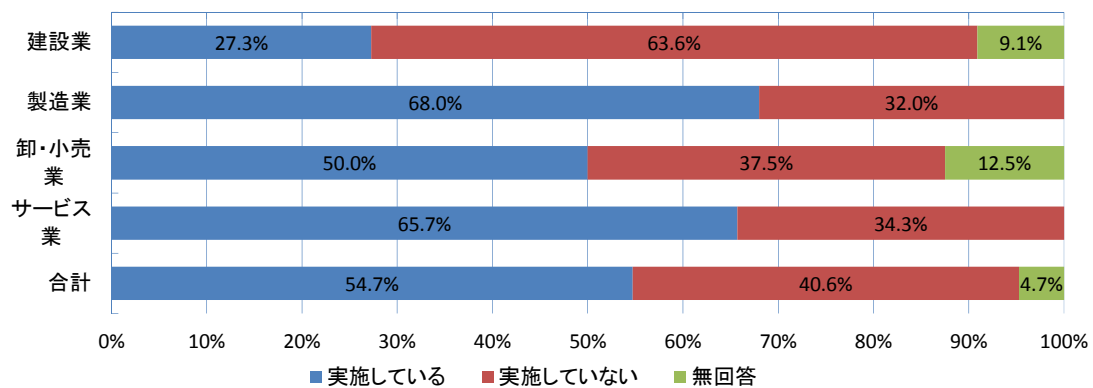
業種	実施している	実施していない	無回答	合計
建設業	10	11	0	21
	47.6%	52.4%	0.0%	100.0%
製造業	19	6	0	25
	76.0%	24.0%	0.0%	100.0%
卸・小売業	8	9	3	20
	40.0%	45.0%	15.0%	100.0%
サービス業	33	12	3	48
	68.8%	25.0%	6.3%	100.0%
合計	70	38	6	114
	61.4%	33.3%	5.3%	100.0%

週休2日制の実施状況

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



製造業の「実施している」という回答が76.0%と最も多くなっている。

2)「実施していない」と答えた企業の方で、今後週休2日制を実施する考えがありますか

①実施したい

ア. 1年以内

イ. 2年以内

ウ. 3年以内

②検討はしているが、実施時期は未定である

③実施しない

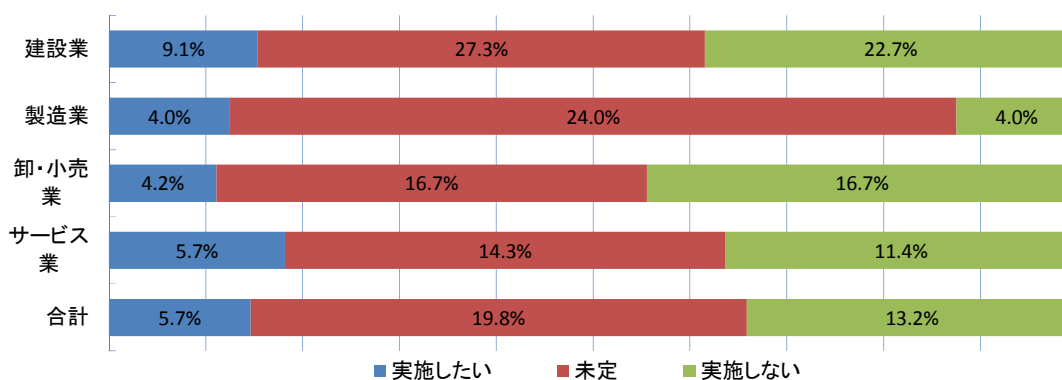
業種	実施したい	未定	実施しない	無回答	合計
建設業	0	6	5	10	21
	0.0%	28.6%	23.8%	47.6%	100.0%
製造業	0	2	4	19	25
	0.0%	8.0%	16.0%	76.0%	100.0%
卸・小売業	0	5	4	11	20
	0.0%	25.0%	20.0%	55.0%	100.0%
サービス業	0	7	5	36	48
	0.0%	14.6%	10.4%	75.0%	100.0%
合計	0	20	18	76	114
	0.0%	17.5%	15.8%	66.7%	100.0%

今後の週休2日制実施の有無

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



※無回答含まず

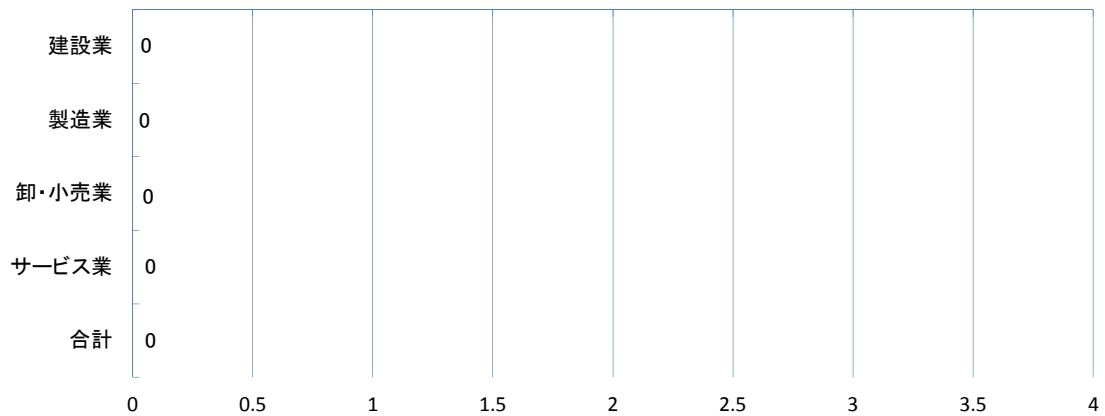
業種全体で「実施したい」という回答が0である。サービス業では「実施しない」という回答が最も少なくなっている。

今後の週休2日制度実施予定

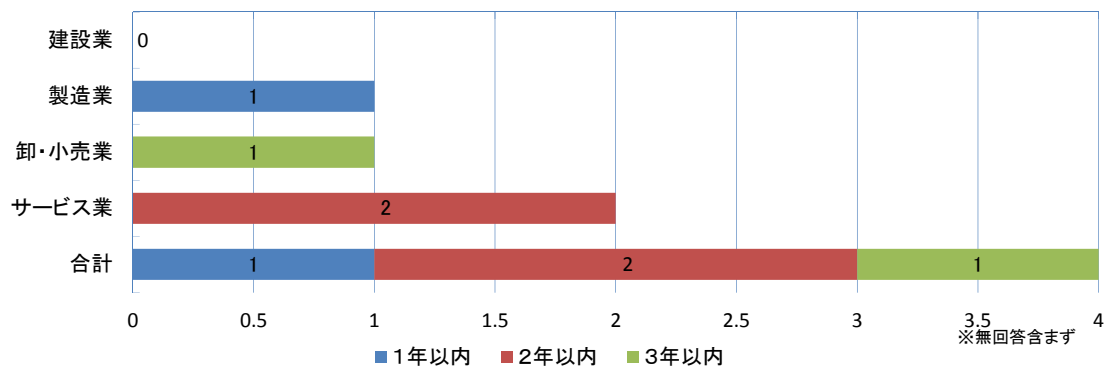
業種	1年以内	2年以内	3年以内	無回答	合計
建設業	0	0	0	10	10
	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
製造業	0	0	0	19	19
	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
卸・小売業	0	0	0	11	11
	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
サービス業	0	0	0	36	36
	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
合計	0	0	0	76	76
	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%

今後の週休2日制実施予定

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



実施予定の事業所は0となっている。

問13) 最近1年間の年次有給休暇の付与および取得状況についてお答えください。

①平均付与日数(繰越分を除く) ()日

②平均取得日数 ()日

年次有休休暇<付与>

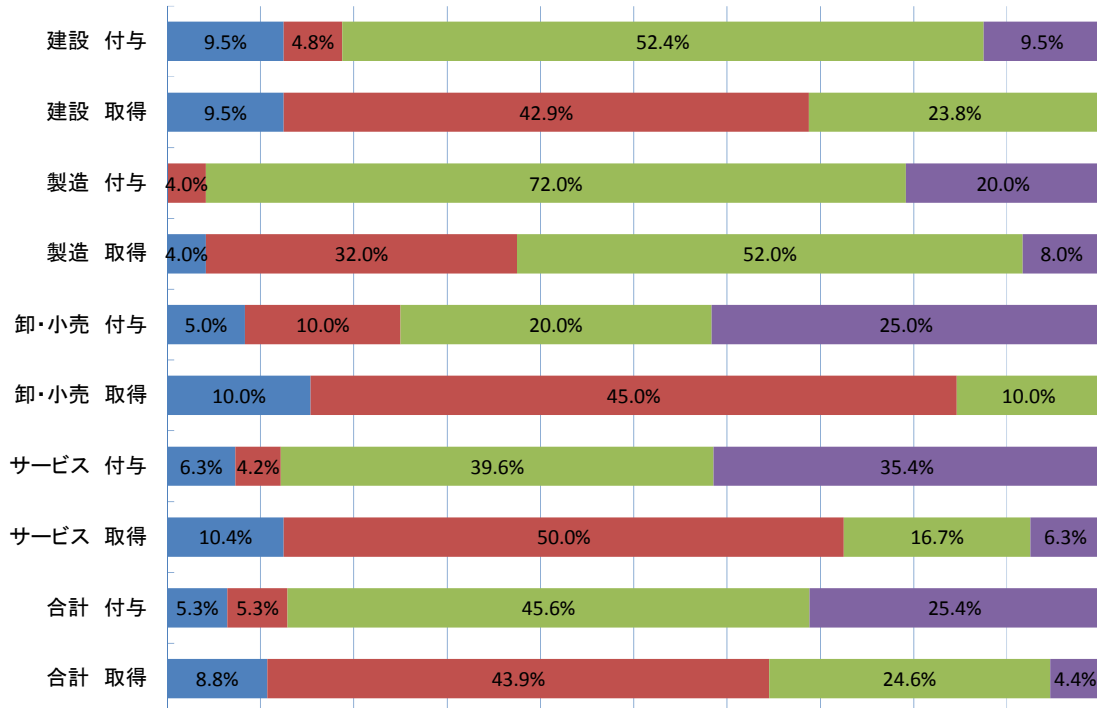
業種	0日	10日未満	10日以上20日未満	20日以上	無回答	合計
建設業	2	1	11	2	5	21
	9.5%	4.8%	52.4%	9.5%	23.8%	100.0%
製造業	0	1	18	5	1	25
	0.0%	4.0%	72.0%	20.0%	4.0%	100.0%
卸・小売業	1	2	4	5	8	20
	5.0%	10.0%	20.0%	25.0%	40.0%	100.0%
サービス業	3	2	19	17	7	48
	6.3%	4.2%	39.6%	35.4%	14.6%	100.0%
合計	6	6	52	29	21	114
	5.3%	5.3%	45.6%	25.4%	18.4%	100.0%

年次有休休暇<取得>

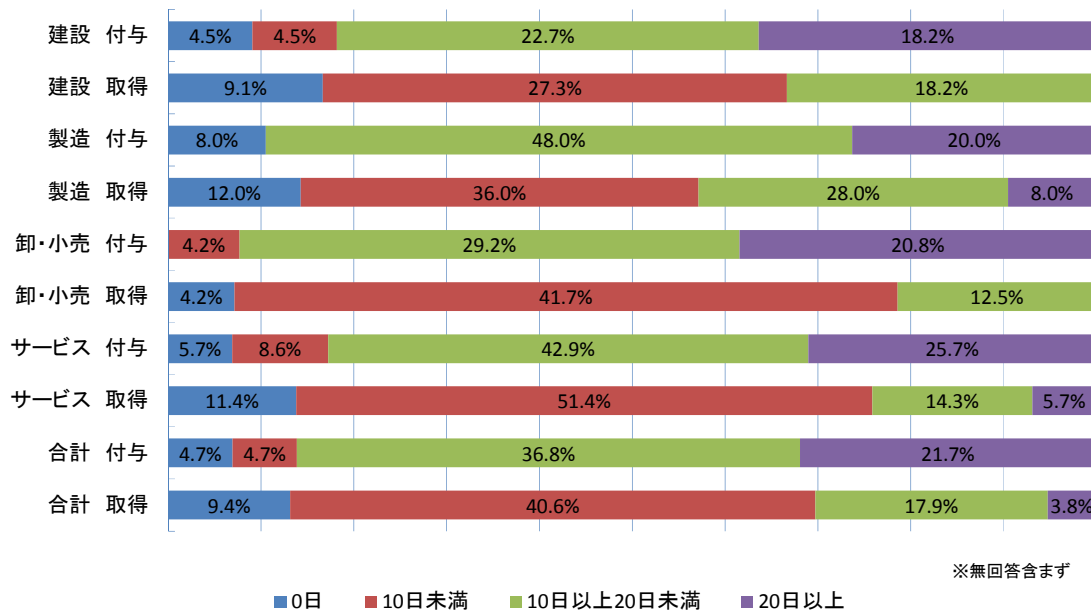
業種	0日	10日未満	10日以上20日未満	20日以上	無回答	合計
建設業	2	9	5	0	5	21
	9.5%	42.9%	23.8%	0.0%	23.8%	100.0%
製造業	1	8	13	2	1	25
	4.0%	32.0%	52.0%	8.0%	4.0%	100.0%
卸・小売業	2	9	2	0	7	20
	10.0%	45.0%	10.0%	0.0%	35.0%	100.0%
サービス業	5	24	8	3	8	48
	10.4%	50.0%	16.7%	6.3%	16.7%	100.0%
合計	10	50	28	5	21	114
	8.8%	43.9%	24.6%	4.4%	18.4%	100.0%

年次有給休暇の取得状況

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



業種全体での付与状況は「10日以上20日未満」という回答が最も多く、次いで「20日以上」が多い。取得状況では「10日未満」の回答が最も多く、次いで「10日以上20日未満」の回答が多い。

問14) 変形労働時間制についてお答えください

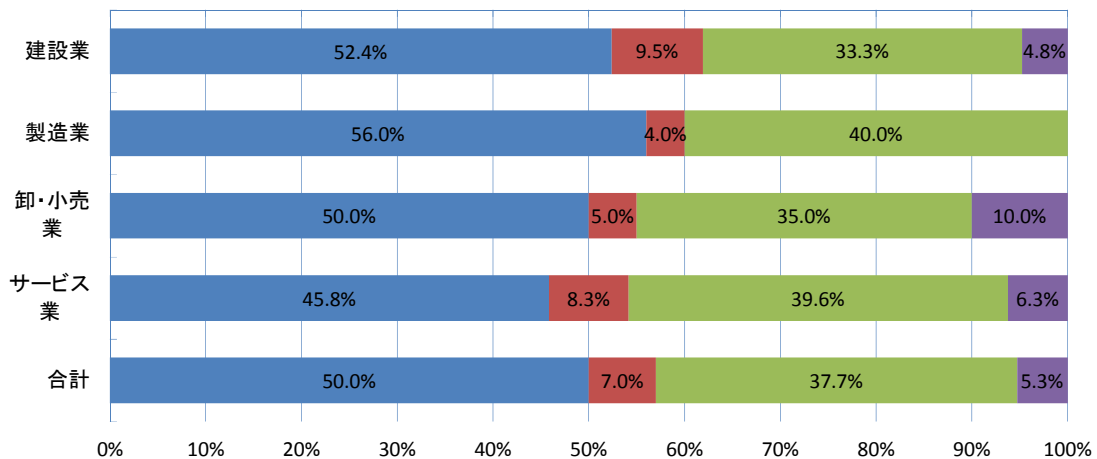
1) 変形労働時間制を導入していますか

①導入している …… 2)へ ②導入を検討している ③導入しない

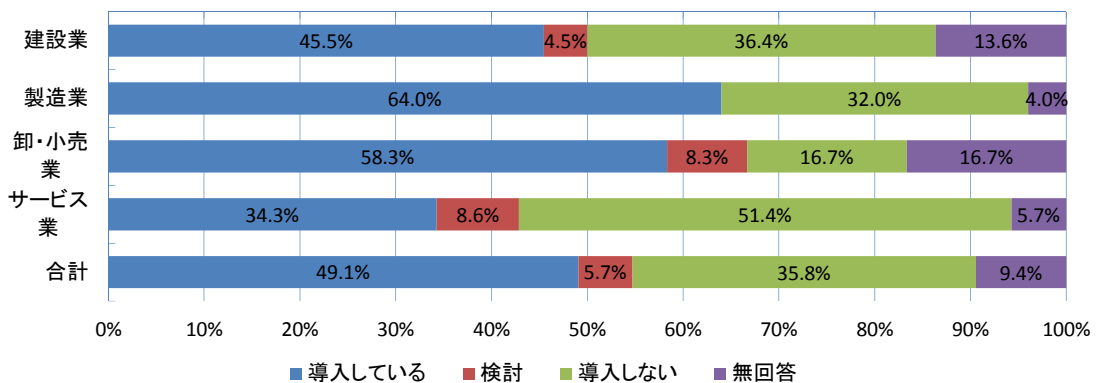
業種	導入している	検討	導入しない	無回答	合計
建設業	11	2	7	1	21
	52.4%	9.5%	33.3%	4.8%	100.0%
製造業	14	1	10	0	25
	56.0%	4.0%	40.0%	0.0%	100.0%
卸・小売業	10	1	7	2	20
	50.0%	5.0%	35.0%	10.0%	100.0%
サービス業	22	4	19	3	48
	45.8%	8.3%	39.6%	6.3%	100.0%
合計	57	8	43	6	114
	50.0%	7.0%	37.7%	5.3%	100.0%

変形労働時間

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



サービス業以外の業種で半数以上が「導入している」と回答している。

2) 貴事業所の変形労働時間制はどの形態ですか

①1ヶ月単位の変形労働時間制

③1年単位の変形労働時間制

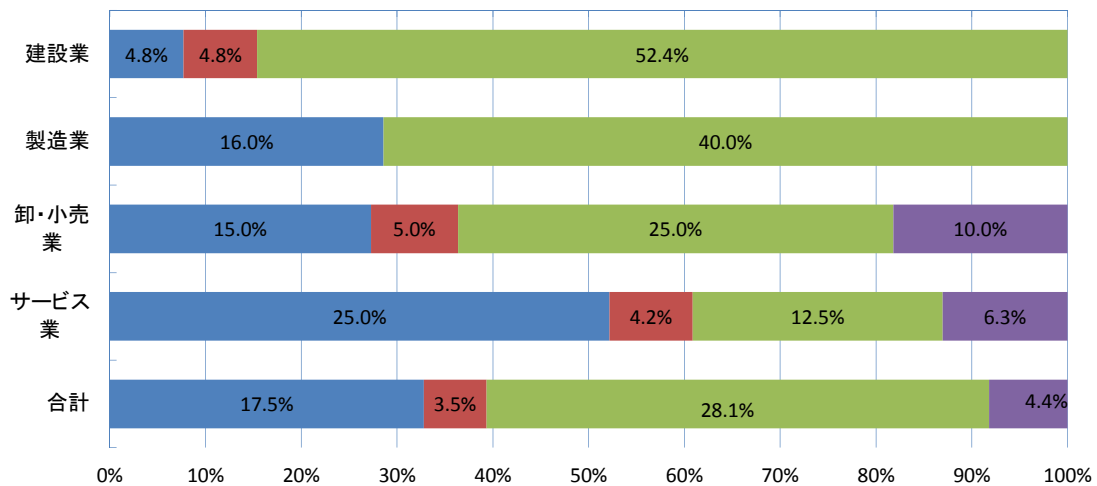
②フレックスタイム制

④1週間単位の非定型変形労働時間制

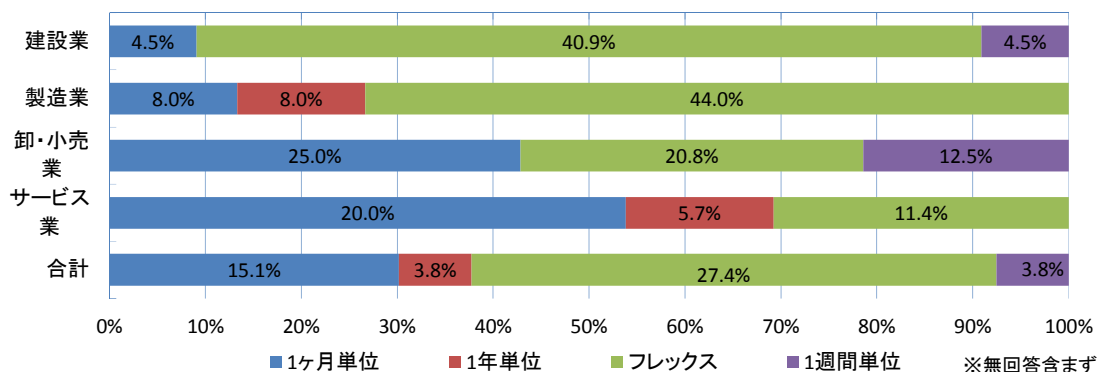
業種	1ヶ月単位	1年単位	フレックス	1週間単位	無回答	合計
建設業	1	1	11	0	8	21
	4.8%	4.8%	52.4%	0.0%	38.1%	100.0%
製造業	4	0	10	0	11	25
	16.0%	0.0%	40.0%	0.0%	44.0%	100.0%
卸・小売業	3	1	5	2	9	20
	15.0%	5.0%	25.0%	10.0%	45.0%	100.0%
サービス業	12	2	6	3	25	48
	25.0%	4.2%	12.5%	6.3%	52.1%	100.0%
合計	20	4	32	5	53	114
	17.5%	3.5%	28.1%	4.4%	46.5%	100.0%

変形労働時間体形

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



業種全体で「フレックスタイム制」という回答が28.1%と最も多く、次いで「1ヶ月単位」が17.5%となっている。

問15) 休業、休暇制度についてお答えください。

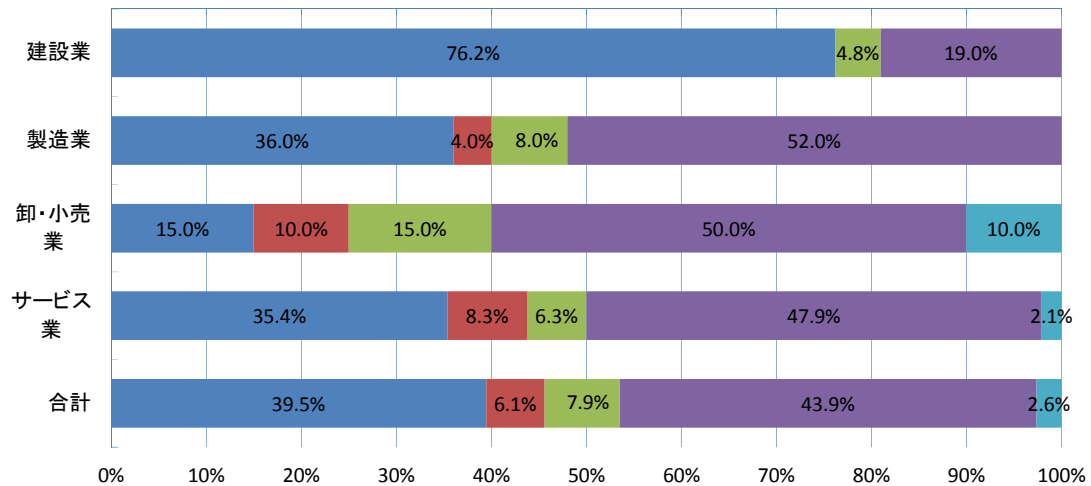
1) 夏期・冬期休暇制度がありますか

①夏・冬期両方ある ②夏期のみ ③冬期のみ ④ない

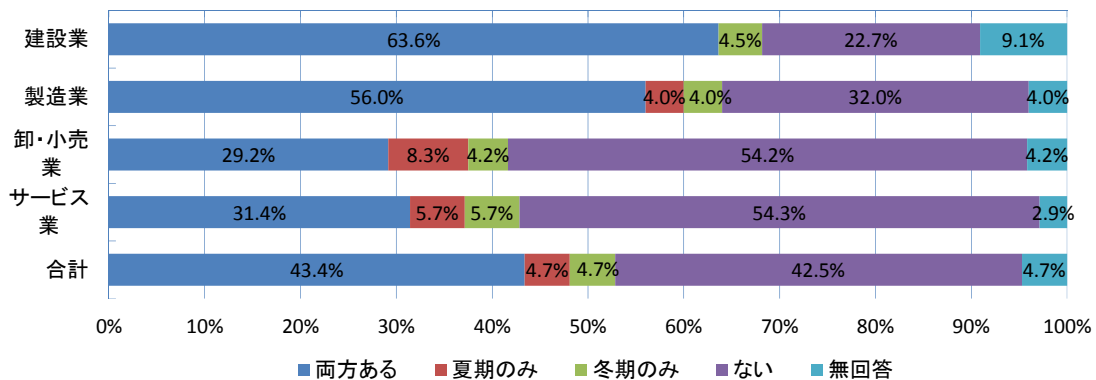
業種	両方ある	夏期のみ	冬期のみ	ない	無回答	合計
建設業	16	0	1	4	0	21
	76.2%	0.0%	4.8%	19.0%	0.0%	100.0%
製造業	9	1	2	13	0	25
	36.0%	4.0%	8.0%	52.0%	0.0%	100.0%
卸・小売業	3	2	3	10	2	20
	15.0%	10.0%	15.0%	50.0%	10.0%	100.0%
サービス業	17	4	3	23	1	48
	35.4%	8.3%	6.3%	47.9%	2.1%	100.0%
合計	45	7	9	50	3	114
	39.5%	6.1%	7.9%	43.9%	2.6%	100.0%

休業、休暇制度について

【平成28年度】



【参照(平成26年度)】



建設業以外では「ない」という回答が半数を占めている。

2) 産休育児休業制度がありますか

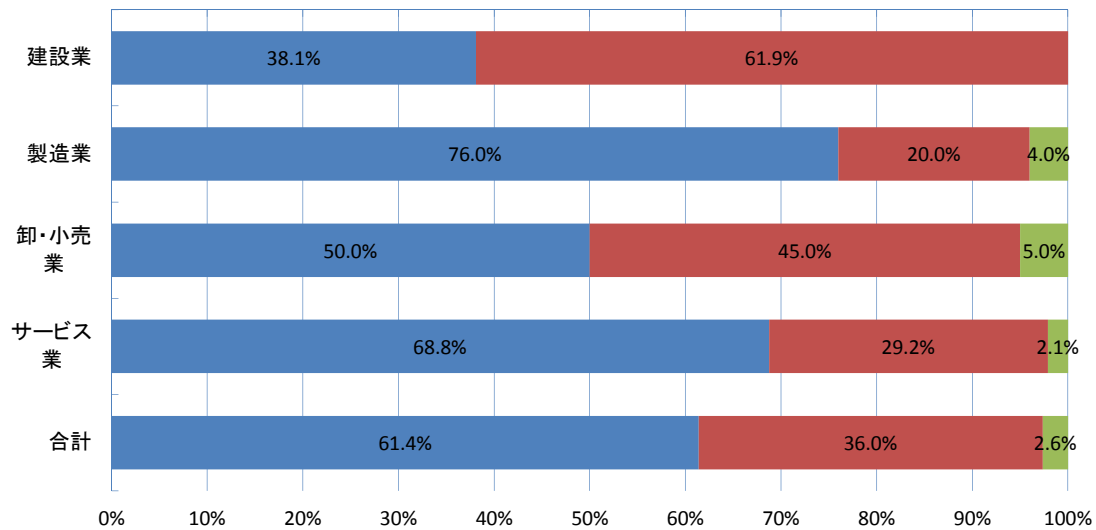
①制度がある

②制度を定めていない

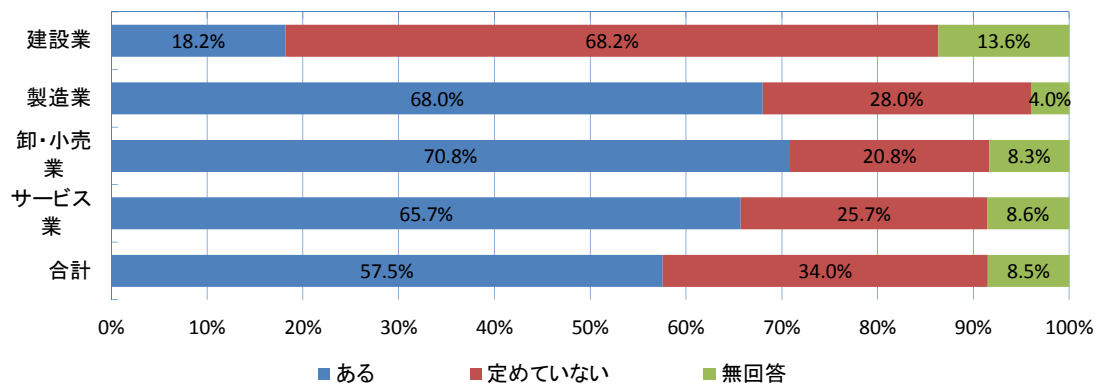
業種	ある	定めていない	無回答	合計
建設業	8	13	0	21
	38.1%	61.9%	0.0%	100.0%
製造業	19	5	1	25
	76.0%	20.0%	4.0%	100.0%
卸・小売業	10	9	1	20
	50.0%	45.0%	5.0%	100.0%
サービス業	33	14	1	48
	68.8%	29.2%	2.1%	100.0%
合計	70	41	3	114
	61.4%	36.0%	2.6%	100.0%

産休育児制度について

【平成28年度】



【参照(平成26年度)】



業種全体で「ある」という回答が61.4%と多いが、製造業は38.1%と他の業種と比べて少ない。

3) 過去2年間にパート従業員を含めた常用従業員またはその配偶者で出産された方はいますか。

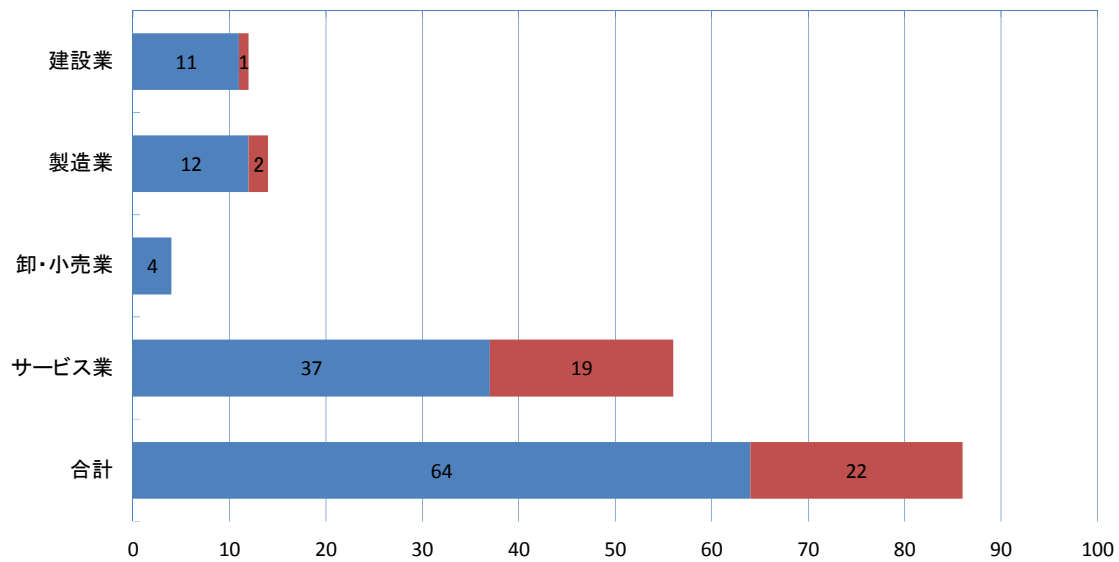
1. 出産された人数 ()人

2. うち育児休暇制度を使用した人数 開始した人の数 ()人

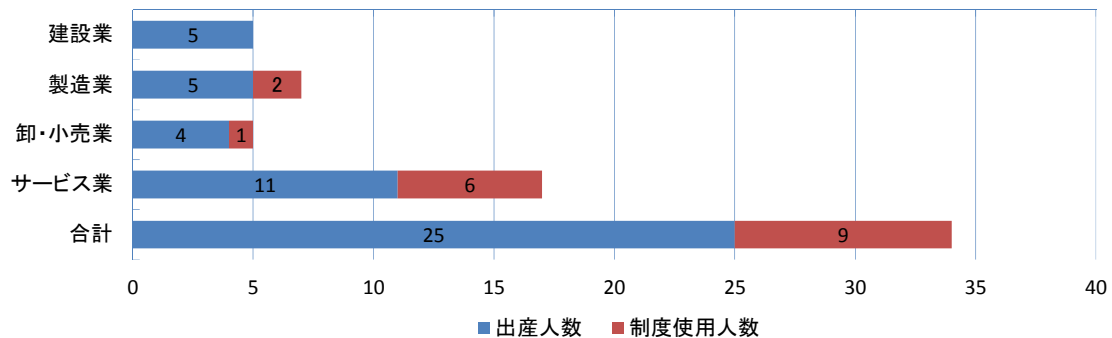
業種	回答数	出産人数	制度使用人数
建設業	18	11	1
製造業	22	12	2
卸・小売業	15	4	0
サービス業	42	37	19
合計	97	64	22

育児休業制度取得状況

【平成28年度】



【参照(平成26年度)】



平成26年度と比べて「出産人数」が39人、「制度利用者」が13人増えている。

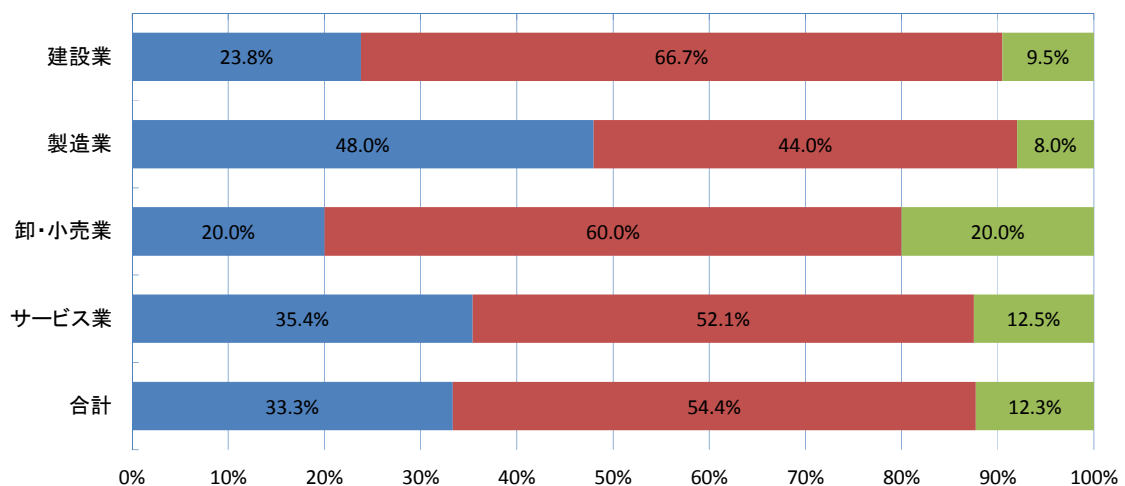
4-1) 育児休業制度以外に育児のために就業規則等により定めている制度はありますか。
(例: 育児のための短時間勤務制度、時差出勤制度等)

- ①制度がある 【制度の内容: ・・・・ 4-2)へ
②制度を定めていない

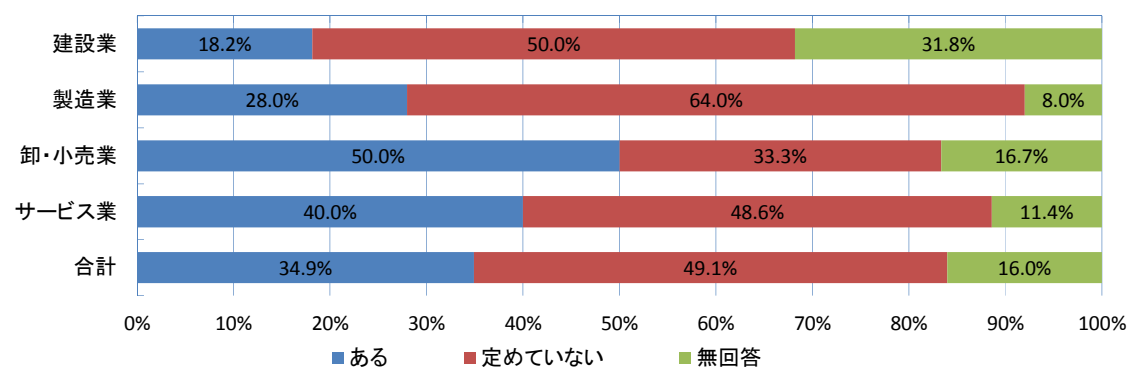
業種	ある	定めていない	無回答	合計
建設業	5	14	2	21
	23.8%	66.7%	9.5%	100.0%
製造業	12	11	2	25
	48.0%	44.0%	8.0%	100.0%
卸・小売業	4	12	4	20
	20.0%	60.0%	20.0%	100.0%
サービス業	17	25	6	48
	35.4%	52.1%	12.5%	100.0%
合計	38	62	14	114
	33.3%	54.4%	12.3%	100.0%

育児休業制度以外の育児のための制度

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



業種全体で「定めていない」という回答が54.4%で平成26年度よりも増えているが、卸・小売業の「ある」という回答が50.0%に対して20.0%と大きく減り、製造業では28.0%に対して48.0%と大きく増えている。

その他の内容

短時間勤務制度
時間外労働の制限など
法定外深夜労働の免除
時差出勤制度、フレックスタイム制
時間外労働の制限申請(免除)
育児短時間勤務等に関する申出書兼通知書
三歳未満の子の養育時
育児時間の付与
育児休職
育児のための短時間勤務制度
育児を行う職員の短時間労働
看護休暇、所定外労働の免除他
深夜業の制限・時間外業務の制限
国の定めによる

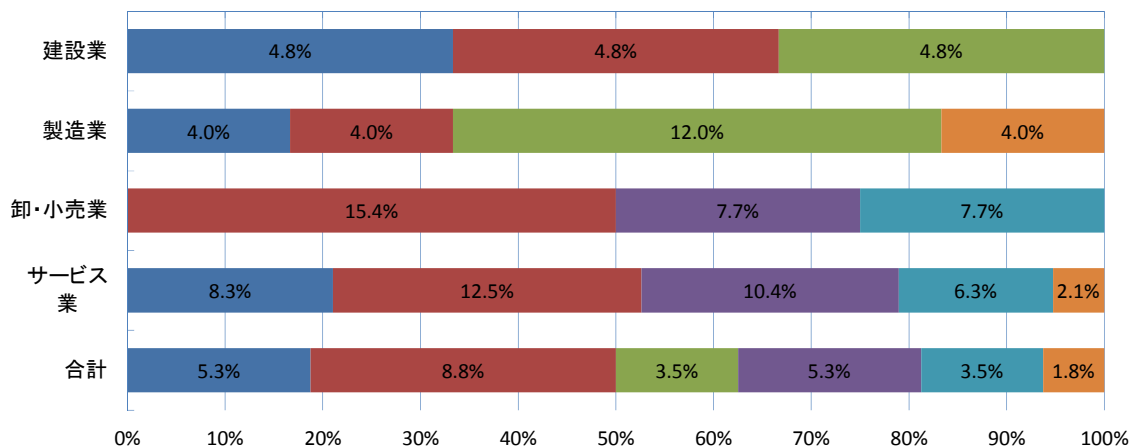
4-2) 育児休業制度を利用したことがある企業にお尋ねします。

休業中の人員補填方法はどのように行いましたか。(複数回答可)

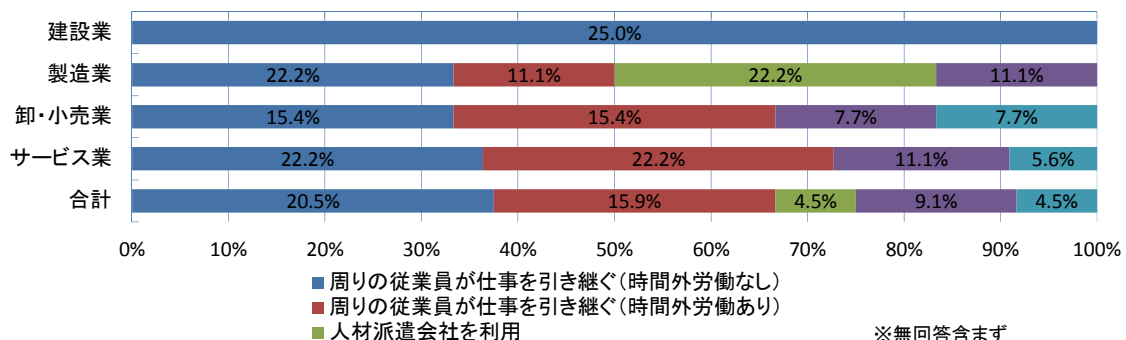
- ①周りの従業員が仕事を引き継ぐ(時間外労働なし) ②周りの従業員が仕事を引き継ぐ(時間外労働あり)
 ③人材派遣会社を利用 ④パート・臨時従業員を雇用
 ⑤常用従業員を雇用 ⑥その他()

業種	周りの従業員が仕事を引き継ぐ(時間外労働なし)	周りの従業員が仕事を引き継ぐ(時間外労働あり)	人材派遣会社を利用	パート・臨時従業員を雇用	常用従業員を雇用	その他	無回答	合計
建設業	1 4.8%	1 4.8%	1 4.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	18 85.7%	21 100.0%
製造業	1 4.0%	1 4.0%	3 12.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.0%	19 76.0%	25 100.0%
卸・小売業	0 0.0%	2 10.0%	0 0.0%	1 5.0%	1 5.0%	0 0.0%	16 80.0%	20 100.0%
サービス業	4 8.3%	6 12.5%	0 0.0%	5 10.4%	3 6.3%	1 2.1%	29 60.4%	48 100.0%
合計	6 5.3%	10 8.8%	4 3.5%	6 5.3%	4 3.5%	2 1.8%	82 71.9%	114 100.0%

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



製造業では「人材派遣会社を利用」という回答が12.0%と最も多い。平成26年度と比べると建設業の「周りの従業員が仕事を引き継ぐ(時間外労働なし)」という回答が約20%減っている

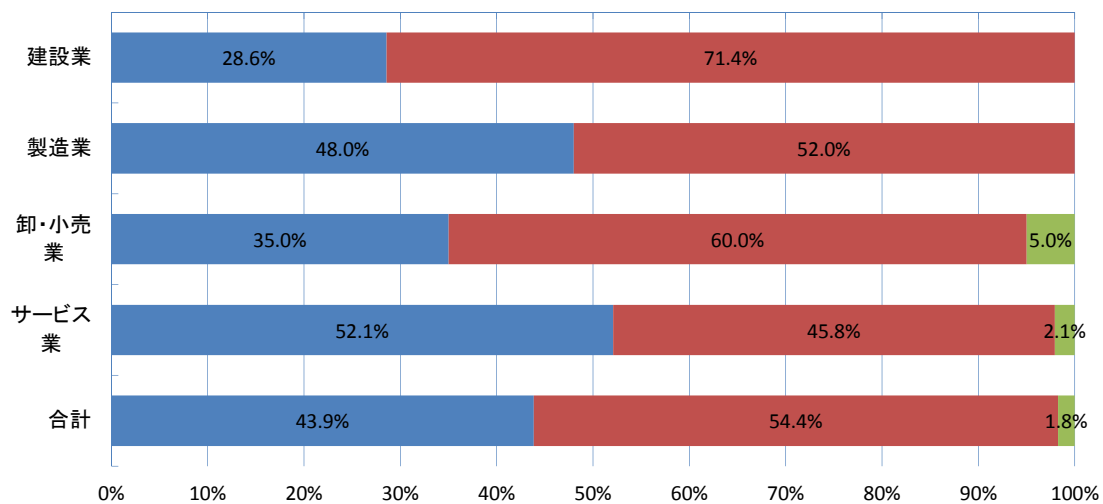
5) 介護休業制度はありますか。

①制度がある ②制度を定めていない

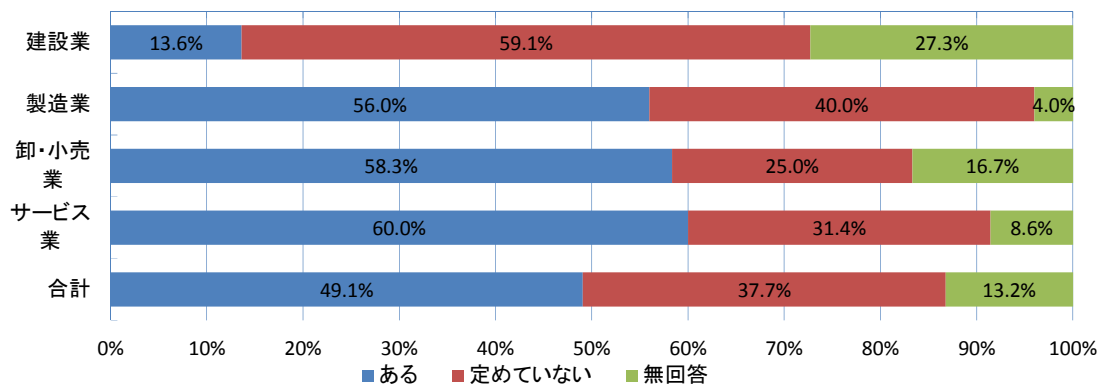
業種	ある	定めていない	無回答	合計
建設業	6	15	0	21
	28.6%	71.4%	0.0%	100.0%
製造業	12	13	0	25
	48.0%	52.0%	0.0%	100.0%
卸・小売業	7	12	1	20
	35.0%	60.0%	5.0%	100.0%
サービス業	25	22	1	48
	52.1%	45.8%	2.1%	100.0%
合計	50	62	2	114
	43.9%	54.4%	1.8%	100.0%

介護休業制度について

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



平成26年度と比べて「定めていない」という回答が37.7%から55.4%と増えている。

6) 過去2年間の介護休業制度の利用状況についてお答えください。

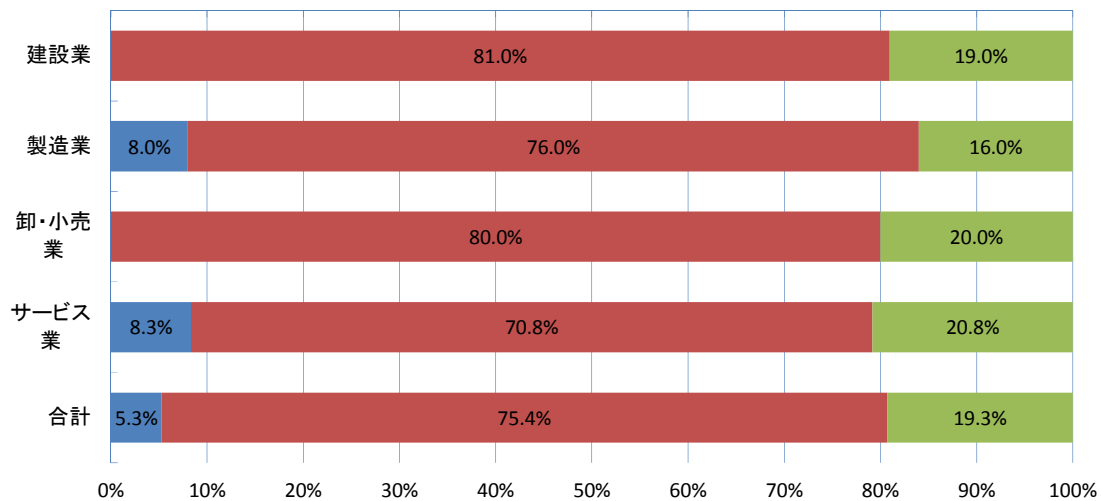
①利用実績なし

②利用実績あり

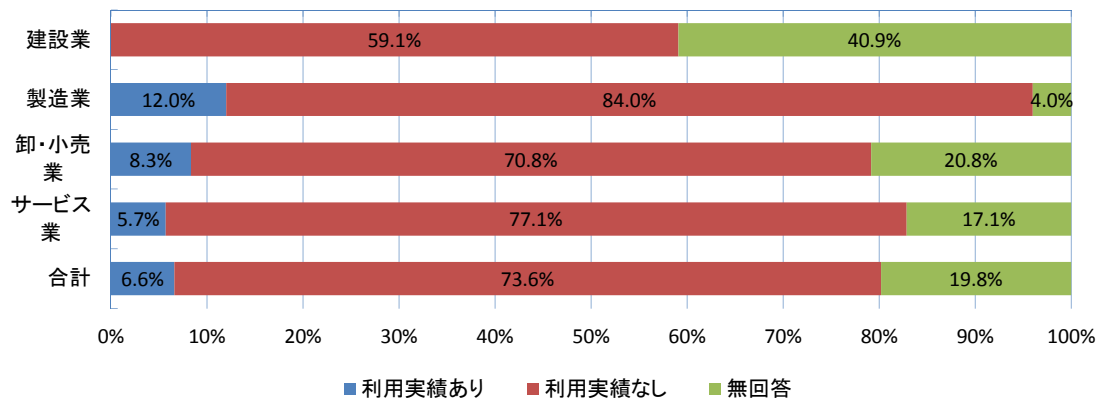
業種	あり	なし	無回答	合計
建設業	0	17	4	21
	0.0%	81.0%	19.0%	100.0%
製造業	2	19	4	25
	8.0%	76.0%	16.0%	100.0%
卸・小売業	0	16	4	20
	0.0%	80.0%	20.0%	100.0%
サービス業	4	34	10	48
	8.3%	70.8%	20.8%	100.0%
合計	6	86	22	114
	5.3%	75.4%	19.3%	100.0%

介護制度の利用状況

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



業種全体で「利用実績なし」は平成26年度の85.1%に増えていて特に建設業では100%となっている。

常用従業員の賃金についてお答えください。(栗山町内事業所への勤務者のみ)

問16) 平均の基本給についてお答えください。

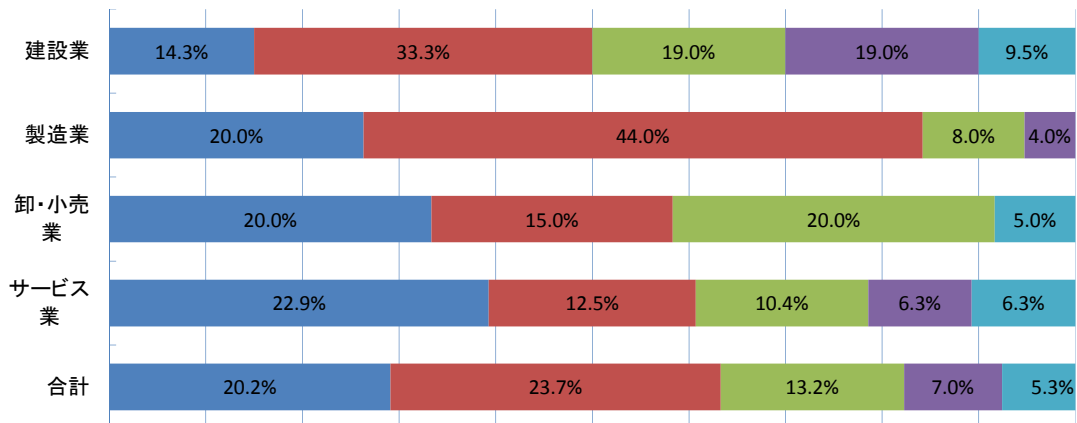
男 ()円、 女 ()円

基本給《男性》

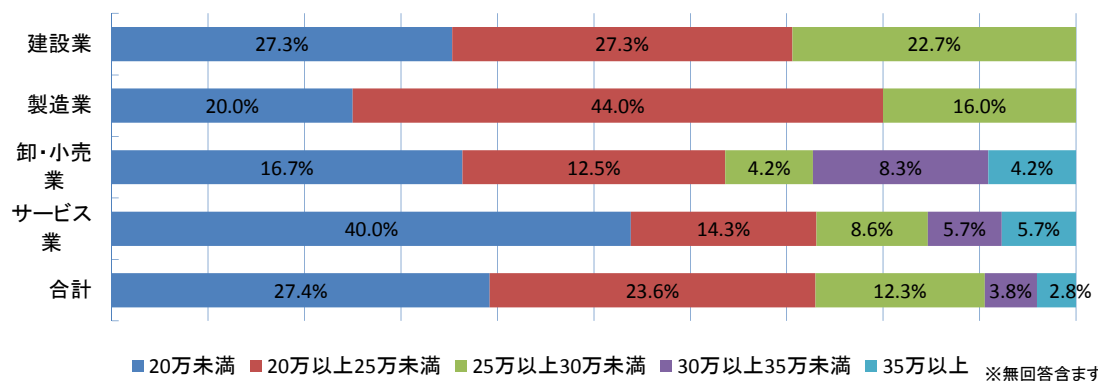
業種	20万未満	20万以上25万未満	25万以上30万未満	30万以上35万未満	35万以上	無回答	合計
建設業	3 14.3%	7 33.3%	4 19.0%	4 19.0%	2 9.5%	1 4.8%	21 100.0%
製造業	5 20.0%	11 44.0%	2 8.0%	1 4.0%	0 0.0%	6 24.0%	25 100.0%
卸・小売業	4 20.0%	3 15.0%	4 20.0%	0 0.0%	1 5.0%	8 40.0%	20 100.0%
サービス業	11 22.9%	6 12.5%	5 10.4%	3 6.3%	3 6.3%	20 41.7%	48 100.0%
合計	23 20.2%	27 23.7%	15 13.2%	8 7.0%	6 5.3%	35 30.7%	114 100.0%

常用従業員の賃金 《男性》

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



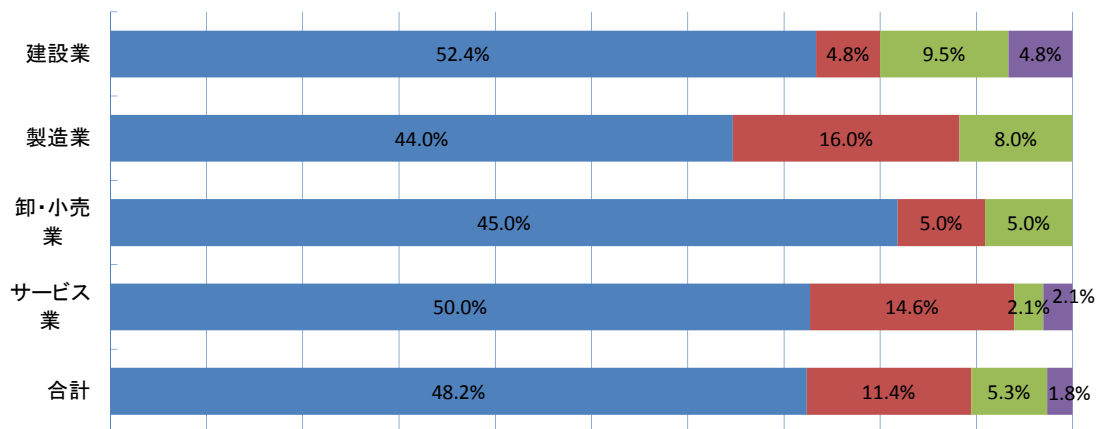
平成26年度と比べて業種全体で「20万円未満」の回答が約7%減っており、「30万以上」の回答が若干増えている。

基本給《女性》

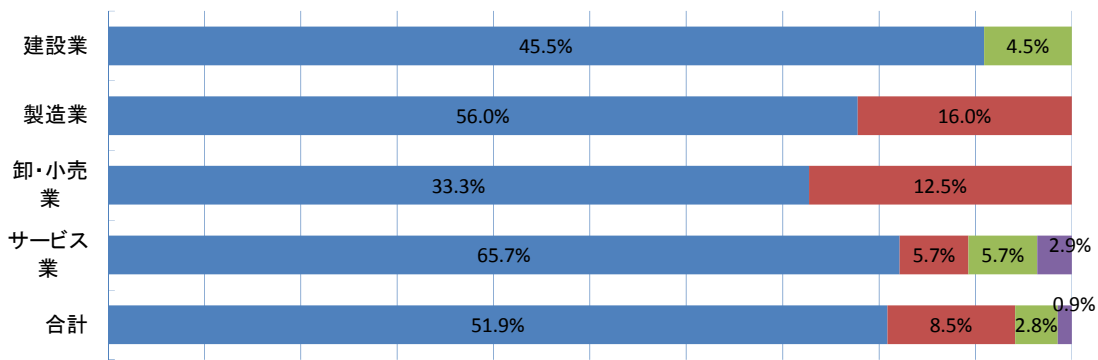
業種	20万未満	20万以上25万未満	25万以上30万未満	30万以上35万未満	35万以上	無回答	合計
建設業	11	1	2	1	0	6	21
	52.4%	4.8%	9.5%	4.8%	0.0%	28.6%	100.0%
製造業	11	4	2	0	0	8	25
	44.0%	16.0%	8.0%	0.0%	0.0%	32.0%	100.0%
卸・小売業	9	1	1	0	0	9	20
	45.0%	5.0%	5.0%	0.0%	0.0%	45.0%	100.0%
サービス業	24	7	1	1	0	15	48
	50.0%	14.6%	2.1%	2.1%	0.0%	31.3%	100.0%
合計	55	13	6	2	0	38	114
	48.2%	11.4%	5.3%	1.8%	0.0%	33.3%	100.0%

常用従業員の賃金 《女性》

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



■ 20万未満 ■ 20万以上25万未満 ■ 25万以上30万未満 ■ 30万以上35万未満 ■ 35万以上

※無回答含まず

平成26年度と比べて業種全体で「20万以上」の回答が若干増えている。

問17) 初任給についてお答えください。

	性別	中学卒	高校卒	短大卒	大学卒
常用従業員	男	円	円	円	円
	女	円	円	円	円

初任給《男性》

業種	中卒・最大	高卒・最大	短大・最大	大卒・最大
建設業	¥184,000	¥200,000	¥330,000	¥250,000
製造業		¥200,000	¥169,000	¥196,000
卸・小売業		¥190,000	¥171,000	¥285,000
サービス業	¥160,000	¥260,000	¥196,500	¥229,000
平均	¥172,000	¥212,500	¥216,625	¥240,000
業種	中卒・最小	高卒・最小	短大・最小	大卒・最小
建設業	¥140,000	¥133,000	¥141,000	¥190,000
製造業		¥149,000	¥157,000	¥163,000
卸・小売業		¥120,000	¥155,000	¥180,000
サービス業	¥130,000	¥120,000	¥130,000	¥130,000
平均	¥135,000	¥130,500	¥145,750	¥165,750
業種	中卒・平均	高卒・平均	短大・平均	大卒・平均
建設業	¥158,000	¥165,917	¥200,167	¥208,000
製造業		¥161,933	¥163,000	¥182,667
卸・小売業		¥149,500	¥162,500	¥205,313
サービス業	¥142,800	¥157,907	¥155,883	¥175,279
平均	¥150,400	¥158,814	¥170,388	¥192,815

初任給《女性》

業種	中卒・最大	高卒・最大	短大・最大	大卒・最大
建設業	¥160,000	¥250,000	¥180,000	¥200,000
製造業		¥161,600	¥169,000	¥196,000
卸・小売業		¥170,000	¥171,000	¥196,000
サービス業	¥145,000	¥185,000	¥210,000	¥205,000
平均	¥152,500	¥191,650	¥182,500	¥199,250
業種	中卒・最小	高卒・最小	短大・最小	大卒・最小
建設業	¥160,000	¥250,000	¥180,000	¥200,000
製造業		¥161,600	¥169,000	¥196,000
卸・小売業		¥170,000	¥171,000	¥196,000
サービス業	¥145,000	¥185,000	¥210,000	¥205,000
平均	¥152,500	¥191,650	¥182,500	¥199,250
業種	中卒・平均	高卒・平均	短大・平均	大卒・平均
建設業	¥150,000	¥164,875	¥157,400	¥193,750
製造業		¥150,267	¥163,000	¥182,667
卸・小売業		¥149,500	¥157,440	¥170,367
サービス業	¥138,500	¥145,354	¥161,393	¥173,173
平均	¥144,250	¥152,499	¥159,808	¥179,989

問18) ボーナスについてお答えください。

種 類	夏期手当	年末手当	年度末手当
一人平均支給額	円	円	円

業種	夏季・最大	年末・最大	年度末・最大	
建設業	¥331,000	¥550,000	¥400,000	
製造業	¥438,900	¥453,000	¥278,000	
卸・小売業	¥490,000	¥730,000	¥406,260	
サービス業	¥609,083	¥736,483	¥286,000	
平均	¥467,246	¥617,371	¥342,565	
業種	夏季・最小	年末・最小	年度末・最小	
建設業	¥25,000	¥72,000	¥29,500	
製造業	¥89,250	¥103,000	¥278,000	
卸・小売業	¥100,000	¥160,000	¥336,000	
サービス業	¥20,000	¥34,252	¥20,000	
平均	¥58,563	¥92,313	¥165,875	
業種	夏季・平均	年末・平均	年度末・平均	合計
建設業	¥188,072	¥297,772	¥159,500	¥645,344
製造業	¥257,788	¥282,250	¥278,000	¥818,038
卸・小売業	¥291,253	¥360,535	¥371,130	¥1,022,918
サービス業	¥246,279	¥303,042	¥119,091	¥668,412
平均	¥245,848	¥310,900	¥231,930	¥788,678

問19) 諸手当の状況についてお答えください。

1) 家族・扶養手当はありますか。

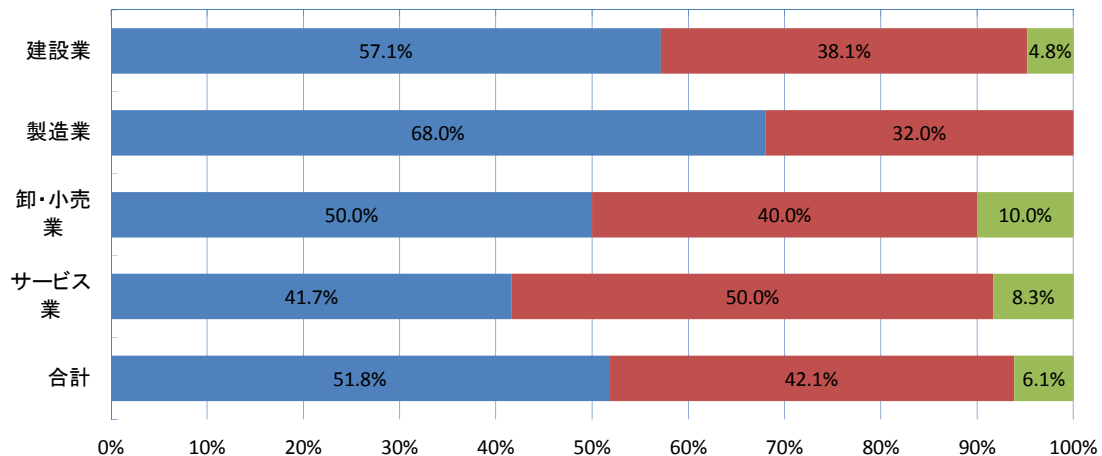
①ある(一人当りの平均額: 円)

②ない

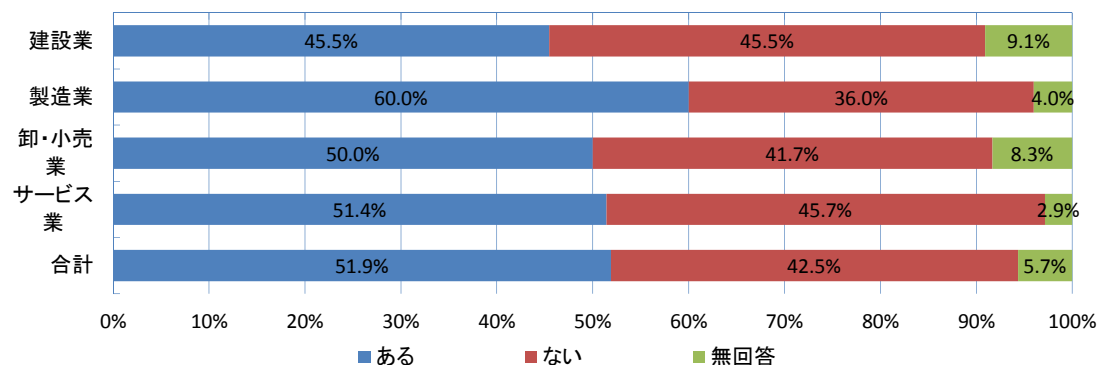
業種	ある	平均額・最大	平均額・最小	平均額・平均	ない	無回答	合計
建設業	12 57.1%	¥20,000	¥3,000	¥8,045	8 38.1%	1 4.8%	21 100.0%
製造業	17 68.0%	¥15,000	¥4,000	¥7,143	8 32.0%	0 0.0%	25 100.0%
卸・小売業	10 50.0%	¥20,000	¥1,000	¥8,500	8 40.0%	2 10.0%	20 100.0%
サービス業	20 41.7%	¥34,000	¥2,660	¥14,478	24 50.0%	4 8.3%	48 100.0%
合計	59 51.8%	-	-	-	48 42.1%	7 6.1%	114 100.0%

家族・扶養手当について

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



製造業の「ある」という回答が68.0%と最も多くなっている。

2) 住宅手当はありますか。

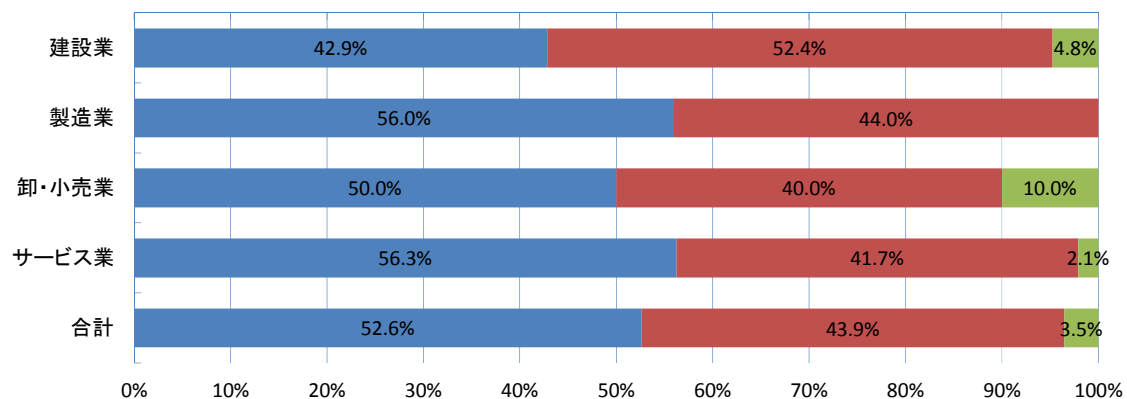
- ①ある(上限額: 円、 平均額: 円、 現在の適用人数: 人)
- ②ない

業種	ある	上限額・最大	上限額・最小	上限額・平均	平均額・最大	平均額・最小	平均額・平均	ない	無回答	合計
建設業	9	¥25,000	¥7,500	¥17,813	¥17,000	¥5,000	¥11,067	11	1	21
	42.9%							52.4%	4.8%	100.0%
製造業	14	¥50,000	¥3,000	¥13,545	¥14,333	¥4,300	¥6,628	11	0	25
	56.0%							44.0%	0.0%	100.0%
卸・小売業	10	¥30,000	¥17,000	¥21,750	¥18,000	¥10,000	¥14,175	8	2	20
	50.0%							40.0%	10.0%	100.0%
サービス業	27	¥50,000	¥3,000	¥19,304	¥32,000	¥3,000	¥12,695	20	1	48
	56.3%							41.7%	2.1%	100.0%
合計	60	-	-	-	-	-	-	50	4	114
	52.6%							43.9%	3.5%	100.0%

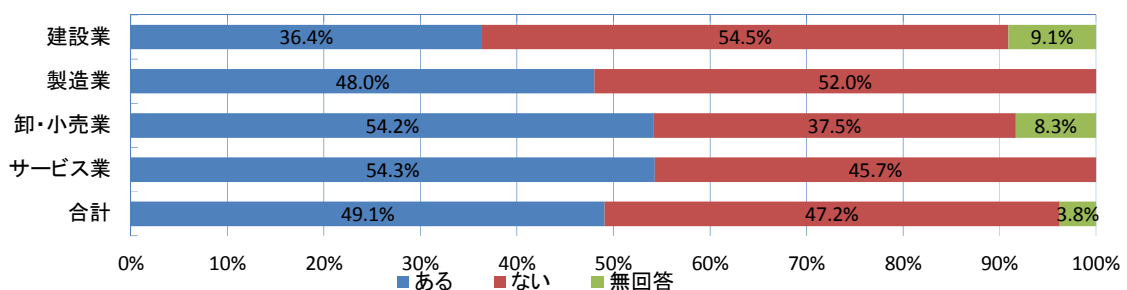
業種	住宅手当適用人数	住宅手当適用人数・平均
建設業	73	9.1
製造業	153	13.9
卸・小売業	39	7.8
サービス業	284	15.8
合計	549	13.1

住宅手当について

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



平成26年度と比べて業種全体で「ある」と回答が若干増えている。

3) 通勤手当はありますか。

①ある(上限額: 円、 平均額: 円、 現在の適用人数: 人)

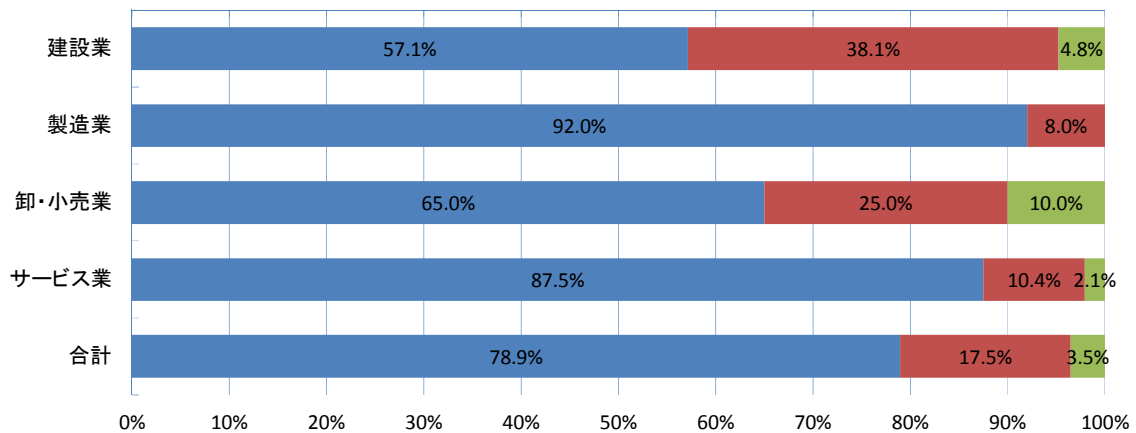
②ない

業種	ある	上限額・最大	上限額・最小	上限額・平均	平均額・最大	平均額・最小	平均額・平均	ない	無回答	合計
建設業	12	¥80,000	¥5,000	¥22,018	¥17,930	¥5,000	¥11,006	8	1	21
	57.1%							38.1%	4.8%	100.0%
製造業	23	¥50,000	¥7,000	¥19,729	¥15,180	¥1,210	¥8,880	2	0	25
	92.0%							8.0%	0.0%	100.0%
卸・小売業	13	¥50,000	¥5,000	¥18,557	¥26,000	¥5,000	¥13,317	5	2	20
	65.0%							25.0%	10.0%	100.0%
サービス業	42	¥55,000	¥3,000	¥18,976	¥35,000	¥1,700	¥10,809	5	1	48
	87.5%							10.4%	2.1%	100.0%
合計	90	-	-	-	-	-	-	20	4	114
	78.9%							17.5%	3.5%	100.0%

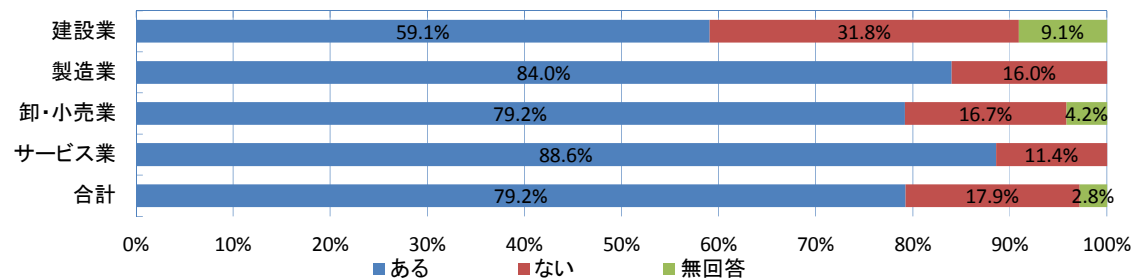
業種	通勤手当適用人数	通勤手当適用人数・平均
建設業	78	13
製造業	269	15.8
卸・小売業	33	4.7
サービス業	504	19.4
合計	884	15.8

通勤手当について

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



製造業とサービス業の「ある」という回答が85%以上と非常に多くなっている。

4) 燃料手当はありますか。

①ある (世帯主の平均額: 円)

(準世帯主の平均額: 円)

(単身者の平均額: 円)

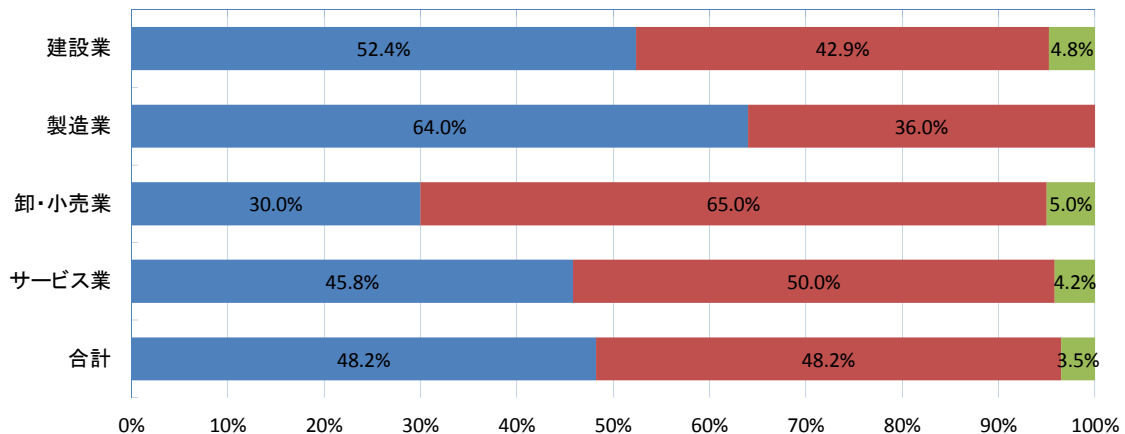
(一律: 円)

②ない

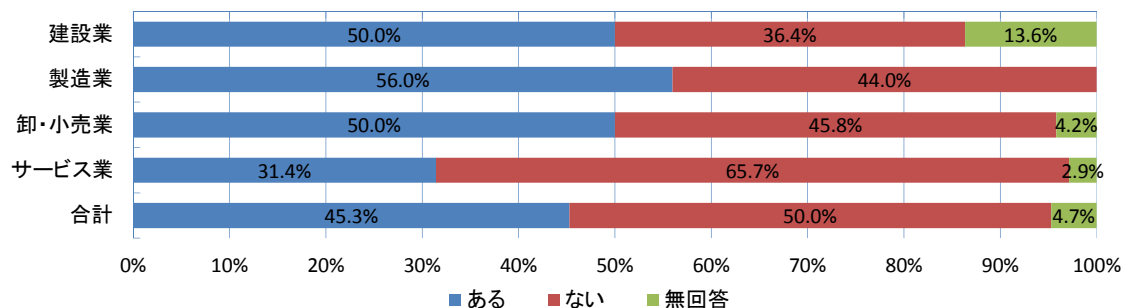
業種	ある	世帯主平均額・平均	準世帯主平均額・平均	単身者平均額・平均	一律・平均	ない	無回答	合計
建設業	11 52.4%	¥94,286		¥55,000	¥56,667	9 42.9%	1 4.8%	21 100.0%
製造業	16 64.0%	¥95,945	¥54,810	¥36,762	¥55,000	9 36.0%	0 0.0%	25 100.0%
卸・小売業	6 30.0%	¥106,100	¥77,400	¥43,025		13 65.0%	1 5.0%	20 100.0%
サービス業	22 45.8%	¥79,542	¥59,531	¥43,124	¥50,000	24 50.0%	2 4.2%	48 100.0%
合計	55 48.2%	-	-	-	-	55 48.2%	4 3.5%	114 100.0%

燃料手当について

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



業種全体で「ある」「ない」の回答が48.2%と同じである。

貴事業所の諸制度等実施状況についてお答えください。

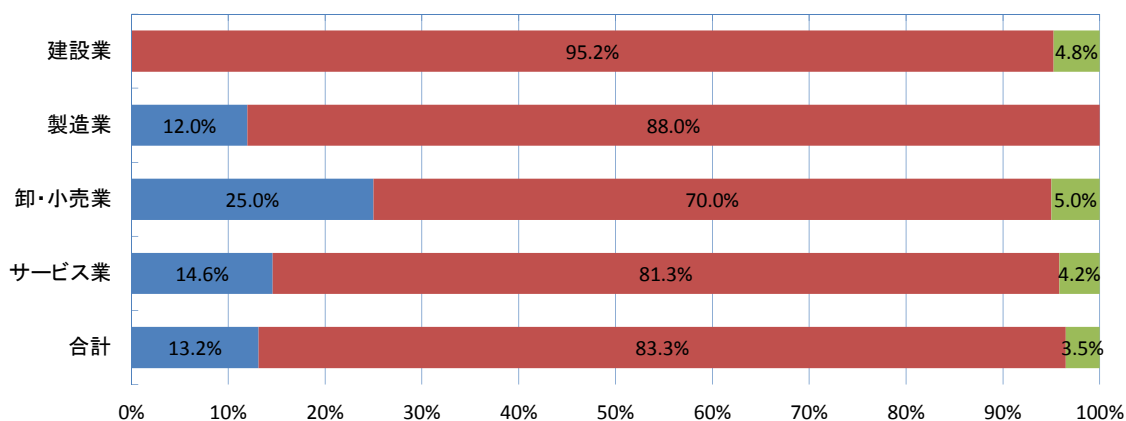
問20) 労働組合はありますか。

- ①ある (加盟上部組織:)
- ②ない

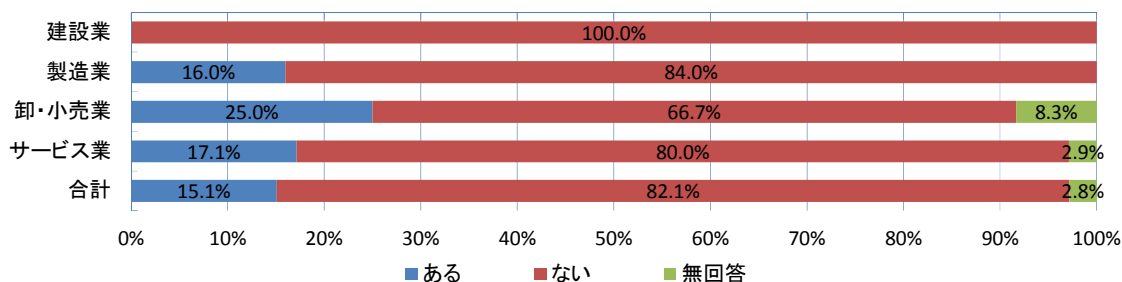
業種	ある	ない	無回答	合計
建設業	0	20	1	21
	0.0%	95.2%	4.8%	100.0%
製造業	3	22	0	25
	12.0%	88.0%	0.0%	100.0%
卸・小売業	5	14	1	20
	25.0%	70.0%	5.0%	100.0%
サービス業	7	39	2	48
	14.6%	81.3%	4.2%	100.0%
合計	15	95	4	114
	13.2%	83.3%	3.5%	100.0%

労働組合について

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



業種全体で「ない」という回答が83.3%と多くなっている。建設業では「ある」という回答が平成26年度とも0%となっている。

加盟上部組織

JAM 日本化学エネルギー産業労働組合連合会
 VAゼンセン連合
 交通労連
 全銀連
 電力総連

定年制度《男女》

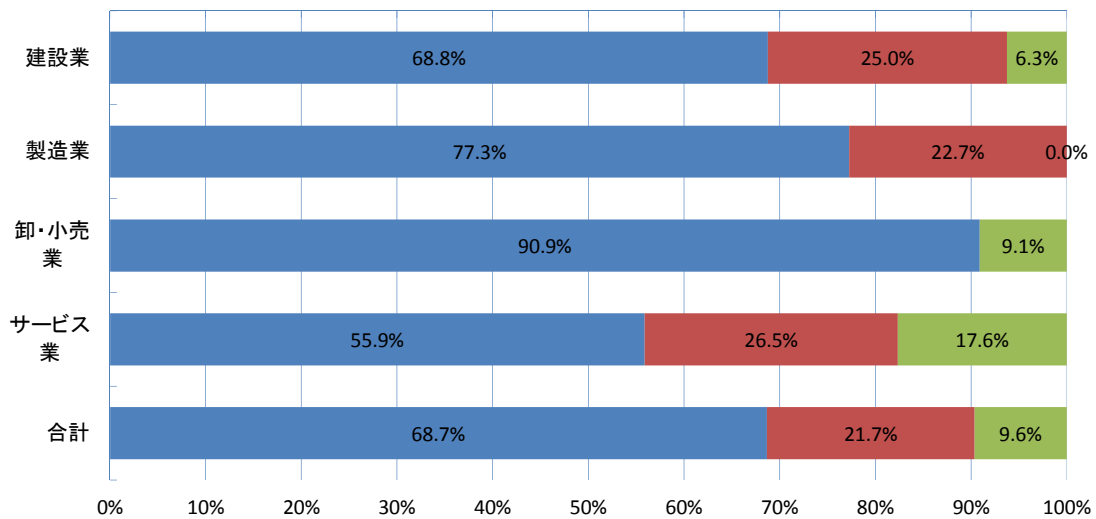
定年制度	一律	男女別	無回答	合計
ある	75	2	5	82

定年制度《年齢別》

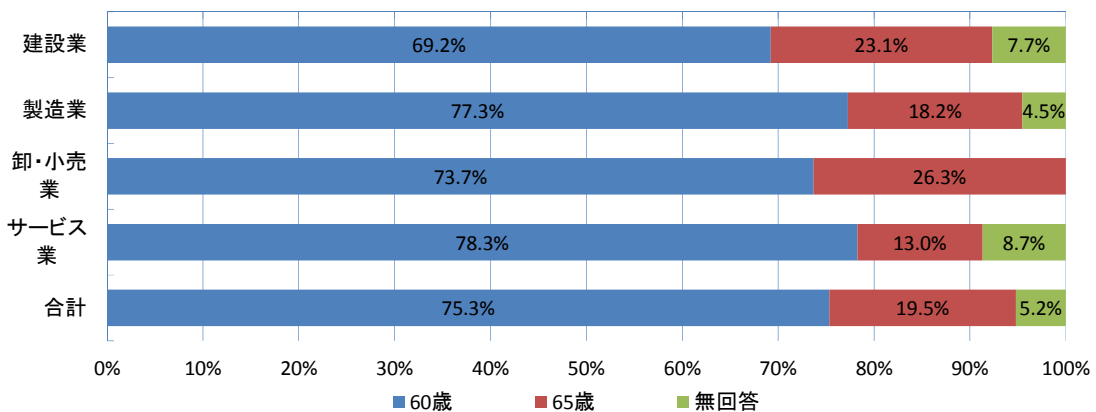
業種	60歳	65歳	無回答	合計
建設業	11	4	1	16
	68.8%	25.0%	6.3%	100.0%
製造業	17	5	0	22
	77.3%	22.7%	0.0%	100.0%
卸・小売業	10	0	1	11
	90.9%	0.0%	9.1%	100.0%
サービス業	19	9	6	34
	55.9%	26.5%	17.6%	100.0%
合計	57	18	8	83
	68.7%	21.7%	9.6%	100.0%

定年制度 《年齢別》

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



卸・小売業で「60歳」という回答が90.9%と最も多くなっている。

2) 定年後の再雇用制度(定年制度がある場合)

①ある

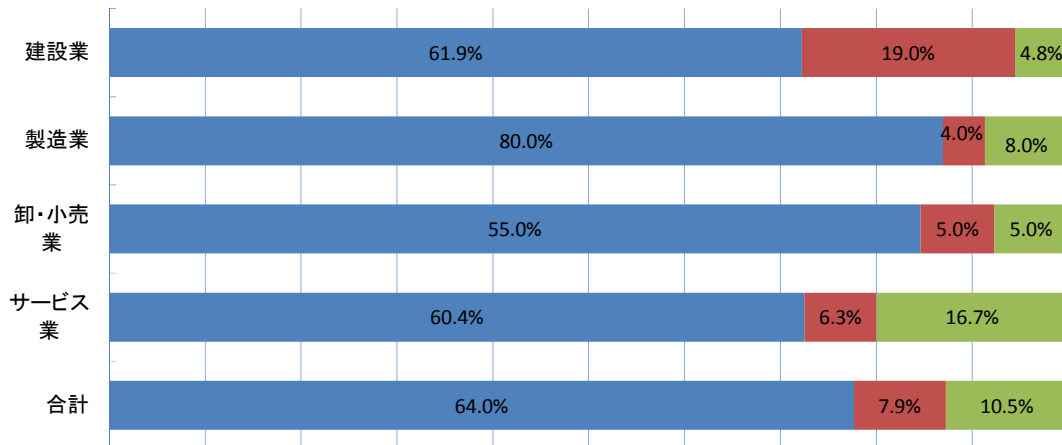
②検討中

③ない

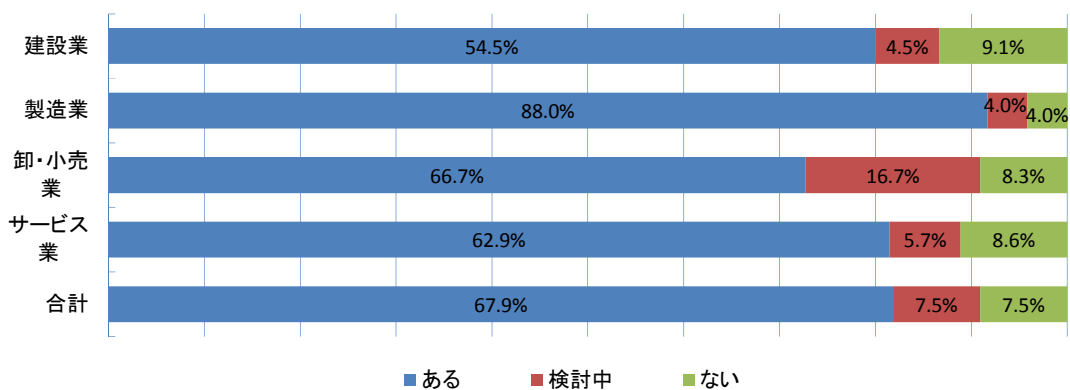
業種	ある	検討中	ない	無回答	合計
建設業	13	4	1	3	21
	61.9%	19.0%	4.8%	14.3%	100.0%
製造業	20	1	2	2	25
	80.0%	4.0%	8.0%	8.0%	100.0%
卸・小売業	11	1	1	7	20
	55.0%	5.0%	5.0%	35.0%	100.0%
サービス業	29	3	8	8	48
	60.4%	6.3%	16.7%	16.7%	100.0%
合計	73	9	12	20	114
	64.0%	7.9%	10.5%	17.5%	100.0%

定年後の再雇用

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



平成26年度と比べて業種全体で「ある」という回答が若干減っているが、建設業のみが約5%増えている。

問22) 退職金制度についてお答えください。

1) 退職金制度はありますか。

①ある

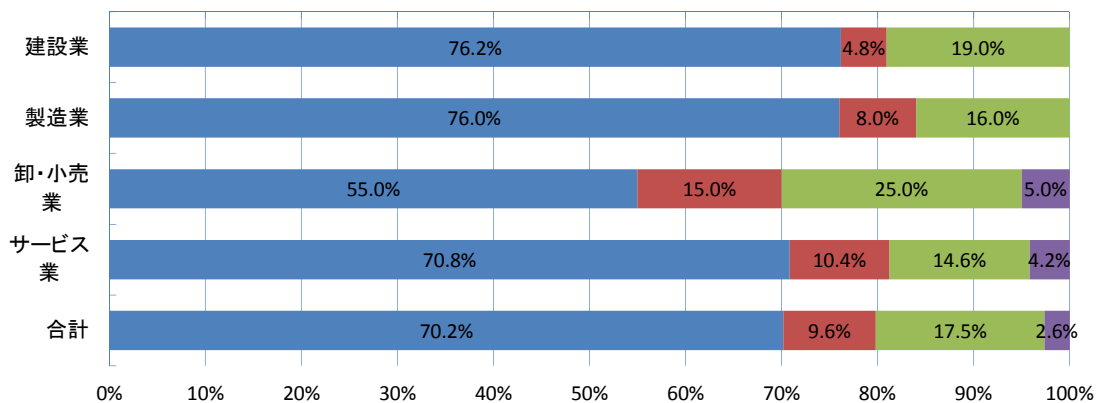
②検討中

③ない

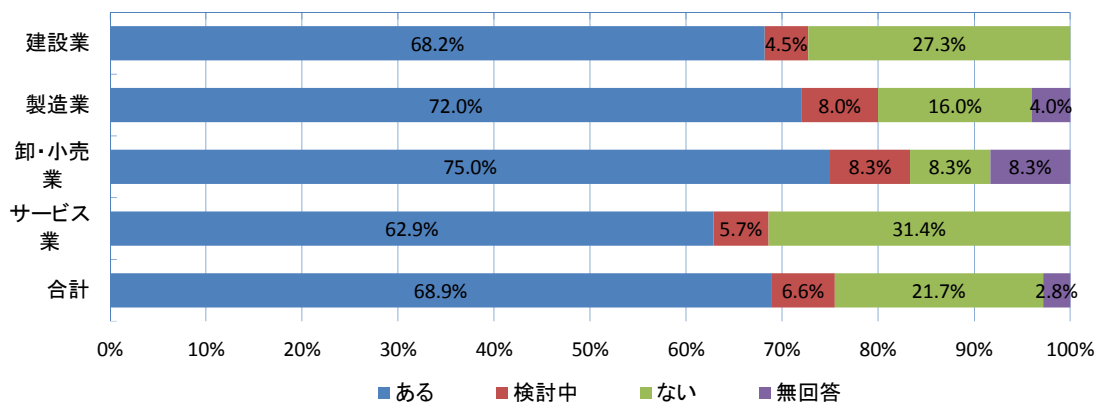
業種	ある	検討中	ない	無回答	合計
建設業	16	1	4	0	21
	76.2%	4.8%	19.0%	0.0%	100.0%
製造業	19	2	4		25
	76.0%	8.0%	16.0%	0.0%	100.0%
卸・小売業	11	3	5	1	20
	55.0%	15.0%	25.0%	5.0%	100.0%
サービス業	34	5	7	2	48
	70.8%	10.4%	14.6%	4.2%	100.0%
合計	80	11	20	3	114
	70.2%	9.6%	17.5%	2.6%	100.0%

退職金制度について

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



業種全体で「ある」という回答が大半を占めている。平成26年度と比べると卸・小売業で「ある」という回答が20%減っている。

問23) 早期(勸奨)退職制度についてお答えください。

1) 早期(勸奨)退職制度はありますか

①ある ……2)へ

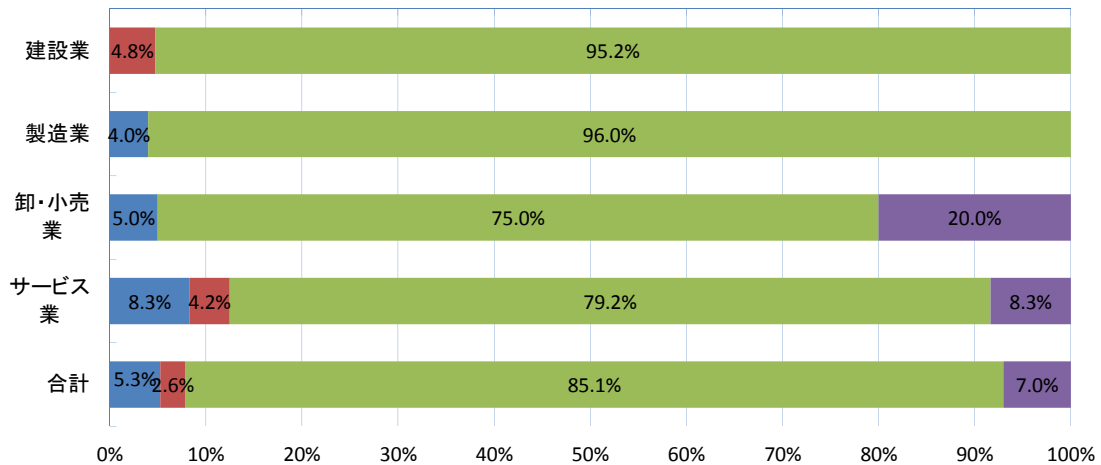
②検討中

③ない

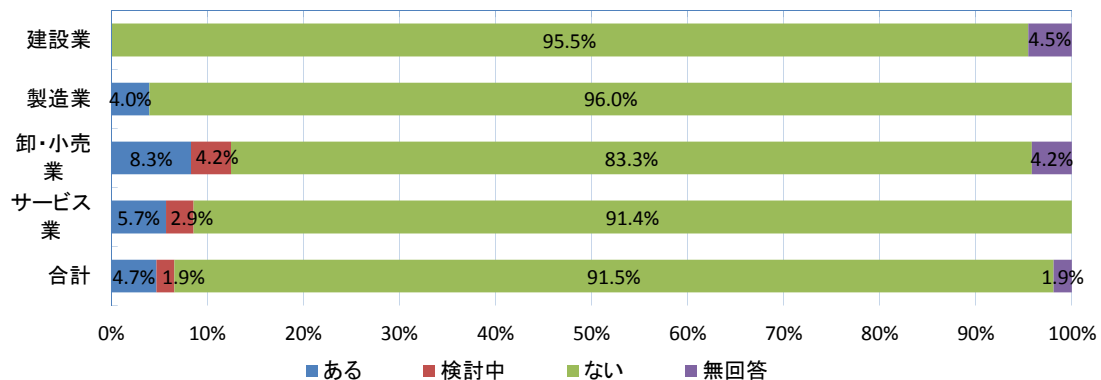
業種	ある	検討中	ない	無回答	合計
建設業	0	1	20	0	21
	0.0%	4.8%	95.2%	0.0%	100.0%
製造業	1	0	24	0	25
	4.0%	0.0%	96.0%	0.0%	100.0%
卸・小売業	1	0	15	4	20
	5.0%	0.0%	75.0%	20.0%	100.0%
サービス業	4	2	38	4	48
	8.3%	4.2%	79.2%	8.3%	100.0%
合計	6	3	97	8	114
	5.3%	2.6%	85.1%	7.0%	100.0%

早期(勸奨)退職制度について

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



業種全体で「ない」という回答が平成26年度の91.5%に対して85.1%と減っている。

2) 「ある」と答えた企業のみお答え下さい

①対象年齢～

1. 58歳以上

3. 50歳以上

2. 55歳以上

4. その他()

②早期(勸奨)退職制度使った場合、退職金などの上乗せはありますか

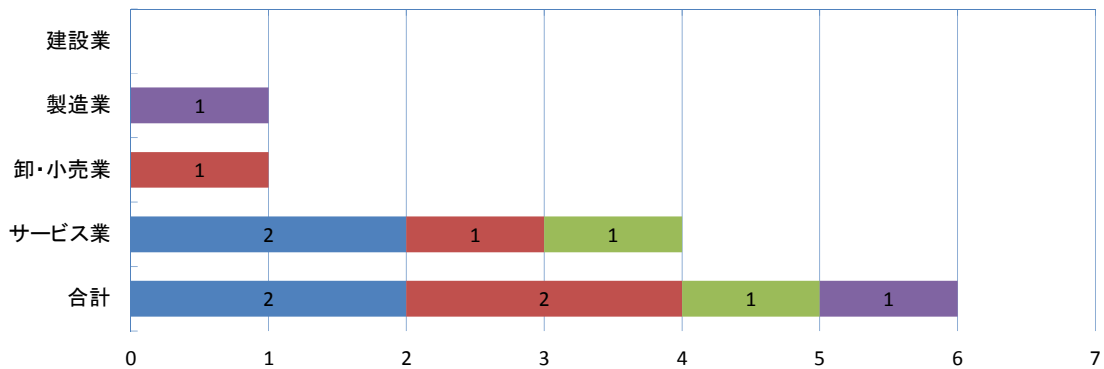
① ある [内容

② ない

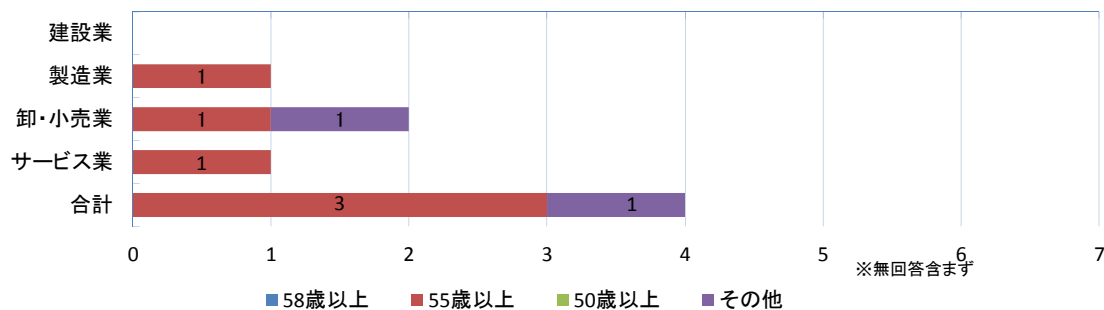
業種	58歳以上	55歳以上	50歳以上	その他	無回答	合計
建設業					21	21
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
製造業				1	24	25
	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	96.0%	100.0%
卸・小売業		1			19	20
	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	95.0%	100.0%
サービス業	2	1	1		44	48
	4.2%	2.1%	2.1%	0.0%	91.7%	100.0%
合計	2	2	1	1	108	114
	1.8%	1.8%	0.9%	0.9%	94.7%	100.0%

早期退職制度の対象年齢

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



サービス業のみ「50歳以上」という回答がある。

上乗せ

業種	ある	ない	無回答	合計
建設業	0	0	21	21
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
製造業	1	0	24	25
	4.0%	0.0%	96.0%	100.0%
卸・小売業			20	20
	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
サービス業	4		44	48
	8.3%	0.0%	91.7%	100.0%
合計	5	0	109	114
	4.4%	0.0%	95.6%	100.0%

※回答数が少ないためグラフ表記なし

上乗せ内容

※回答無し

問24) 福利厚生制度についてお答えください。

1) 福利厚生制度がありますか

①ある ……2)へ

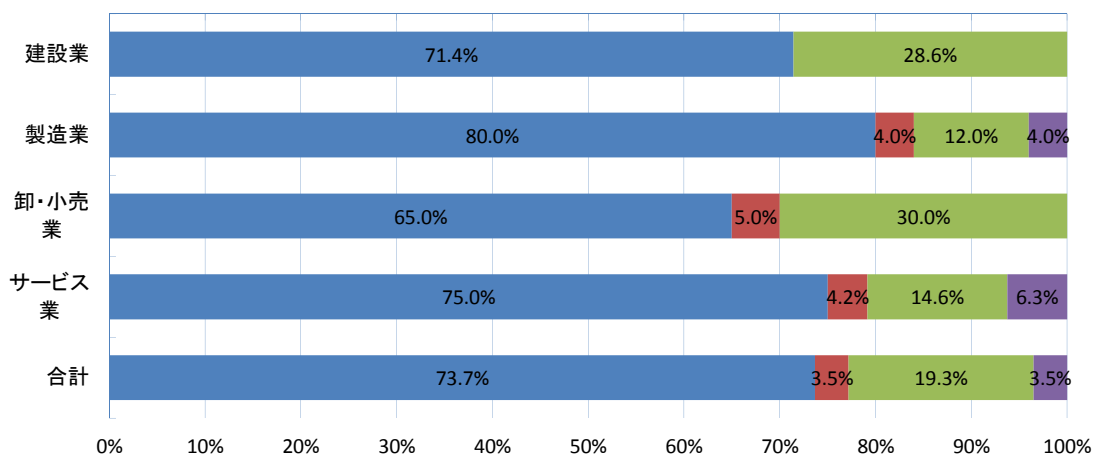
②検討中

③ない

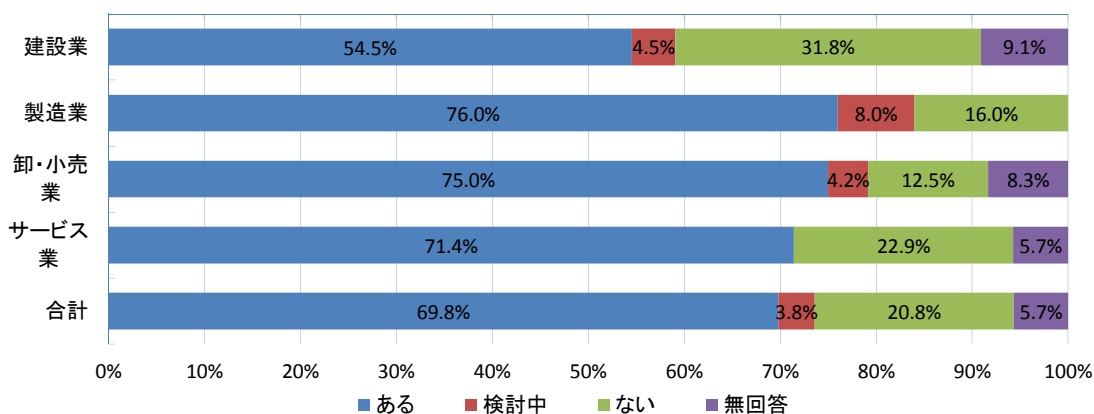
業種	ある	検討中	ない	無回答	合計
建設業	15	0	6	0	21
	71.4%	0.0%	28.6%	0.0%	100.0%
製造業	20	1	3	1	25
	80.0%	4.0%	12.0%	4.0%	100.0%
卸・小売業	13	1	6	0	20
	65.0%	5.0%	30.0%	0.0%	100.0%
サービス業	36	2	7	3	48
	75.0%	4.2%	14.6%	6.3%	100.0%
合計	84	4	22	4	114
	73.7%	3.5%	19.3%	3.5%	100.0%

福利厚生制度について

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



サービス業の「ある」という回答が平成26年度の71.4%に対して62.1%と減っている。

2) 「ある」と答えた企業のみお答えください(複数回答可)

①住宅・生活資金の貸付	②旅行・レクリエーション等の実施
③冠婚葬祭に係る慶弔見舞金の支給	④その他()

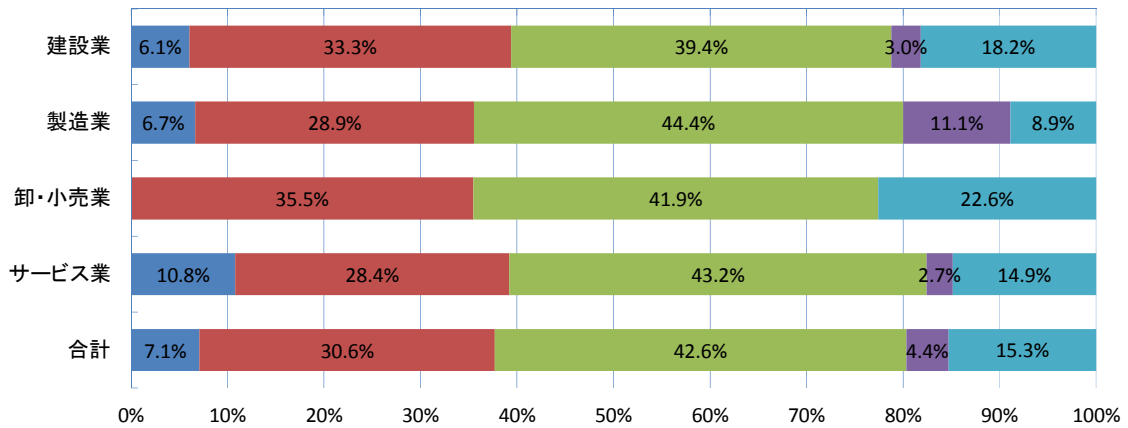
②旅行・レクリエーション等の実施

④その他()

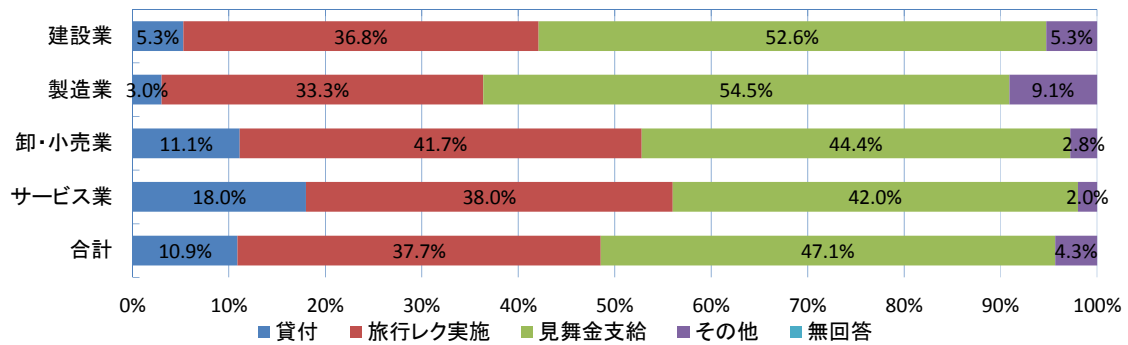
業種	貸付	旅行レク実施	見舞金支給	その他	無回答	合計
建設業	2	11	13	1	6	33
	6.1%	33.3%	39.4%	3.0%	18.2%	100.0%
製造業	3	13	20	5	4	45
	6.7%	28.9%	44.4%	11.1%	8.9%	100.0%
卸・小売業	0	11	13	0	7	31
	0.0%	35.5%	41.9%	0.0%	22.6%	100.0%
サービス業	8	21	32	2	11	74
	10.8%	28.4%	43.2%	2.7%	14.9%	100.0%
合計	13	56	78	8	28	183
	7.1%	30.6%	42.6%	4.4%	15.3%	100.0%

福利厚生制度 《内容》

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



「冠婚葬祭に係る慶弔見舞金の支給」という回答が最も多く、次いで「旅行・レクリエーション等の実施」が多い。

その他

花見・忘年会等

勤続表彰

共濟保險加入

総合福祉団体定期保険

作業服貸与、休日出勤時食事

貴事業所の心身(体)障がい者の雇用状況についてお答えください。

問25) 現在心身(体)障がい者を雇用していますか。

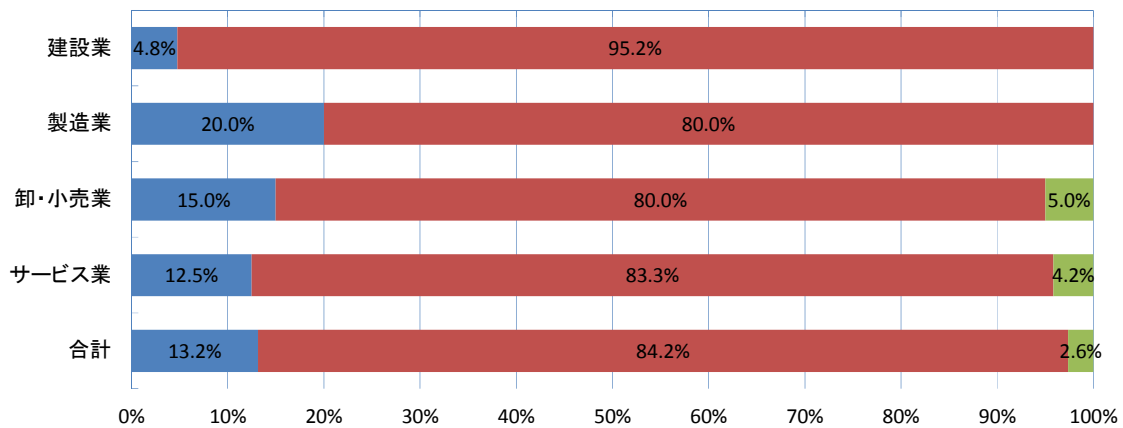
①はい → 男 ()人、女 ()人

②いいえ → ア. 今後雇用予定 イ. 今後検討する ウ. 雇用予定はない

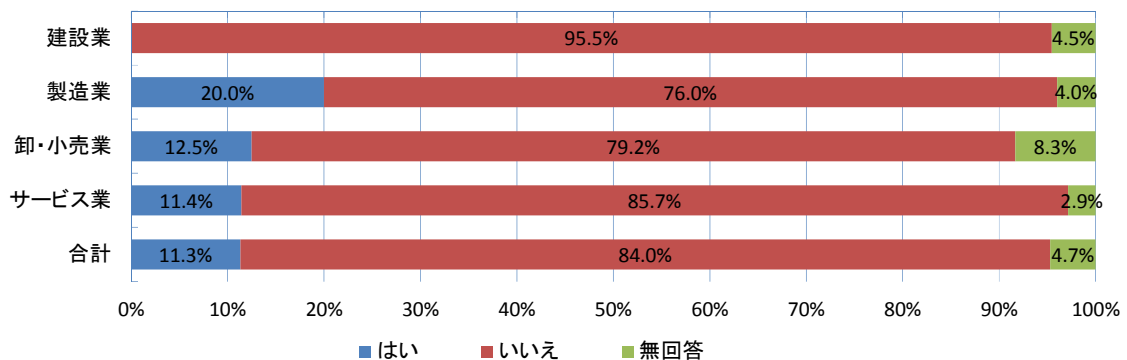
業種	はい	いいえ	無回答	合計
建設業	1	20	0	21
	4.8%	95.2%	0.0%	100.0%
製造業	5	20	0	25
	20.0%	80.0%	0.0%	100.0%
卸・小売業	3	16	1	20
	15.0%	80.0%	5.0%	100.0%
サービス業	6	40	2	48
	12.5%	83.3%	4.2%	100.0%
合計	15	96	3	114
	13.2%	84.2%	2.6%	100.0%

心身(体)障がい者 <雇用>

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



業種全体で「雇用していない」という回答が80%以上と非常に多くなっている。

心身障がい者≪雇用人数≫

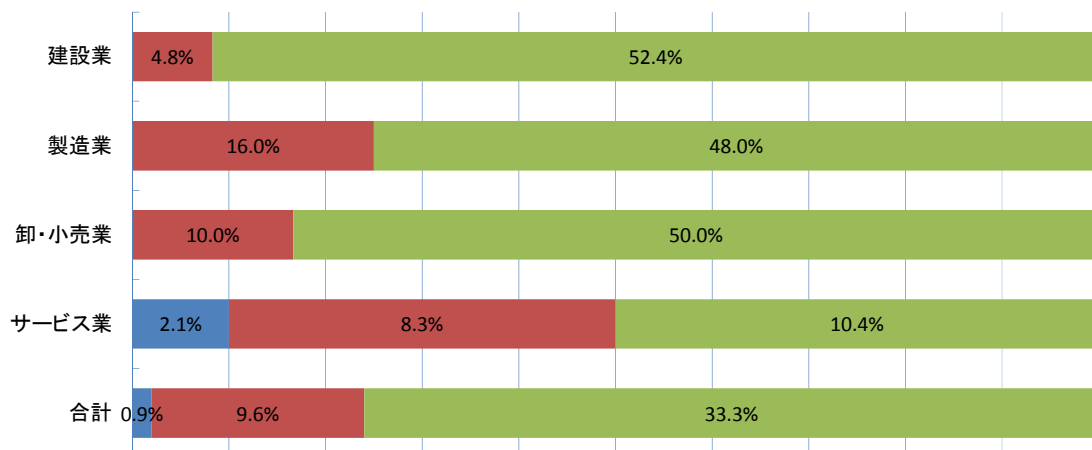
業種	男	女	平均
建設業	1	0	0.5
製造業	16	9	12.5
卸・小売業	2	2	2
サービス業	7	3	5
合計	26	14	20.0

心身障がい者≪採用予定≫

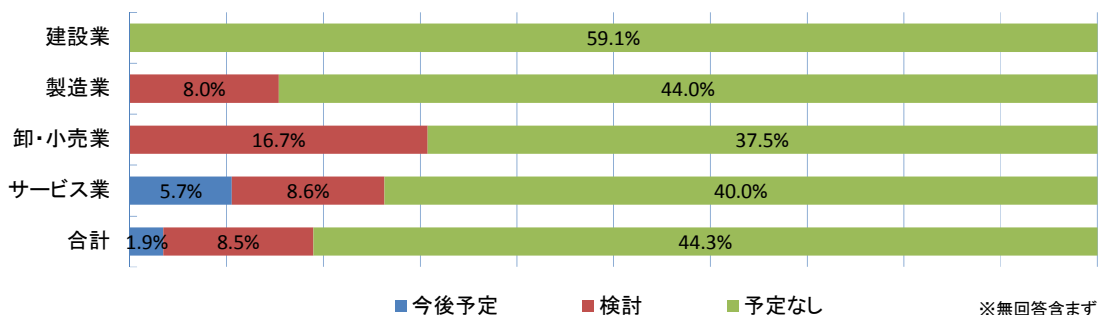
業種	今後予定	検討	予定なし	無回答	合計
建設業	0	1	11	9	21
	0.0%	4.8%	52.4%	42.9%	100.0%
製造業	0	4	12	9	25
	0.0%	16.0%	48.0%	36.0%	100.0%
卸・小売業	0	2	10	8	20
	0.0%	10.0%	50.0%	40.0%	100.0%
サービス業	1	4	5	38	48
	2.1%	8.3%	10.4%	79.2%	100.0%
合計	1	11	38	64	114
	0.9%	9.6%	33.3%	56.1%	100.0%

心身(体)障がい者 ≪採用予定≫

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



業種全体で「予定なし」という回答が多くなっている。

問26) 貴事業所は65歳まで定年を引き上げていますか。

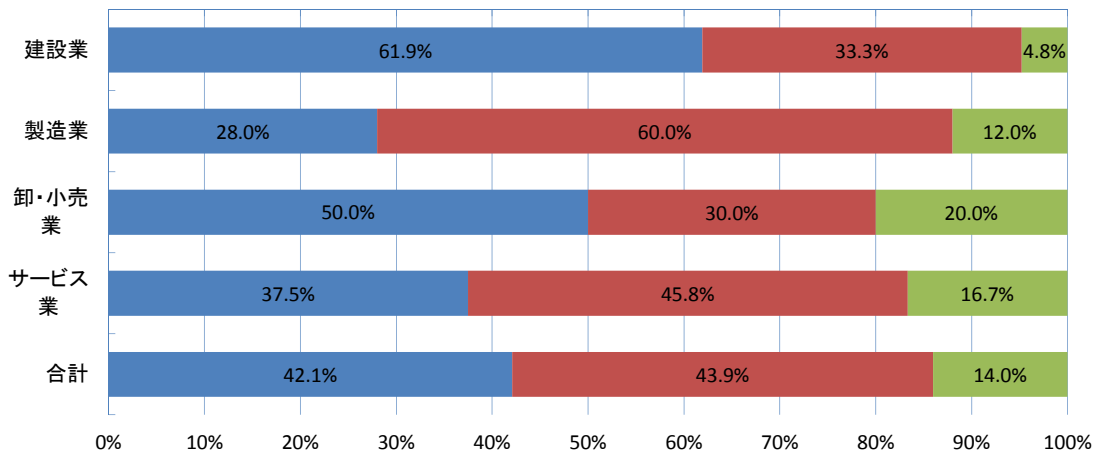
①はい

②いいえ

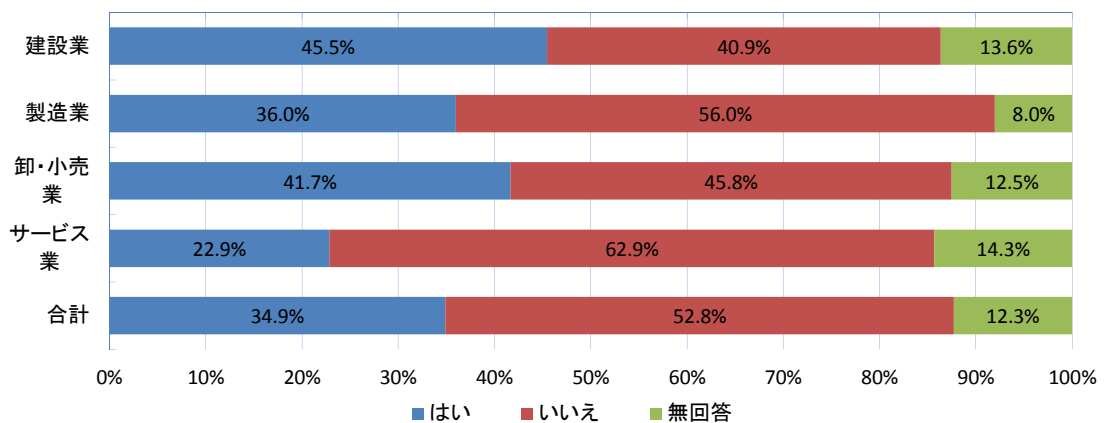
業種	はい	いいえ	無回答	合計
建設業	13	7	1	21
	61.9%	33.3%	4.8%	100.0%
製造業	7	15	3	25
	28.0%	60.0%	12.0%	100.0%
卸・小売業	10	6	4	20
	50.0%	30.0%	20.0%	100.0%
サービス業	18	22	8	48
	37.5%	45.8%	16.7%	100.0%
合計	48	50	16	114
	42.1%	43.9%	14.0%	100.0%

定年の引き上げについて

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



業種全体で「定年を引き上げる」が平成26年度の34.9%に対して42.1%と増えている。

臨時・パート・季節労働者についてお答えください。

問27) 最近1年間の新規採用者数についてお答えください。

	臨 時	パ ー ト	季節労働者
新規採用	人	人	人

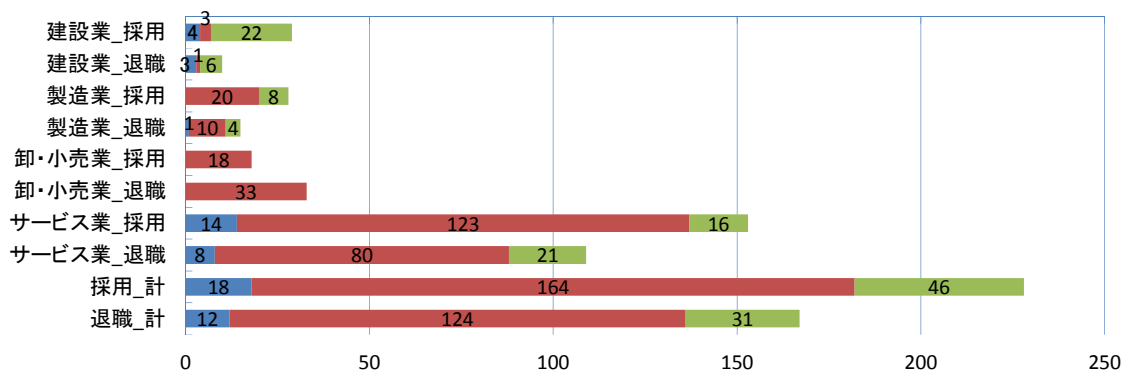
問28) 最近1年間の退職者数についてお答えください。

	臨 時	パ ー ト	季節労働者
退職	人	人	人

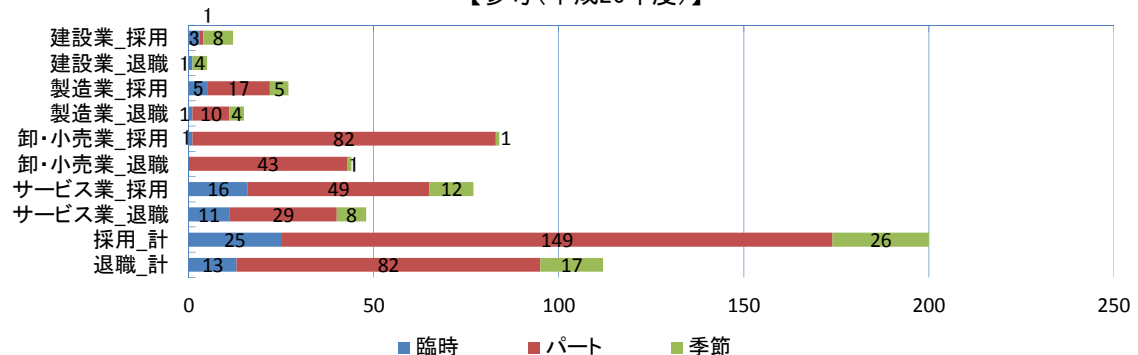
業種	採用・臨時	退職・臨時	採用・パート	退職・パート	採用・季節	退職・季節	合計	採用計	退職計
建設業	4	3	3	1	22	6	39	29	10
	10.3%	7.7%	7.7%	2.6%	56.4%	15.4%	100.0%		
製造業	0	1	20	10	8	4	43	28	15
	0.0%	2.3%	46.5%	23.3%	18.6%	9.3%	100.0%		
卸・小売業	0	0	18	33	0	0	51	18	33
	0.0%	0.0%	35.3%	64.7%	0.0%	0.0%	100.0%		
サービス業	14	8	123	80	16	21	262	153	109
	5.3%	3.1%	46.9%	30.5%	6.1%	8.0%	100.0%		
合計	18	12	164	124	46	31	395	228	167
	4.6%	3.0%	41.5%	31.4%	11.6%	7.8%	100.0%		

臨時、パート、季節労働者の新規採用・退職数

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



サービス業の「パート」の採用人数が123人と非常に多くなっている。

問29) 今後の方針についてお答えください。

①増員の予定

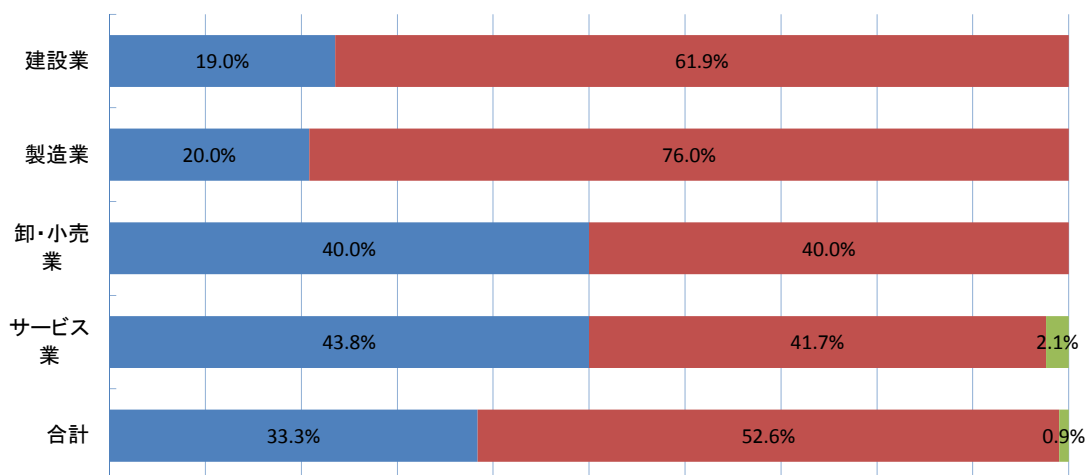
②現状維持

③減員予定

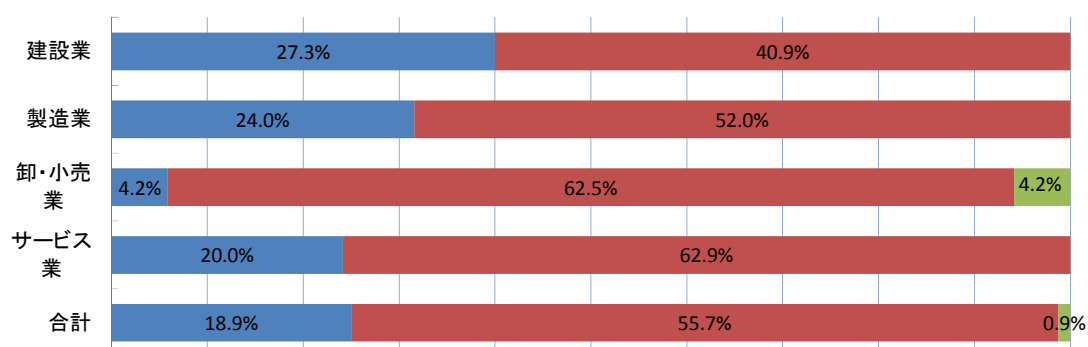
業種	増員予定	現状維持	減員予定	無回答	合計
建設業	4	13	0	4	21
	19.0%	61.9%	0.0%	19.0%	100.0%
製造業	5	19	0	1	25
	20.0%	76.0%	0.0%	4.0%	100.0%
卸・小売業	8	8	0	4	20
	40.0%	40.0%	0.0%	20.0%	100.0%
サービス業	21	20	1	6	48
	43.8%	41.7%	2.1%	12.5%	100.0%
合計	38	60	1	15	114
	33.3%	52.6%	0.9%	13.2%	100.0%

労働者の採用予定

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



■ 増員予定 ■ 現状維持 ■ 減員予定

※無回答含まず

業種全体で「増員の予定」は平成26年度の18.9%に対して33.3%と増えている。卸・小売業・サービス業で「増員の予定」という回答が大幅に増えているが、建設業・製造業では減っている。

問30) 賃金について平均月給をお答えください。

	臨 時	パ ー ト	季節労働者
事務系	円	円(時給 円)	円
技術系	円	円(時給 円)	円
労務系	円	円(時給 円)	円

事務

業種	臨時・最大	パート・最大	パート・時給・最大	季節・最大	臨時・最小	パート・最小	パート・時給・最小	季節・最小
建設業		¥60,000	¥800			¥60,000	¥800	
製造業		¥158,823	¥950			¥50,000	¥786	
卸・小売業		¥150,000	¥891			¥60,000	¥786	
サービス業	¥80,000	¥122,433	¥980		¥80,000	¥60,000	¥781	
平均	¥80,000	¥122,814	¥905		¥80,000	¥57,500	¥788	

業種	臨時・平均	パート・平均	パート・時給・平均	季節・平均
建設業		¥60,000	¥800	
製造業		¥109,258	¥838	
卸・小売業		¥111,878	¥814	
サービス業		¥80,348	¥829	
平均		¥90,371	¥820	

技術

業種	臨時・最大	パート・最大	パート・時給・最大	季節・最大	臨時・最小	パート・最小	パート・時給・最小	季節・最小
建設業		¥140,000	¥800	¥250,000		¥140,000	¥800	¥200,000
製造業	¥280,000	¥62,000	¥1,400		¥165,000	¥62,000	¥780	
卸・小売業		¥300,000	¥2,000			¥141,000	¥786	
サービス業		¥190,000	¥1,250	¥337,000		¥62,800	¥800	¥337,000
平均	¥280,000	¥173,000	¥1,363	¥293,500	¥165,000	¥101,450	¥792	¥268,500

業種	臨時・平均	パート・平均	パート・時給・平均	季節・平均
建設業		¥140,000	¥800	¥220,500
製造業	¥208,333	¥62,000	¥1,090	
卸・小売業		¥197,000	¥1,097	
サービス業		¥101,281	¥925	¥337,000
平均	¥208,333	¥125,070	¥978	¥278,750

労務

業種	臨時・最大	パート・最大	パート・時給・最大	季節・最大	臨時・最小	パート・最小	パート・時給・最小	季節・最小
建設業	¥320,000	¥176,000	¥1,000	¥210,000	¥158,000	¥176,000	¥800	¥210,000
製造業	¥250,000	¥146,400	¥1,400	¥250,000	¥250,000	¥78,608	¥786	¥132,625
卸・小売業		¥160,000	¥849			¥60,000	¥765	
サービス業		¥316,900	¥15,000			¥70,000	¥800	
平均	¥285,000	¥199,825	¥4,562	¥230,000	¥204,000	¥96,152	¥788	¥171,313

業種	臨時・平均	パート・平均	パート・時給・平均	季節・平均
建設業	¥242,667	¥176,000	¥900	¥210,000
製造業	¥250,000	¥113,554	¥922	¥191,313
卸・小売業	¥111,878	¥102,636	¥795	
サービス業		¥183,198	¥895	
平均	¥201,515	¥143,847	¥878	¥200,657

問31) 最近1年間の年次有給休暇の付与および取得状況についてお答えください。

①平均付与日数(繰越分を除く) ()日

②平均取得日数 ()日

年次有給休暇<付与>

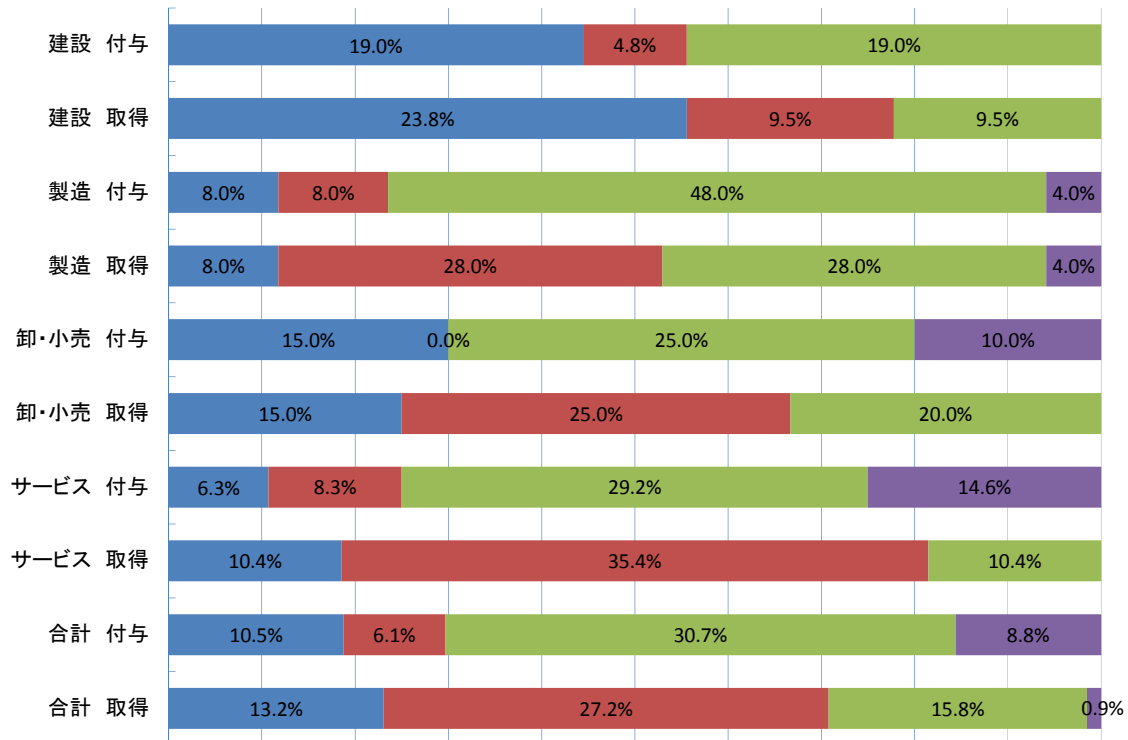
業種	0日	10日未満	10日以上20日未満	20日以上	無回答	合計
建設業	4	1	4	0	12	21
	19.0%	4.8%	19.0%	0.0%	57.1%	100.0%
製造業	2	2	12	1	8	25
	8.0%	8.0%	48.0%	4.0%	32.0%	100.0%
卸・小売業	3	0	5	2	10	20
	15.0%	0.0%	25.0%	10.0%	50.0%	100.0%
サービス業	3	4	14	7	20	48
	6.3%	8.3%	29.2%	14.6%	41.7%	100.0%
合計	12	7	35	10	50	114
	10.5%	6.1%	30.7%	8.8%	43.9%	100.0%

年次有給休暇<取得>

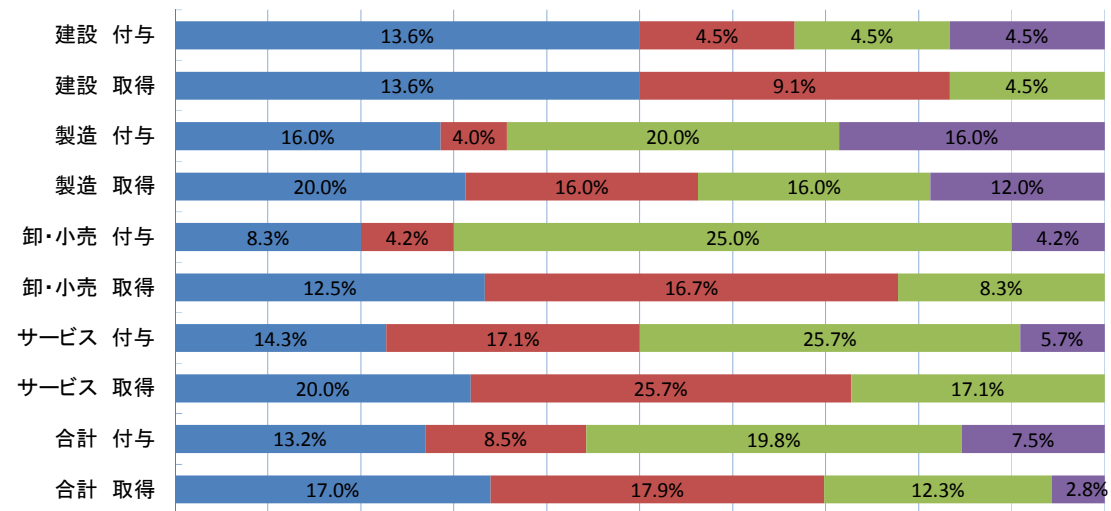
業種	0日	10日未満	10日以上20日未満	20日以上	無回答	合計
建設業	5	2	2	0	12	21
	23.8%	9.5%	9.5%	0.0%	57.1%	100.0%
製造業	2	7	7	1	8	25
	8.0%	28.0%	28.0%	4.0%	32.0%	100.0%
卸・小売業	3	5	4	0	8	20
	15.0%	25.0%	20.0%	0.0%	40.0%	100.0%
サービス業	5	17	5	0	21	48
	10.4%	35.4%	10.4%	0.0%	43.8%	100.0%
合計	15	31	18	1	49	114
	13.2%	27.2%	15.8%	0.9%	43.0%	100.0%

年次有給休暇

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



■ 0日 ■ 10日未満 ■ 10日以上20日未満 ■ 20日以上

※無回答含まず

業種全体で「付与日数10日以上」が平成26年度の19.8%に対して30.7%と増えている。「取得日数10日未満」は17.9%に対して27.2%と増えている。

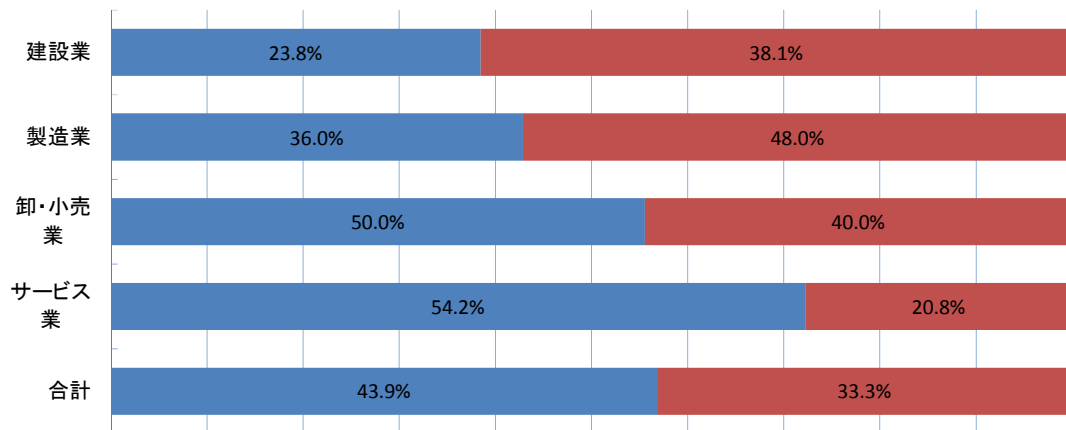
問32) 諸手当はありますか。

- ①ある (諸手当の内容:)
- ②ない

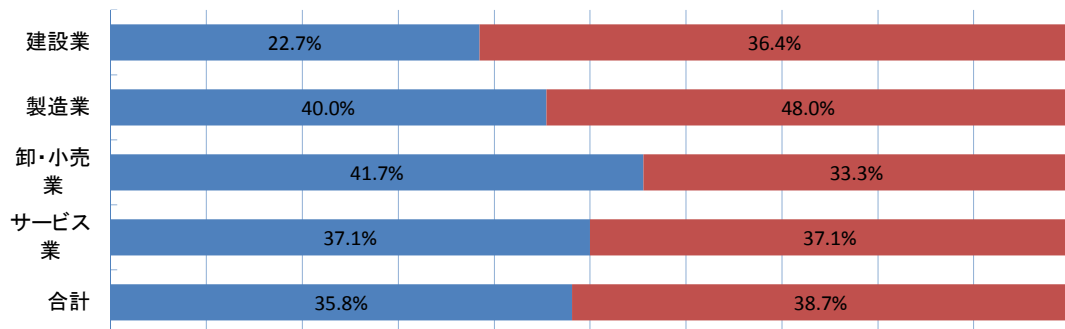
業種	ある	ない	無回答	合計
建設業	5 23.8%	8 38.1%	8 38.1%	21 100.0%
製造業	9 36.0%	12 48.0%	4 16.0%	25 100.0%
卸・小売業	10 50.0%	8 40.0%	2 10.0%	20 100.0%
サービス業	26 54.2%	10 20.8%	12 25.0%	48 100.0%
合計	50 43.9%	38 33.3%	26 22.8%	114 100.0%

諸手当について

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



■ある ■ない

※無回答含まず

サービス業の「ある」という回答が平成26年度の37.1%に対して54.2%と増えている。

諸手当の内容

通勤手当
通勤手当(町外)
交通費
皆勤手当
資格手当
昼食手当
繁忙期皆勤手当
燃料手当
特別手当
暖房手当・決算手当
夏季及び冬季一時金、期末手当
家族手当
中小企業退職金共済
単身赴任手当
固定残業代・運行手当
職務手当・精勤手当
夜勤手当
扶養手当
車両運転手当
営業手当
業務内容により多種
特別手当
発注手当
夏季冬季手当・勤続手当
技能手当
役付手当・住宅手当・現業手当
乗務手当・重機手当・奨励金・特殊手当・時間外手当・携帯電話・祝日手当

住宅状況についてお答えください。

問33) 社宅についてお答え下さい。

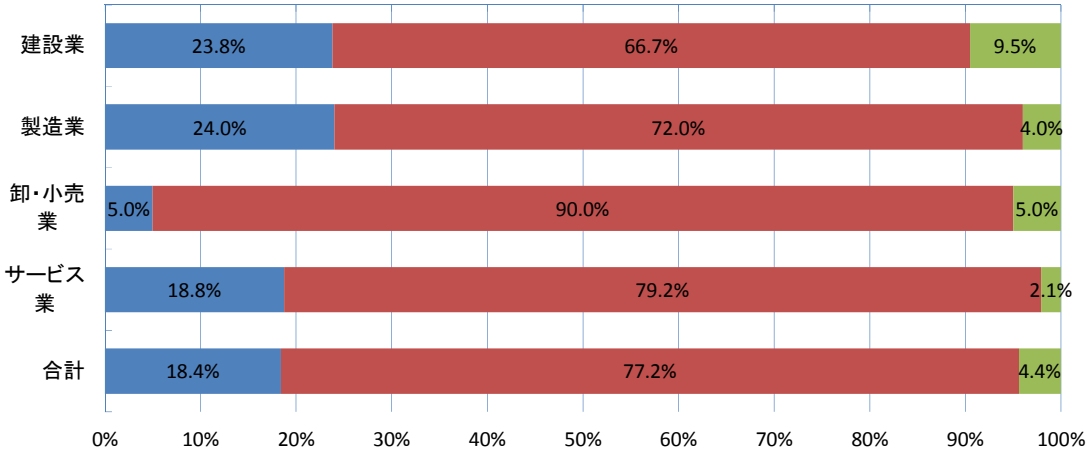
1) 貴社に社宅はありますか。

①ある ②、3)へ ②ない

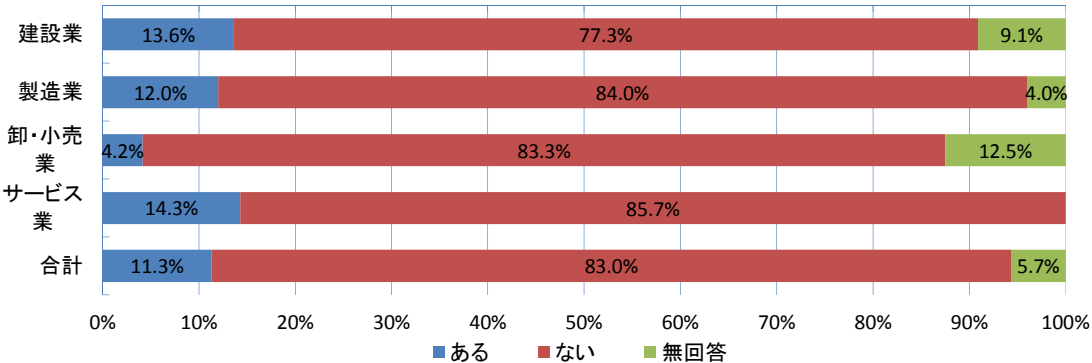
業種	ある	ない	無回答	合計
建設業	5	14	2	21
	23.8%	66.7%	9.5%	100.0%
製造業	6	18	1	25
	24.0%	72.0%	4.0%	100.0%
卸・小売業	1	18	1	20
	5.0%	90.0%	5.0%	100.0%
サービス業	9	38	1	48
	18.8%	79.2%	2.1%	100.0%
合計	21	88	5	114
	18.4%	77.2%	4.4%	100.0%

社宅について

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



製造業で「ある」という回答が平成26年度の12.0%に対して24.0%と増えている。

2) 社宅の入居状況をお答え下さい。

全体の社宅数：（ ）棟、 入居中の社宅数：（ ）棟

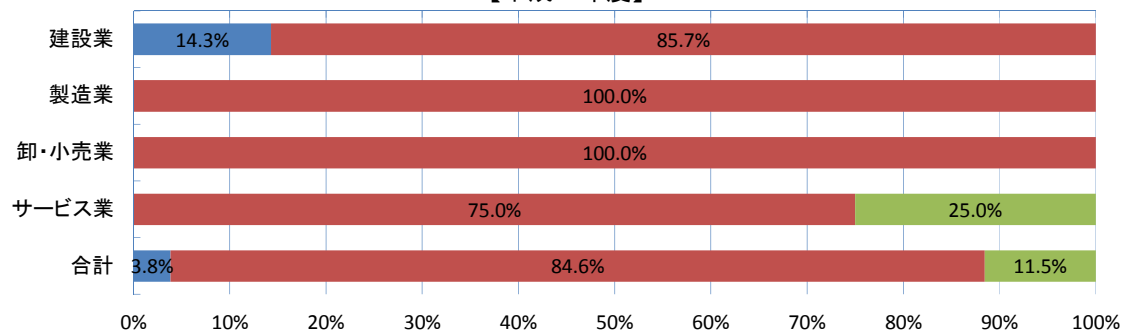
業種	全体の社宅数	全体の社宅数・平均	入居中の社宅数	入居中の社宅数・平均
建設業	6	1.2	5	1.3
製造業	32	6.4	27	4.5
卸・小売業	3	3.0	1	1.0
サービス業	41	5.1	19	2.7
合計	82	4.3	52	2.9

3) 今後の社宅の増減予定についてお答え下さい。

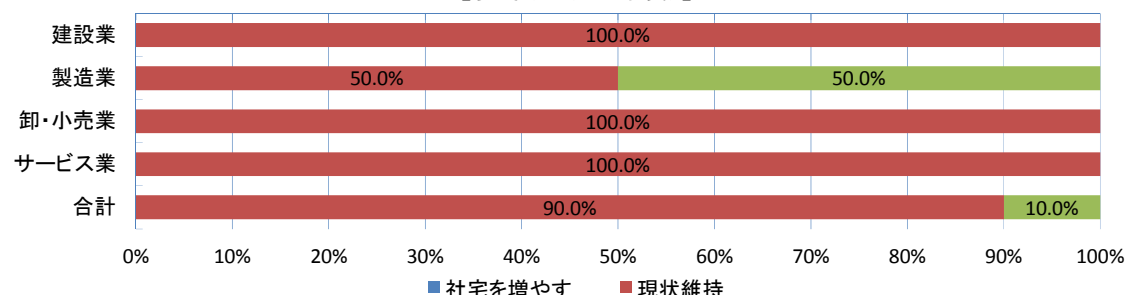
①社宅を増やす ②現状維持 ③社宅を減らす

業種	社宅を増やす	現状維持	社宅を減らす	合計
建設業	1	6	0	7
	14.3%	85.7%	0.0%	100.0%
製造業	0	6	0	6
	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
卸・小売業	0	1	0	1
	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
サービス業	0	9	3	12
	0.0%	75.0%	25.0%	100.0%
合計	1	22	3	26
	3.8%	84.6%	11.5%	100.0%

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



「現状維持」という回答が大半を占めている。「サービス業」のみ「減らす」という回答が25.0%ある。

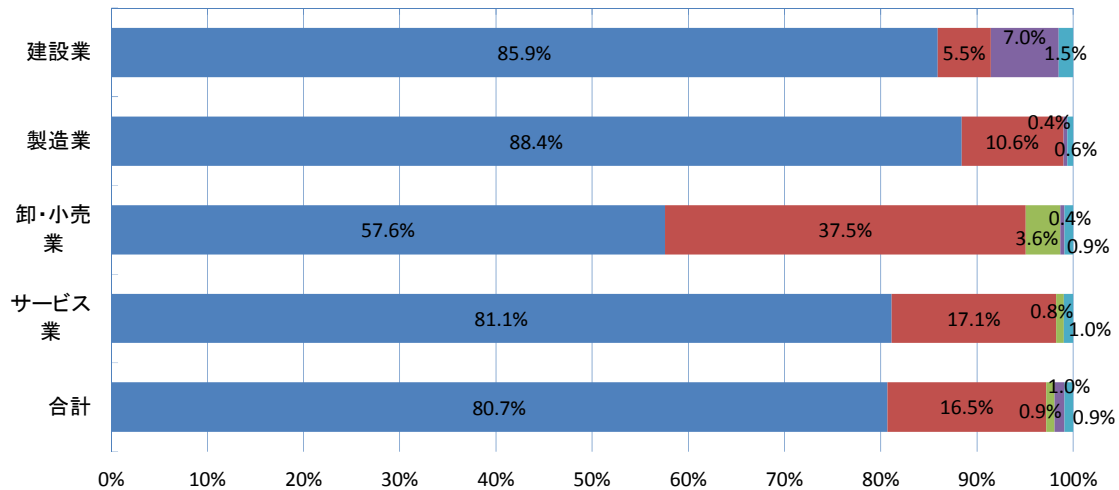
問34) 従業員の通勤方法についてお答えください。

- ①自家用車 ()人 ②徒歩・自転車 ()人
③バス・JR ()人 ④その他 ()人

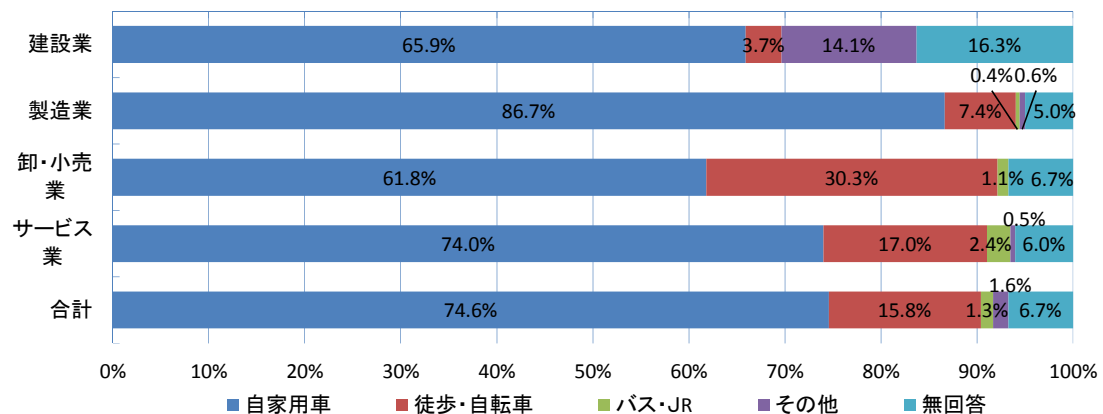
業種	自家用車/人	徒歩・自転車/人	バス・JR/人	その他/人	無回答/件	合計
建設業	171	11	0	14	3	199
	85.9%	5.5%	0.0%	7.0%	1.5%	100.0%
製造業	435	52	0	2	3	492
	88.4%	10.6%	0.0%	0.4%	0.6%	100.0%
卸・小売業	129	84	8	1	2	224
	57.6%	37.5%	3.6%	0.4%	0.9%	100.0%
サービス業	594	125	6	0	7	732
	81.1%	17.1%	0.8%	0.0%	1.0%	100.0%
合計	1,329	272	14	17	15	1,647
	80.7%	16.5%	0.9%	1.0%	0.9%	100.0%

通勤方法

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



業種全体で「自家用車」という回答が平成26年度74.6%対して85.9%と増えており、半数以上を占めている。

貴事業所での雇用問題についてお答えください。

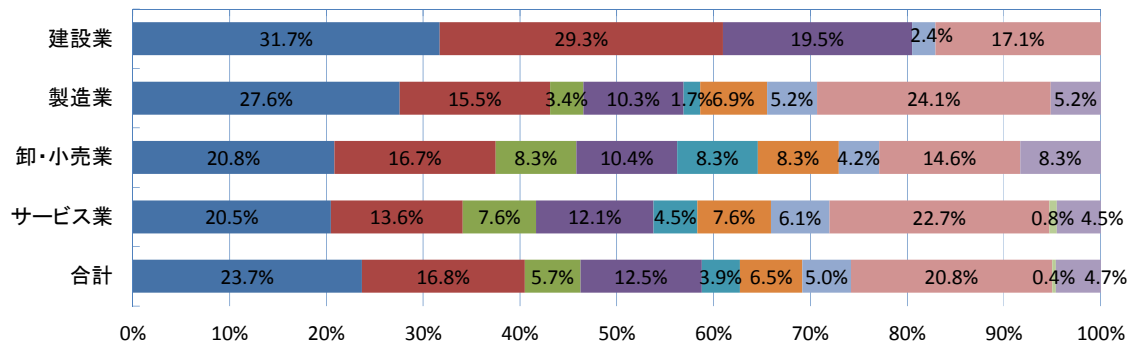
問35) 貴事業所が雇用に関して取り組む必要があると考える問題をお答えください。(複数回答可)

- ①新たな人材の確保 ②従業員の高齢化 ③人件費の削減
④若年層の定着率の向上 ⑤労働時間の短縮 ⑥福利厚生の実施
⑦女性労働者の労働環境の向上 ⑧従業員のスキルアップ
⑨その他()

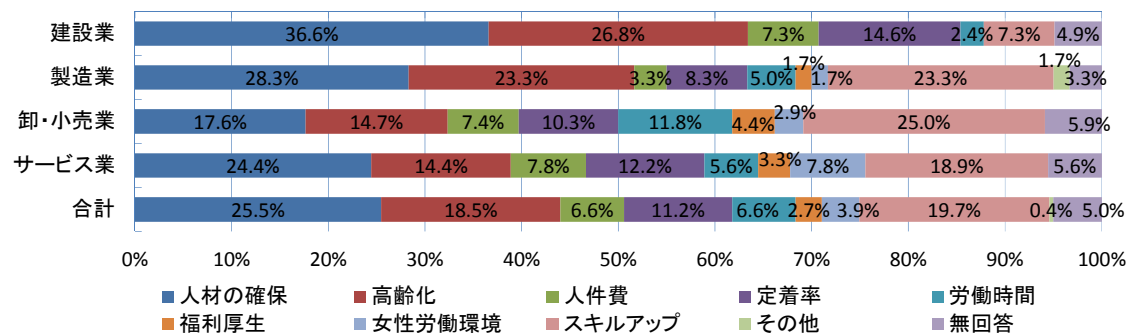
業種	人材の確保	高齢化	人件費	定着率	労働時間	福利厚生	女性労働環境	スキルアップ	その他	無回答	合計
建設業	13	12	0	8	0	0	1	7	0	0	41
	31.7%	29.3%	0.0%	19.5%	0.0%	0.0%	2.4%	17.1%	0.0%	0.0%	100.0%
製造業	16	9	2	6	1	4	3	14	0	3	58
	27.6%	15.5%	3.4%	10.3%	1.7%	6.9%	5.2%	24.1%	0.0%	5.2%	100.0%
卸・小売業	10	8	4	5	4	4	2	7	0	4	48
	20.8%	16.7%	8.3%	10.4%	8.3%	8.3%	4.2%	14.6%	0.0%	8.3%	100.0%
サービス業	27	18	10	16	6	10	8	30	1	6	132
	20.5%	13.6%	7.6%	12.1%	4.5%	7.6%	6.1%	22.7%	0.8%	4.5%	100.0%
合計	66	47	16	35	11	18	14	58	1	13	279
	23.7%	16.8%	5.7%	12.5%	3.9%	6.5%	5.0%	20.8%	0.4%	4.7%	100.0%

雇用問題について

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



業種全体で「人材の確保」、「従業員の高齢化」「若年層の定着率の向上」「従業員のスキルアップ」に取り組む必要性があるという回答が多い。

その他の回答の記載なし

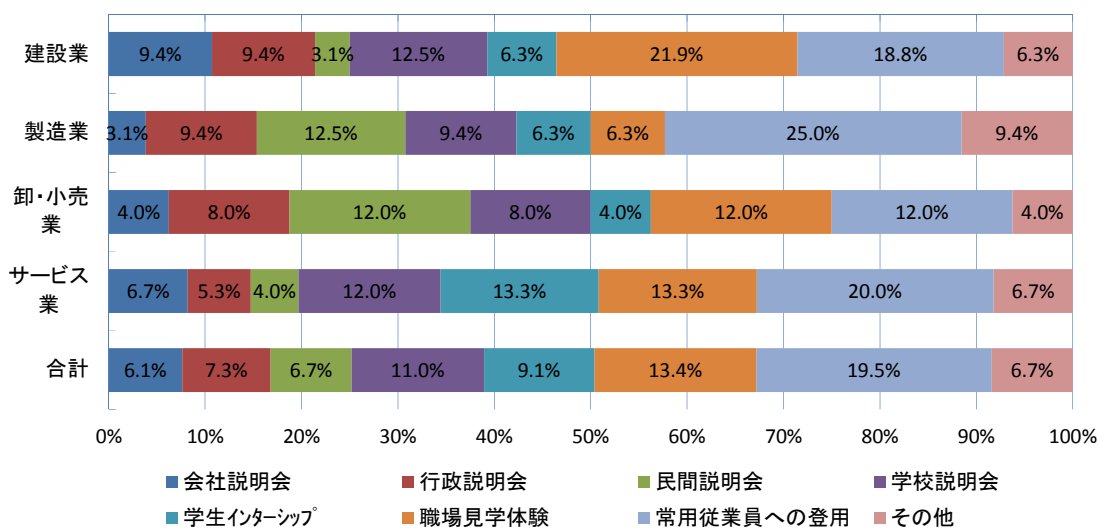
問36) 貴事業所が人材確保のために、必要と考える取り組みをお答え下さい。(複数回答可)

- ①会社説明会を実施 ②行政機関等が実施する説明会に参加 ③民間会社が主催する説明会に参加
④学校に出向き説明会を実施 ⑤学生向けのインターンシップを実施 ⑥職場見学会・体験会を実施
⑦常用従業員以外から常用従業員への積極的な登用 ⑧その他()

人材確保(複数回答可)

業種	会社説明会	行政説明会	民間説明会	学校説明会	学生インターンシップ	職場見学会体験	従業員へ登用	その他	無回答	合計
建設業	3 9.4%	3 9.4%	1 3.1%	4 12.5%	2 6.3%	7 21.9%	6 18.8%	2 6.3%	4 12.5%	32 100.0%
製造業	1 3.1%	3 9.4%	4 12.5%	3 9.4%	2 6.3%	2 6.3%	8 25.0%	3 9.4%	6 18.8%	32 100.0%
卸・小売業	1 4.0%	2 8.0%	3 12.0%	2 8.0%	1 4.0%	3 12.0%	3 12.0%	1 4.0%	9 36.0%	25 100.0%
サービス業	5 6.7%	4 5.3%	3 4.0%	9 12.0%	10 13.3%	10 13.3%	15 20.0%	5 6.7%	14 18.7%	75 100.0%
合計	10 6.1%	12 7.3%	11 6.7%	18 11.0%	15 9.1%	22 13.4%	32 19.5%	11 6.7%	33 20.1%	164 100.0%

【平成28年度】



※無回答含まず

業種全体で「常用従業員以外から常用従業員への積極的な登用」という回答が19.5%と最も多くなっている。ただし、製造業では「職場見学会・体験会の実施」という回答が21.9%と最も多くなっている。

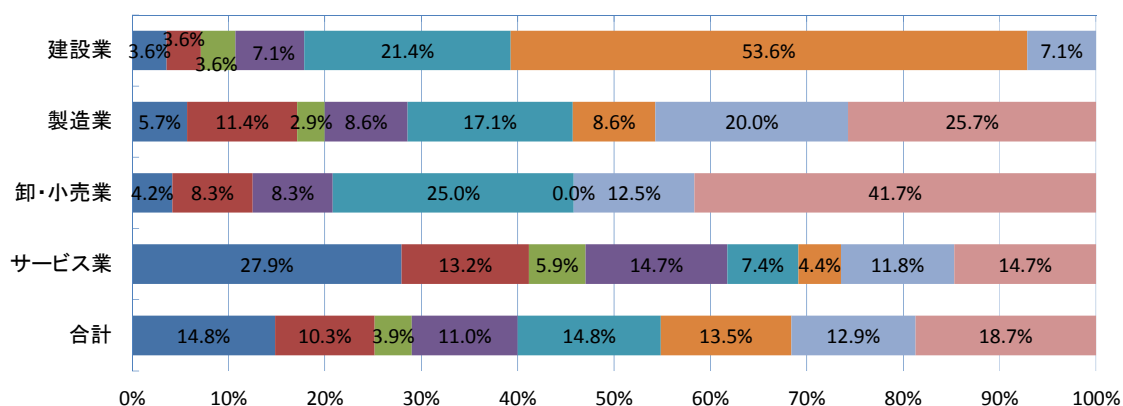
問37) 貴事業所が従業員に求めるスキルについてお答えください。(複数回答可)

- ①医療・福祉 ②IT ③語学 ④会計財務・事務 ⑤経営・労務
⑥建築・施工・電気 ⑦その他()

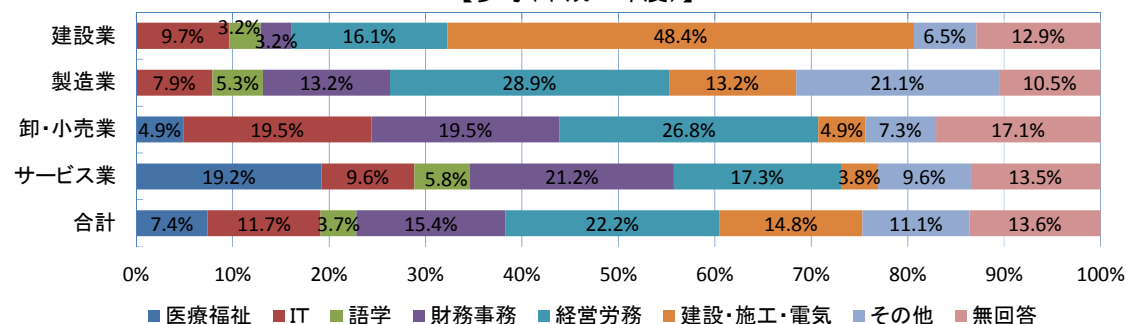
業種	医療福祉	IT	語学	財務事務	経営労務	建設・施工・電気	その他	無回答	合計
建設業	1	1	1	2	6	15	2	0	28
	3.6%	3.6%	3.6%	7.1%	21.4%	53.6%	7.1%	0.0%	100.0%
製造業	2	4	1	3	6	3	7	9	35
	5.7%	11.4%	2.9%	8.6%	17.1%	8.6%	20.0%	25.7%	100.0%
卸・小売業	1	2	0	2	6	0	3	10	24
	4.2%	8.3%	0.0%	8.3%	25.0%	0.0%	12.5%	41.7%	100.0%
サービス業	19	9	4	10	5	3	8	10	68
	27.9%	13.2%	5.9%	14.7%	7.4%	4.4%	11.8%	14.7%	100.0%
合計	23	16	6	17	23	21	20	29	155
	14.8%	10.3%	3.9%	11.0%	14.8%	13.5%	12.9%	18.7%	100.0%

従業員に求めるスキル

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



業種全体で「医療・福祉」「IT」「財務」「経営」「建設・施工・電気」の専門業務のスキルアップを求めている。平成26年度と比較すると「財務事務」「経営労務」「建設・施工・電気」を求める事業所が減っている。

その他の内容

マナー

製造

一般常識

幅広い教養

調理技術

人と話せる事

企業に必要な資格

接遇マナー

一般常識

一般教養

CAD

製造業の技術の継承を願って

商品知識+技術

やる気

接客、調理

専門技術、技能

溶接、CAD、営業

Ⅱ.従業員調査

1. 調査の概要

(1)調査の目的

町内の事業所に勤める従業員の労働条件・福利厚生制度等の実態を把握し、行政上の基礎資料を得ること

(2)調査主体

栗山町(ブランド推進課)

(3)調査対象

栗山町内の従業員5名以上の事業所に勤める従業員(建設業、製造業、卸・小売業、サービス業)

(4)調査期日

平成28年10月1日現在

(5)調査方法

各事業所に訪問して調査票を配布

配布数は各事業所につき3枚以上を配布する

(6)調査回答状況

281件の回答

2. 調査事業所

(1) 調査事業所

株式会社マイクロフィッシュ

(2) 調査期間

① 配布

平成28年10月3日～平成28年10月14日

② 入力

平成28年10月17日～平成28年10月31日

③ 報告書作成

平成28年11月1日～平成28年11月30日

(3) 調査員

3名

(4) 委託名

栗山町雇用労働実態調査事業

(5) 作業場所

栗山町勤労者福祉センター

- ※ 複数回答の単純集計は、回答数を比較するため棒グラフとし、グラフの数値は回答数である。
- ※ 割合は、少数第二位で四捨五入し、少数第一位までを表示している。
よって、回答比率の合計が 100.0%にならない場合がある。
- ※ 一部のグラフでは、見易くするために無回答の表示を省略している。
- ※ クロス集計では、属性項目が無回答のデータを省略しているため、合計数が合わない場合がある。

総括

・従業員の日常生活における優先度

日常生活における現実の優先度は、「仕事のみを優先」と回答した人が約 40%と最も多く、家庭や個人の生活等との両立を望んでいるが、平成 26 年の調査から大きく変わっていないため、ライフワークバランスの改善が望まれる。

また、生活時間の希望では「休養を長くしたい」という回答が半数以上を占めており、特に事務系の職種での回答が多く、今後の改善が求められる

・育児休業

「育児休業を取得したいと思う」と回答した人が全体で約 40%と低く、平成 26 年の調査と比較して若干ではあるが増えている。また、育児休業が利用できなかった理由として、職場への影響を懸念する回答が平成 26 年の調査では約 40%に対して、今回の調査では約 20%となっており、制度への理解が進んでいると見られる。

・介護休業

制度の認知率が約 40%と低く、平成 26 年の調査と比較しても大きく変わっておらず、今後の認知度向上や普及対策が望まれる。

・女性の働きやすさ

「働きにくい」という回答が 10%未満となっており、「普通」が約 70%を占めることから、それほど不自由は感じていないことがわかる。

※育児休業について

- ・労働者が、子を養育するためにする休業。
- ・労働者を対象にした制度で、男女問わず子が 1 歳に達するまでの間に取得可能。
- ・産後休業期間は含まないため子が 1 歳に達する日までの約 10 ヶ月の期間が該当。一定の要件を満たしていれば 1 歳 6 ヶ月まで延長可能。
- ・育児休業の期間中には、勤務の実態に基づき給与は支給されないが、育児休業基本給付金と育児休業者職場復帰給付金を受給可能。また、育児休業中は申請により育児休業開始月から終了予定日の翌日が属する月の前月まで社会保険料を免除。

※介護休業について

- ・労働者が、要介護状態にある家族を介護するためにする休業。
- ・期間は通算して 93 日間。
- ・対象家族 1 人につき、要介護状態に至るごとに 1 回取得可能。
- ・休業中の賃金は、原則として雇用保険に加入している場合は条件によって収入の 40%程度を上限とした介護休業給付金を受給可能。

問1) あなたご自身についてお答えください。

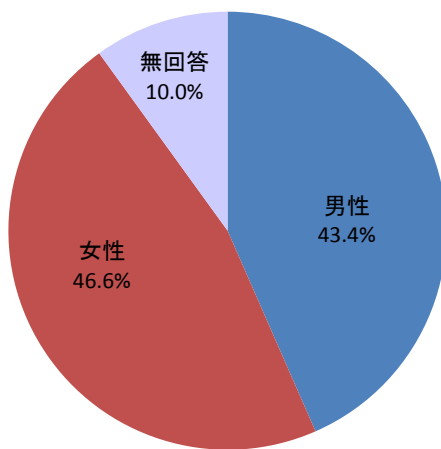
(1) ①男性 ②女性

(2) ①20代以下 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代以上

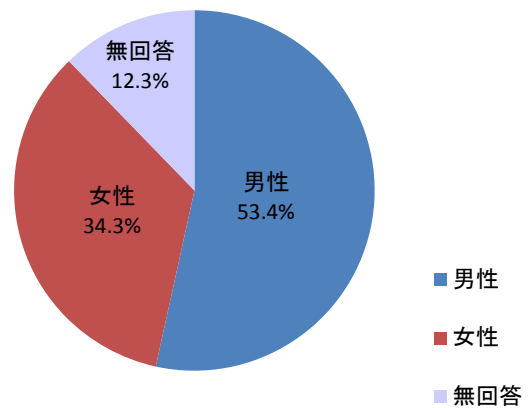
性別	男性	女性	無回答	合計
人数	122	131	28	281
%	43.4%	46.6%	10.0%	100.0%

性別構成比

【平成28年度】



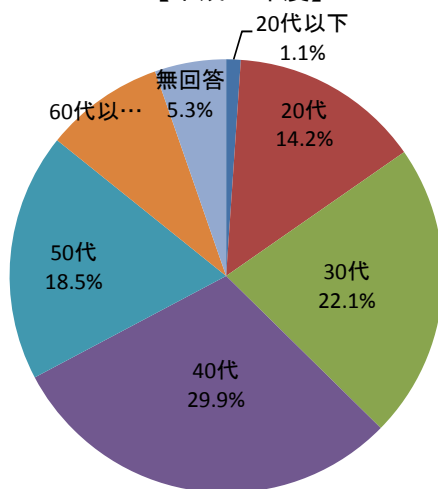
【参考(平成26年度)】



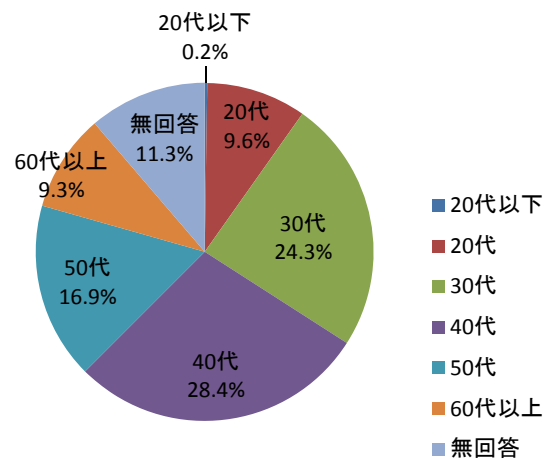
年代	20代以下	20代	30代	40代	50代	60代以上	無回答	合計
人数	3	40	62	84	52	25	15	281
%	1.1%	14.2%	22.1%	29.9%	18.5%	8.9%	5.3%	100.0%

年代別構成比

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



問2) 職種についてお答えください。

①事務系

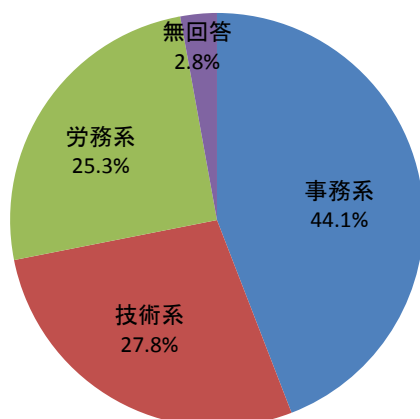
②技術系

③労務系

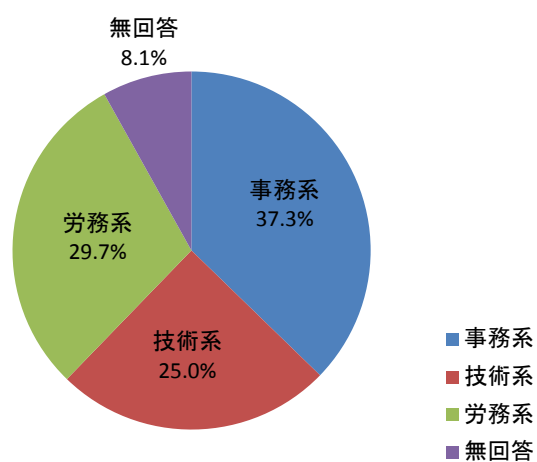
職種	事務系	技術系	労務系	無回答	合計
人数	124	78	71	8	281
%	44.1%	27.8%	25.3%	2.8%	100.0%

職種別構成比

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



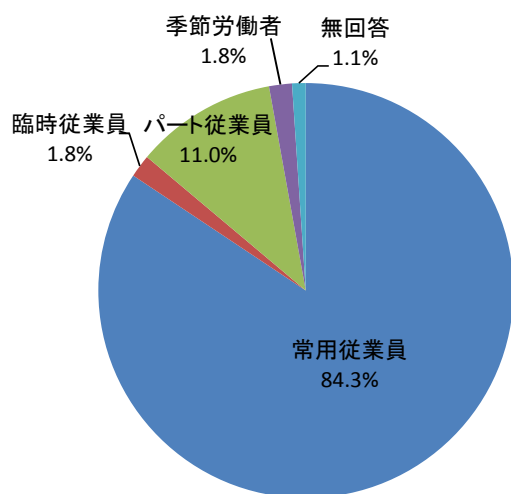
問3) 就業形態についてお答えください。

①常用従業員 ②臨時従業員 ③パート従業員 ④季節労働者

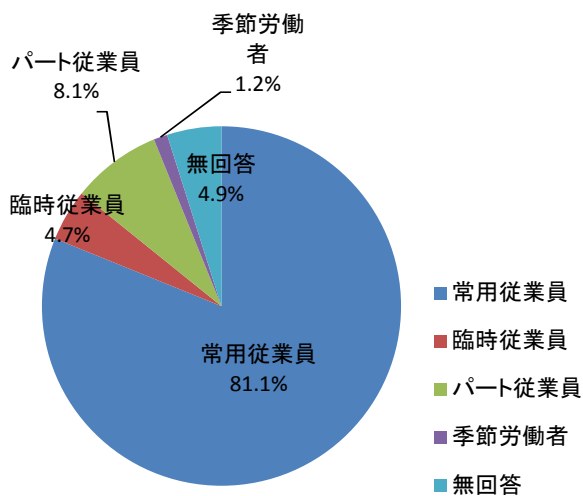
就業形態	常用従業員	臨時従業員	パート従業員	季節労働者	無回答	合計
人数	237	5	31	5	3	281
%	84.3%	1.8%	11.0%	1.8%	1.1%	100.0%

就業形態別構成比

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】

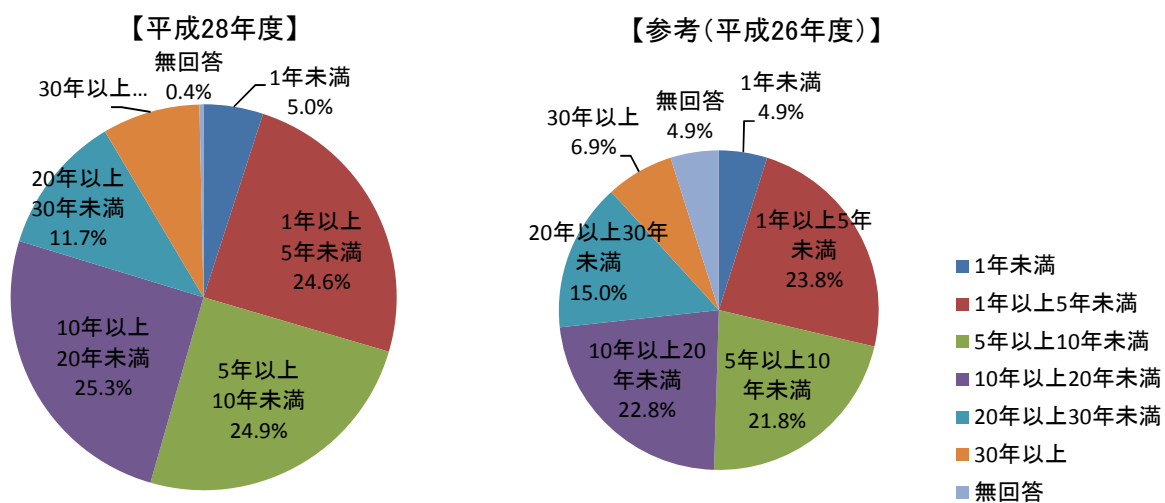


問4) 勤続年数についてお答えください。

- ①1年未満 ②1年以上5年未満 ③5年以上10年未満
④10年以上20年未満 ⑤20年以上30年未満 ⑥30年以上

勤続年数	1年未満	1年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上 30年未満	30年以上	無回答	合計
人数	14	69	70	71	33	23	1	281
%	5.0%	24.6%	24.9%	25.3%	11.7%	8.2%	0.4%	100.0%

勤続年数別構成比



問5) 配偶者についてお答えください。

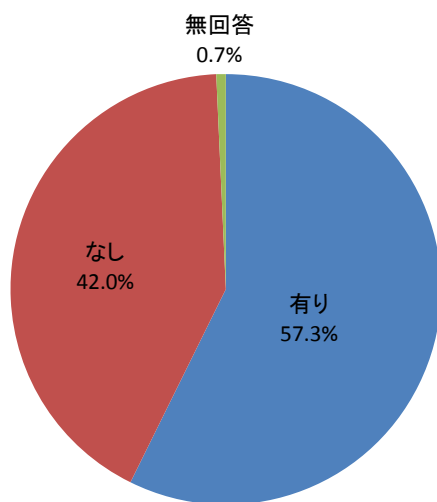
①配偶者有り

②配偶者なし

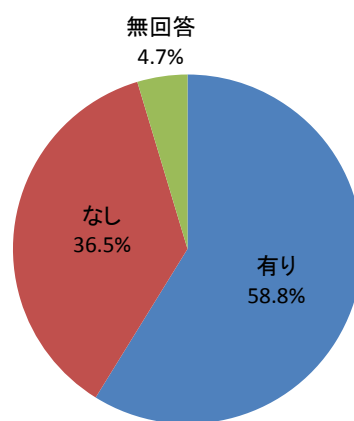
	有り	なし	無回答	合計
人数	161	118	2	281
%	57.3%	42.0%	0.7%	100.0%

配偶者有無の構成比

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



■ 有り
■ なし
■ 無回答

問6) 日常(睡眠時間を除く)における、「仕事」「家庭生活」「個人の生活」の優先度について、

最も近いものを以下の①～⑧の選択肢の中から1つ選び、回答欄に記入して下さい。

選択肢

①:「仕事」を優先

②:「家庭生活」を優先

③:「個人の生活等」を優先

④:「仕事」と「家庭生活」をともに優先

⑤:「仕事」と「個人の生活等」をともに優先

⑥:「家庭生活」と「個人の生活等」をともに優先

⑦:「仕事」と「家庭生活」と「個人の生活等」をともに優先

⑧:わからない

A: 希望に最も近いもの	回答 ()
B: 現実(現状)に最も近いもの	回答 ()

※回答は①～⑧の数字をご記入下さい。

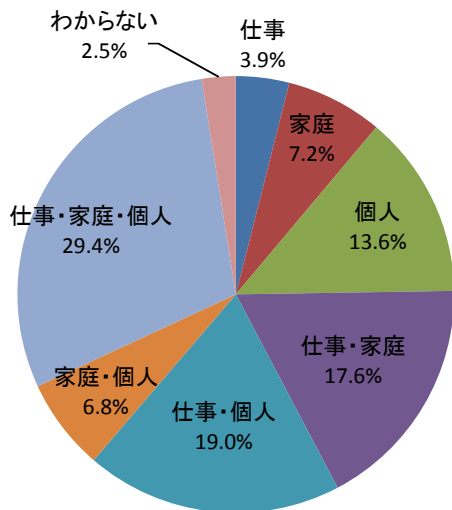
(1)単純集計

希望

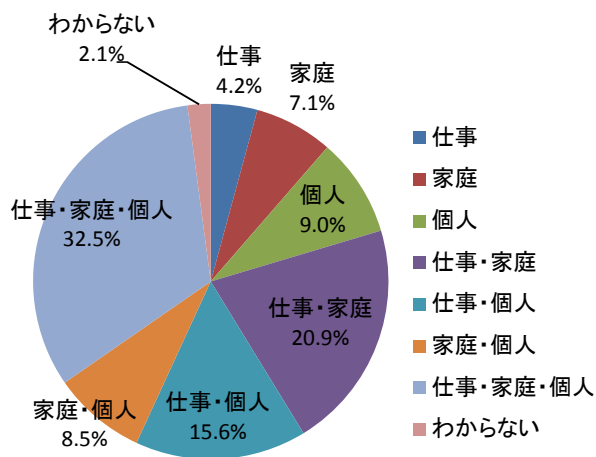
	仕事	家庭	個人	仕事・家庭	仕事・個人	家庭・個人	仕事・家庭・個人	わからない	合計
人数	11	20	38	49	53	19	82	7	279
%	3.9%	7.2%	13.6%	17.6%	19.0%	6.8%	29.4%	2.5%	100.0%

日常における優先度 《希望》

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】

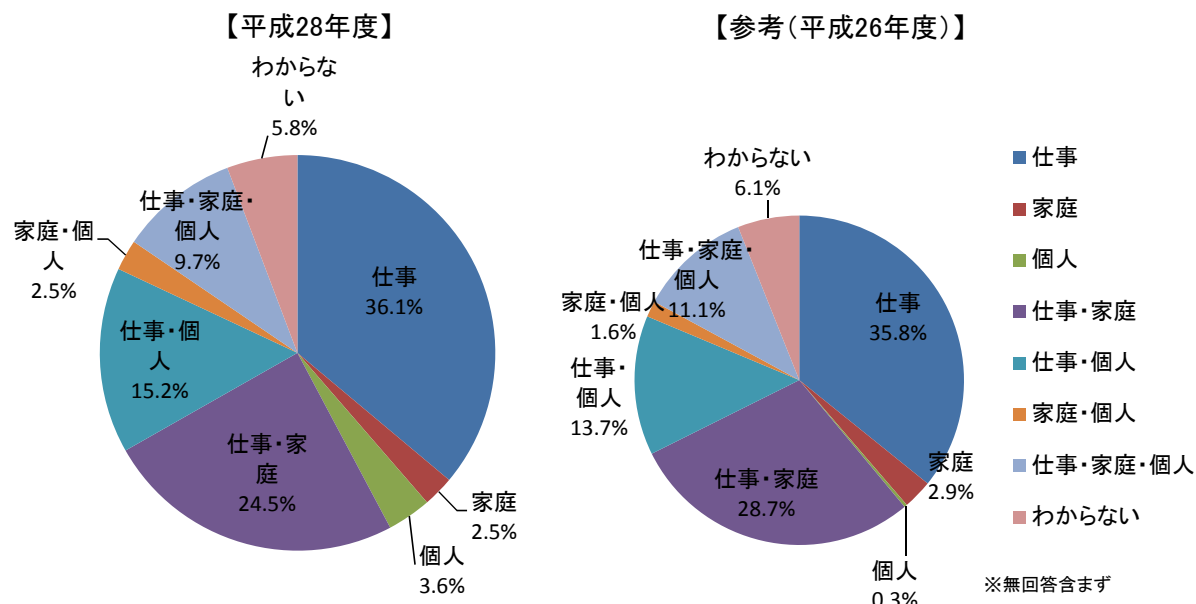


※無回答含まず

現実

	仕事	家庭	個人	仕事・家庭	仕事・個人	家庭・個人	仕事・家庭・個人	わからない	合計
人数	100	7	10	68	42	7	27	16	277
%	36.1%	2.5%	3.6%	24.5%	15.2%	2.5%	9.7%	5.8%	100.0%

日常における優先度 《現実》



希望では回答の29.4%と最も多い「仕事・家庭・個人」だが、現実では9.7%と少なくなっている。また、「仕事」は希望では3.9%だが現実では36.1%と最も多く、希望と現実の乖離がある。

(2)クロス集計(職種)

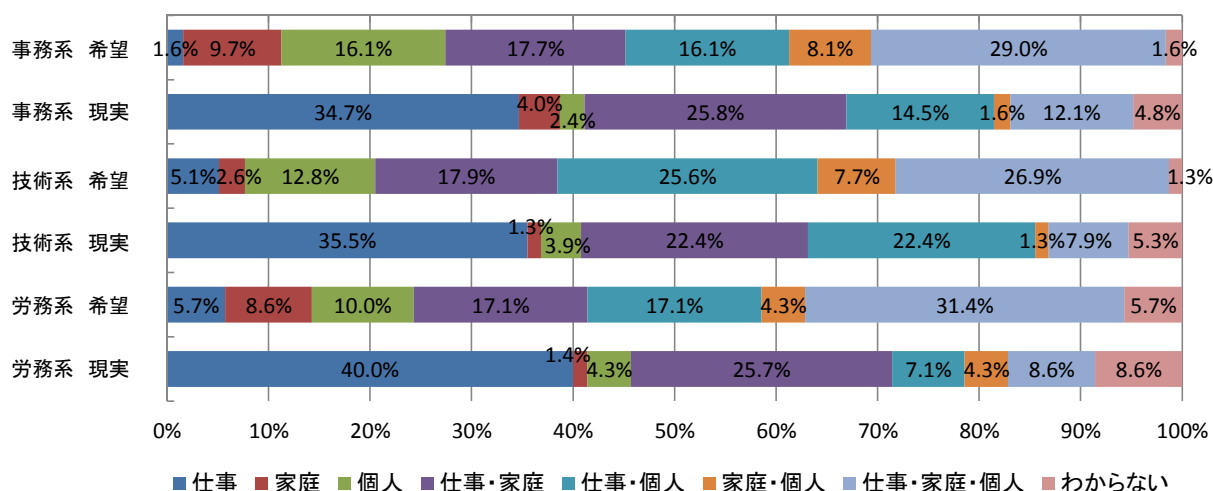
希望

職種	仕事	家庭	個人	仕事・家庭	仕事・個人	家庭・個人	仕事・家庭・個人	わからない	合計
事務系	2	12	20	22	20	10	36	2	124
	1.6%	9.7%	16.1%	17.7%	16.1%	8.1%	29.0%	1.6%	100.0%
技術系	4	2	10	14	20	6	21	1	78
	5.1%	2.6%	12.8%	17.9%	25.6%	7.7%	26.9%	1.3%	100.0%
労務系	4	6	7	12	12	3	22	4	70
	5.7%	8.6%	10.0%	17.1%	17.1%	4.3%	31.4%	5.7%	100.0%
無回答	1	0	1	1	1	0	3	0	7
	14.3%	0.0%	14.3%	14.3%	14.3%	0.0%	42.9%	0.0%	100.0%
合計	11	20	38	49	53	19	82	7	279
%	3.9%	7.2%	13.6%	17.6%	19.0%	6.8%	29.4%	2.5%	100.0%

現実

職種	仕事	家庭	個人	仕事・家庭	仕事・個人	家庭・個人	仕事・家庭・個人	わからない	合計
事務系	43	5	3	32	18	2	15	6	124
	34.7%	4.0%	2.4%	25.8%	14.5%	1.6%	12.1%	4.8%	100.0%
技術系	27	1	3	17	17	1	6	4	76
	35.5%	1.3%	3.9%	22.4%	22.4%	1.3%	7.9%	5.3%	100.0%
労務系	28	1	3	18	5	3	6	6	70
	40.0%	1.4%	4.3%	25.7%	7.1%	4.3%	8.6%	8.6%	100.0%
無回答	2	0	1	1	2	1	0	0	7
	28.6%	0.0%	14.3%	14.3%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	100	7	10	68	42	7	27	16	277
%	36.1%	2.5%	3.6%	24.5%	15.2%	2.5%	9.7%	5.8%	100.0%

日常生活における優先度【職種別】



職種による割合の大きな差は見られない。

(3)クロス集計(就業形態)

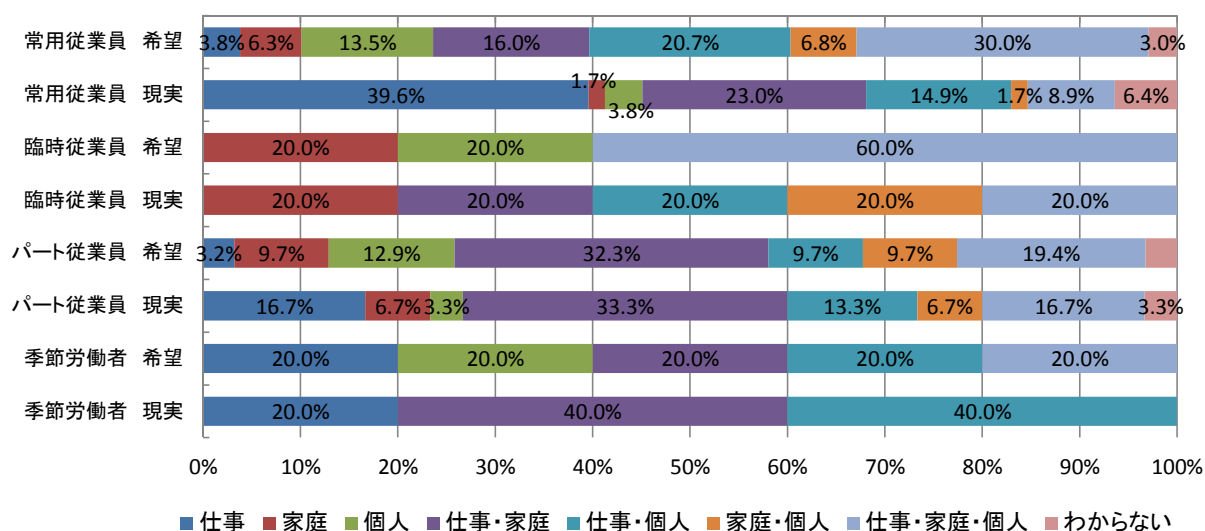
希望

就業形態	仕事	家庭	個人	仕事・家庭	仕事・個人	家庭・個人	仕事・家庭・個人	わからない	合計
常用従業員 希望	9 3.8%	15 6.3%	32 13.5%	38 16.0%	49 20.7%	16 6.8%	71 30.0%	7 3.0%	237 100.0%
臨時従業員 希望	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 60.0%	0 0.0%	5 100.0%
パート従業員 希望	1 3.2%	3 9.7%	4 12.9%	10 32.3%	3 9.7%	3 9.7%	6 19.4%	1 3.2%	31 100.0%
季節労働者 希望	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	5 100.0%
合計 %	11 4.0%	19 6.8%	38 13.7%	49 17.6%	53 19.1%	19 6.8%	81 29.1%	8 2.9%	278 100.0%

現実

就業形態	仕事	家庭	個人	仕事・家庭	仕事・個人	家庭・個人	仕事・家庭・個人	わからない	合計
常用従業員 現実	93 39.6%	4 1.7%	9 3.8%	54 23.0%	35 14.9%	4 1.7%	21 8.9%	15 6.4%	235 100.0%
臨時従業員 現実	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%	5 100.0%
パート従業員 現実	5 16.7%	2 6.7%	1 3.3%	10 33.3%	4 13.3%	2 6.7%	5 16.7%	1 3.3%	30 100.0%
季節労働者 現実	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 40.0%	2 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%
合計 %	99 36.0%	7 2.5%	10 3.6%	67 24.4%	42 15.3%	7 2.5%	27 9.8%	16 5.8%	275 100.0%

日常における優先度【就業形態別】



常用従業員は「仕事」の回答において現実と希望で差が見られ、パート従業員では「家庭・個人」の回答において差が見られる。

(4)クロス集計(配偶者有無)

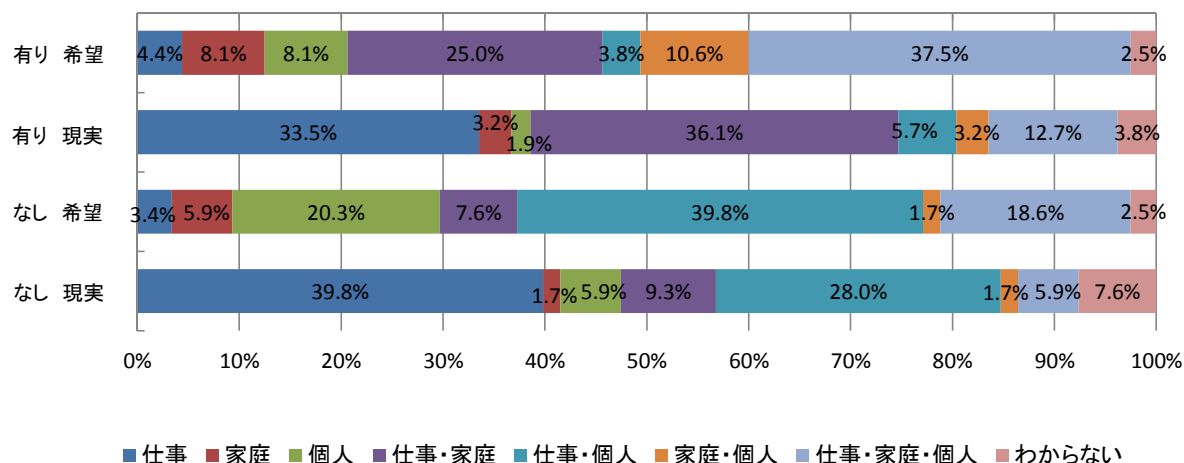
希望

配偶者	仕事	家庭	個人	仕事・家庭	仕事・個人	家庭・個人	仕事・家庭・個人	わからない	合計
有り	7	13	13	40	6	17	60	4	160
	4.4%	8.1%	8.1%	25.0%	3.8%	10.6%	37.5%	2.5%	100.0%
なし	4	7	24	9	47	2	22	3	118
	3.4%	5.9%	20.3%	7.6%	39.8%	1.7%	18.6%	2.5%	100.0%
合計	11	20	37	49	53	19	82	7	278
%	4.0%	7.2%	13.3%	17.6%	19.1%	6.8%	29.5%	2.5%	100.0%

現実

配偶者	仕事	家庭	個人	仕事・家庭	仕事・個人	家庭・個人	仕事・家庭・個人	わからない	合計
有り	53	5	3	57	9	5	20	6	158
	33.5%	3.2%	1.9%	36.1%	5.7%	3.2%	12.7%	3.8%	100.0%
なし	47	2	7	11	33	2	7	9	118
	39.8%	1.7%	5.9%	9.3%	28.0%	1.7%	5.9%	7.6%	100.0%
合計	100	7	10	68	42	7	27	15	276
%	36.2%	2.5%	3.6%	24.6%	15.2%	2.5%	9.8%	5.4%	100.0%

日常における優先度【配偶者有無】



配偶者有りの希望では「仕事・家庭・個人」を優先したいという回答が多く、配偶者なしの希望では、「仕事・個人」を優先したいという回答が多い。

問7)「仕事」「家庭生活」「個人の生活等」「休養」の生活時間について、今後どのようにしたいと思いますか。最も近いものを以下の①～③の選択肢の中から1つ選び、解答欄に記入して下さい。

選択肢

- ①: 時間を長くしたい
②: 今のままでよい
③: 時間を短くしたい

A: 仕事	回答 ()
B: 家庭生活	回答 ()
C: 個人の生活等	回答 ()
D: 休養	回答 ()

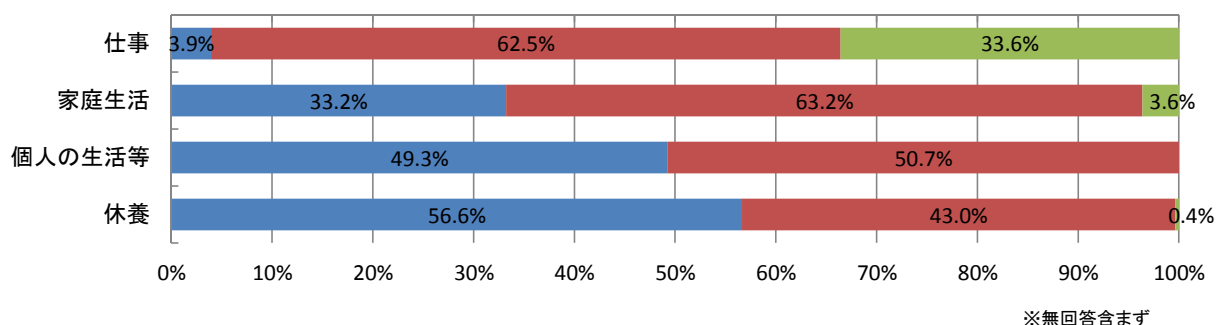
※回答は①～③の数字をご記入下さい。

(1) 単純集計

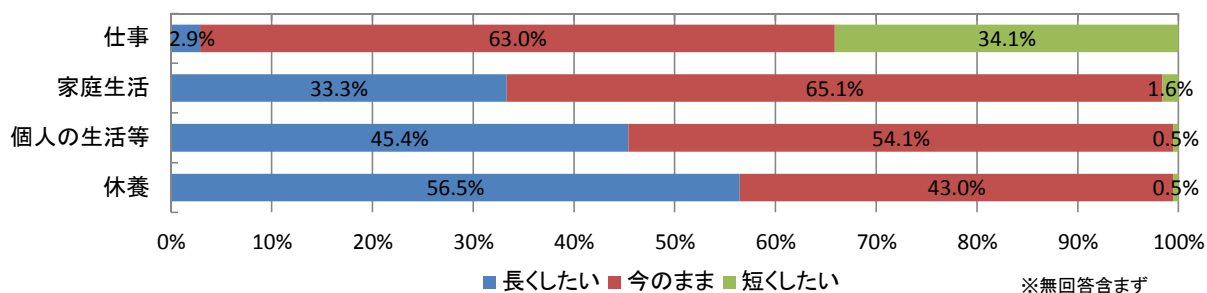
	長くしたい	今のまま	短くしたい	合計
仕事	11 3.9%	175 62.5%	94 33.6%	280 100.0%
家庭生活	92 33.2%	175 63.2%	10 3.6%	277 100.0%
個人の生活等	137 49.3%	141 50.7%	0 0.0%	278 100.0%
休養	158 56.6%	120 43.0%	1 0.4%	279 100.0%

生活時間について

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



「仕事」の時間と「家庭生活」の時間は「今のままでよい」が多く、「休養」の時間を「長くしたい」という回答が多い。平成26年度と比較すると割合はほぼ同じである。

(2)クロス集計(年代)

長くしたい

年代	仕事	家庭	個人	休養	無回答	合計
20代以下	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
20代	1 1.8%	9 16.4%	22 40.0%	23 41.8%	0 0.0%	55 100.0%
30代	1 1.0%	26 26.3%	35 35.4%	37 37.4%	0 0.0%	99 100.0%
40代	2 1.6%	35 27.3%	40 31.3%	51 39.8%	0 0.0%	128 100.0%
50代	3 4.4%	14 20.6%	24 35.3%	27 39.7%	0 0.0%	68 100.0%
60代以上	2 7.4%	3 11.1%	11 40.7%	11 40.7%	0 0.0%	27 100.0%
無回答	1 5.0%	5 25.0%	5 25.0%	9 45.0%	0 0.0%	20 100.0%
合計	11	92	137	158	0	398
%	2.8%	23.1%	34.4%	39.7%	0.0%	100.0%

今のまま

年代	仕事	家庭	個人	休養	無回答	合計
20代以下	2 18.2%	3 27.3%	3 27.3%	3 27.3%	0 0.0%	11 100.0%
20代	26 29.2%	28 31.5%	18 20.2%	17 19.1%	0 0.0%	89 100.0%
30代	37 30.3%	33 27.0%	27 22.1%	25 20.5%	0 0.0%	122 100.0%
40代	50 29.1%	46 26.7%	44 25.6%	32 18.6%	0 0.0%	172 100.0%
50代	35 28.2%	37 29.8%	27 21.8%	25 20.2%	0 0.0%	124 100.0%
60代以上	16 27.6%	18 31.0%	12 20.7%	12 20.7%	0 0.0%	58 100.0%
無回答	9 25.7%	10 28.6%	10 28.6%	6 17.1%	0 0.0%	35 100.0%
合計	175	175	141	120	0	611
%	28.6%	28.6%	23.1%	19.6%	0.0%	100.0%

短くしたい

年代	仕事	家庭	個人	休養	無回答	合計
20代以下	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
20代	13 86.7%	2 13.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	15 100.0%
30代	24 88.9%	3 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	27 100.0%
40代	32 88.9%	3 8.3%	0 0.0%	1 2.8%	0 0.0%	36 100.0%
50代	14 93.3%	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	15 100.0%
60代以上	6 85.7%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 100.0%
無回答	5 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%
合計	94	10	0	1	0	105
%	89.5%	9.5%	0.0%	1.0%	0.0%	100.0%

①20代以下

	長くしたい	今のまま	短くしたい	合計
仕事	1	2	0	3
	33.3%	66.7%	0.0%	100.0%
家庭	0	3	0	3
	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
個人	0	3	0	3
	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
休養	0	3	0	3
	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%

②20代

	長くしたい	今のまま	短くしたい	合計
仕事	1	26	13	40
	2.5%	65.0%	32.5%	100.0%
家庭	9	28	2	39
	23.1%	71.8%	5.1%	100.0%
個人	22	18	0	40
	55.0%	45.0%	0.0%	100.0%
休養	23	17	0	40
	57.5%	42.5%	0.0%	100.0%

③30代

	長くしたい	今のまま	短くしたい	合計
仕事	1	37	24	62
	1.6%	59.7%	38.7%	100.0%
家庭	26	33	3	62
	41.9%	53.2%	4.8%	100.0%
個人	35	27	0	62
	56.5%	43.5%	0.0%	100.0%
休養	37	25	0	62
	59.7%	40.3%	0.0%	100.0%

④40代

	長くしたい	今のまま	短くしたい	合計
仕事	2	50	32	84
	2.4%	59.5%	38.1%	100.0%
家庭	35	46	3	84
	41.7%	54.8%	3.6%	100.0%
個人	40	44	0	84
	47.6%	52.4%	0.0%	100.0%
休養	51	32	1	84
	60.7%	38.1%	1.2%	100.0%

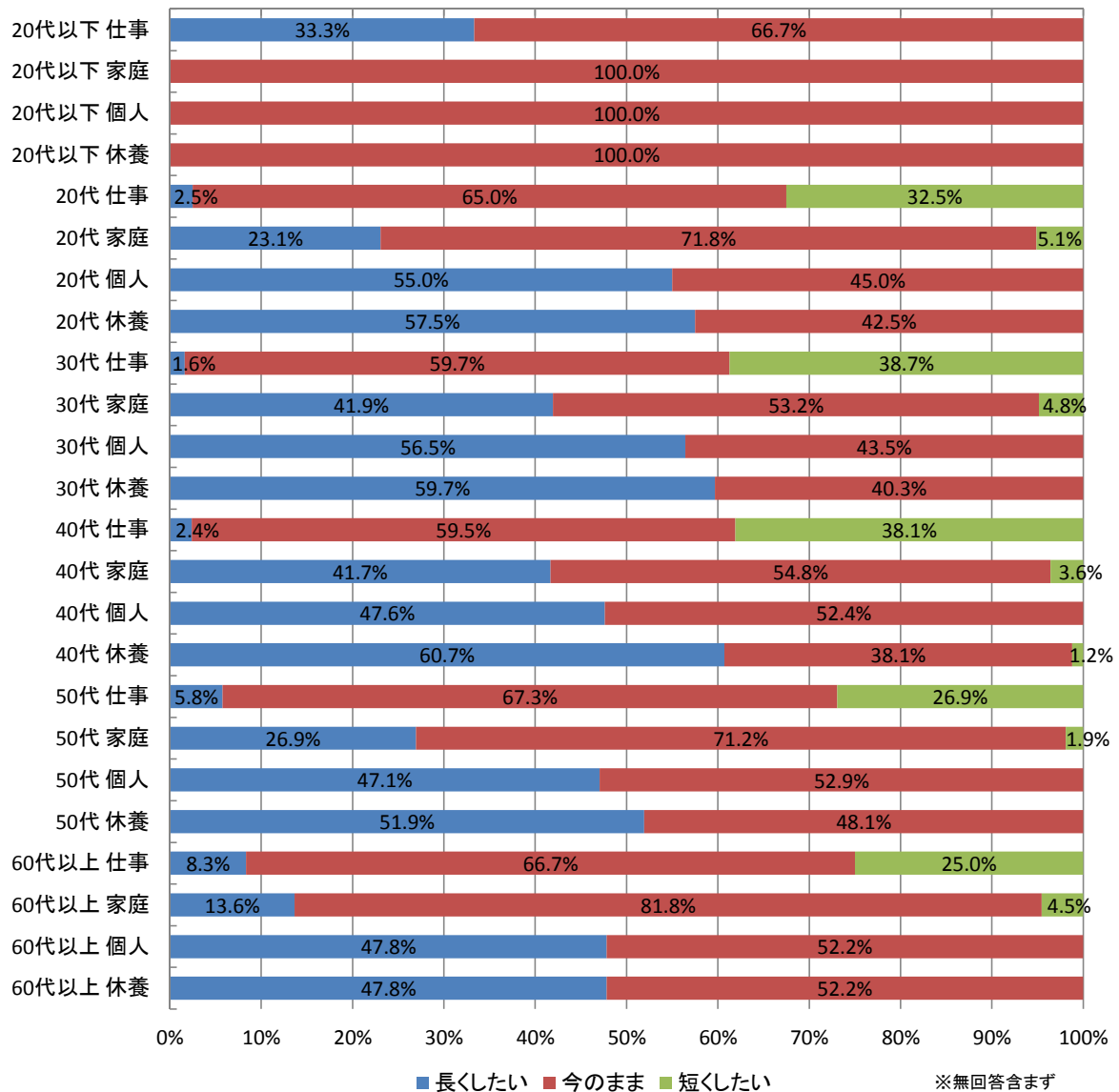
⑤50代

	長くしたい	今のまま	短くしたい	合計
仕事	3	35	14	52
	5.8%	67.3%	26.9%	100.0%
家庭	14	37	1	52
	26.9%	71.2%	1.9%	100.0%
個人	24	27	0	51
	47.1%	52.9%	0.0%	100.0%
休養	27	25	0	52
	51.9%	48.1%	0.0%	100.0%

⑥60代以上

	長くしたい	今のまま	短くしたい	合計
仕事	2	16	6	24
	8.3%	66.7%	25.0%	100.0%
家庭	3	18	1	22
	13.6%	81.8%	4.5%	100.0%
個人	11	12	0	23
	47.8%	52.2%	0.0%	100.0%
休養	11	12	0	23
	47.8%	52.2%	0.0%	100.0%

生活時間について【年代別】

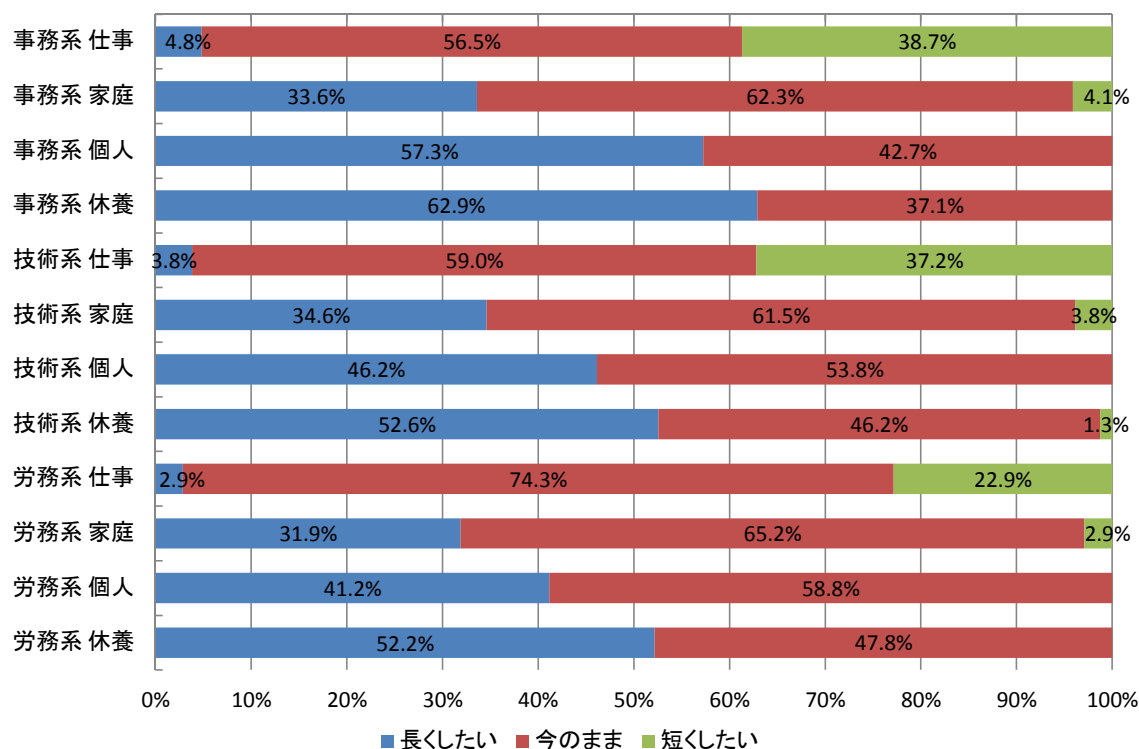


20代、30代は「個人」「休養」を「長くしたい」が多く、40代は「休養」を「長くしたい」が多い。50代と60代以上が「家庭」を「今のまま」とした回答が多い。

(3)クロス集計(職種)

	長くしたい	今のまま	短くしたい	合計
事務系仕事	6 4.8%	70 56.5%	48 38.7%	124 100.0%
事務系家庭	41 33.6%	76 62.3%	5 4.1%	122 100.0%
事務系個人	71 57.3%	53 42.7%	0 0.0%	124 100.0%
事務系休養	78 62.9%	46 37.1%	0 0.0%	124 100.0%
技術系仕事	3 3.8%	46 59.0%	29 37.2%	78 100.0%
技術系家庭	27 34.6%	48 61.5%	3 3.8%	78 100.0%
技術系個人	36 46.2%	42 53.8%	0 0.0%	78 100.0%
技術系休養	41 52.6%	36 46.2%	1 1.3%	78 100.0%
労務系仕事	2 2.9%	52 74.3%	16 22.9%	70 100.0%
労務系家庭	22 31.9%	45 65.2%	2 2.9%	69 100.0%
労務系個人	28 41.2%	40 58.8%	0 0.0%	68 100.0%
労務系休養	36 52.2%	33 47.8%	0 0.0%	69 100.0%

生活時間について【職種別】



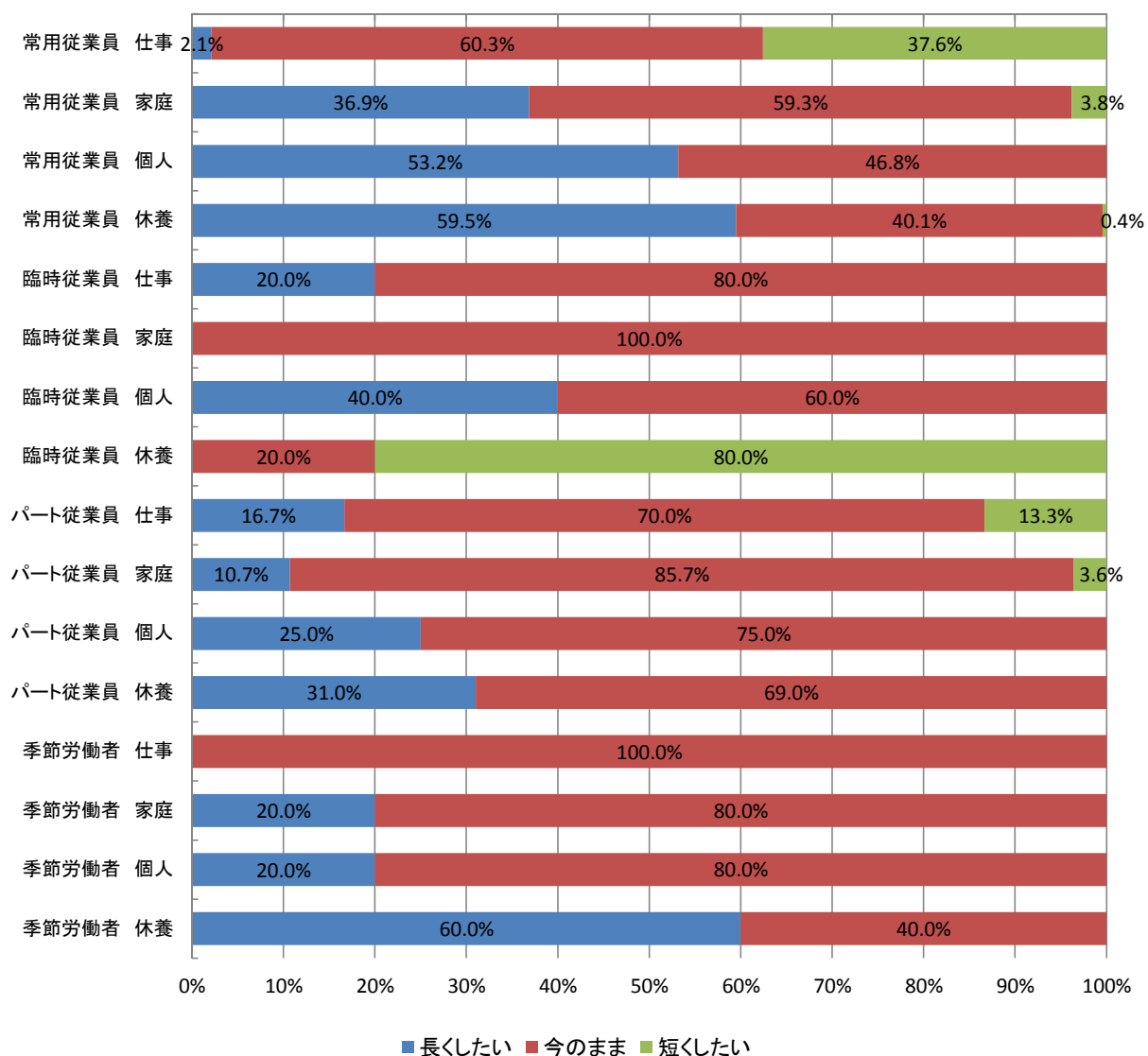
※無回答含まず

事務系と技術系では仕事の時間を「短くしたい」という回答が40%弱と多いが、労務系では22.9%と少なくなっている。

(4)クロス集計(就業形態)

	長くしたい	今のまま	短くしたい	合計
常用従業員 仕事	5	143	89	237
	2.1%	60.3%	37.6%	100.0%
常用従業員 家庭	87	140	9	236
	36.9%	59.3%	3.8%	100.0%
常用従業員 個人	126	111	0	237
	53.2%	46.8%	0.0%	100.0%
常用従業員 休養	141	95	1	237
	59.5%	40.1%	0.4%	100.0%
臨時従業員 仕事	1	4	0	5
	20.0%	80.0%	0.0%	100.0%
臨時従業員 家庭	0	5	0	5
	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
臨時従業員 個人	2	3	0	5
	40.0%	60.0%	0.0%	100.0%
臨時従業員 休養	0	1	4	5
	0.0%	20.0%	80.0%	100.0%
パート従業員 仕事	5	21	4	30
	16.7%	70.0%	13.3%	100.0%
パート従業員 家庭	3	24	1	28
	10.7%	85.7%	3.6%	100.0%
パート従業員 個人	7	21	0	28
	25.0%	75.0%	0.0%	100.0%
パート従業員 休養	9	20	0	29
	31.0%	69.0%	0.0%	100.0%
季節労働者 仕事	0	5	0	5
	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
季節労働者 家庭	1	4	0	5
	20.0%	80.0%	0.0%	100.0%
季節労働者 個人	1	4	0	5
	20.0%	80.0%	0.0%	100.0%
季節労働者 休養	3	2	0	5
	60.0%	40.0%	0.0%	100.0%

生活時間について【就業形態】



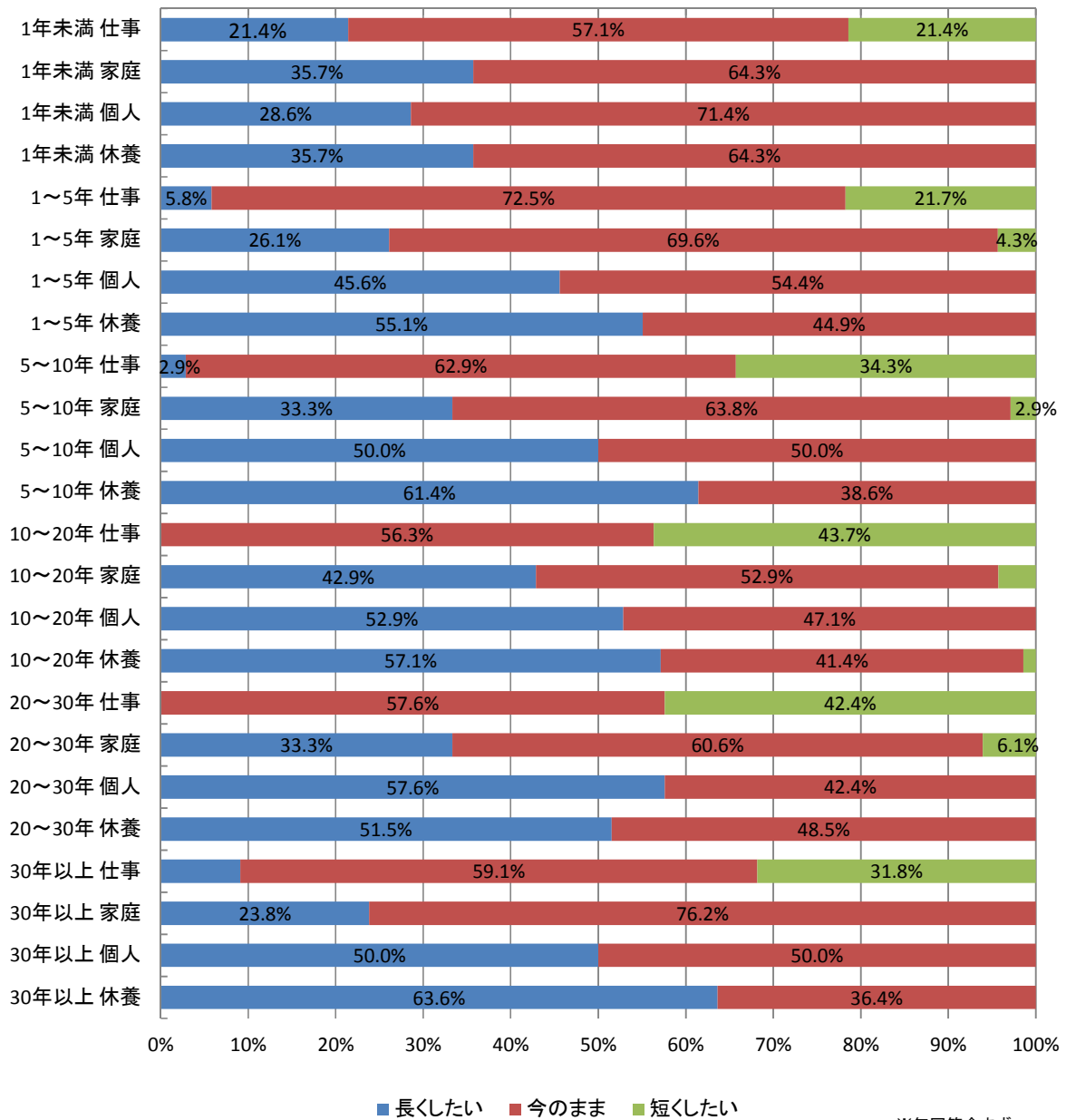
※無回答含まず

常用従業員及びパート従業員、季節労働者は生活時間について「今のまま」がもっとも多いが、臨時従業員の休養に関しては「短くしたい」が多く、働きたい意思が伺える。

(5)クロス集計(勤続年数)

	長くしたい	今のまま	短くしたい	合計
1年未満 仕事	3	8	3	14
	21.4%	57.1%	21.4%	100.0%
1年未満 家庭	5	9	0	14
	35.7%	64.3%	0.0%	100.0%
1年未満 個人	4	10	0	14
	28.6%	71.4%	0.0%	100.0%
1年未満 休養	5	9	0	14
	35.7%	64.3%	0.0%	100.0%
1～5年 仕事	4	50	15	69
	5.8%	72.5%	21.7%	100.0%
1～5年 家庭	18	48	3	69
	26.1%	69.6%	4.3%	100.0%
1～5年 個人	31	37	0	68
	45.6%	54.4%	0.0%	100.0%
1～5年 休養	38	31	0	69
	55.1%	44.9%	0.0%	100.0%
5～10年 仕事	2	44	24	70
	2.9%	62.9%	34.3%	100.0%
5～10年 家庭	23	44	2	69
	33.3%	63.8%	2.9%	100.0%
5～10年 個人	35	35	0	70
	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%
5～10年 休養	43	27	0	70
	61.4%	38.6%	0.0%	100.0%
10～20年 仕事	0	40	31	71
	0.0%	56.3%	43.7%	100.0%
10～20年 家庭	30	37	3	70
	42.9%	52.9%	4.3%	100.0%
10～20年 個人	37	33	0	70
	52.9%	47.1%	0.0%	100.0%
10～20年 休養	40	29	1	70
	57.1%	41.4%	1.4%	100.0%
20～30年 仕事	0	19	14	33
	0.0%	57.6%	42.4%	100.0%
20～30年 家庭	11	20	2	33
	33.3%	60.6%	6.1%	100.0%
20～30年 個人	19	14	0	33
	57.6%	42.4%	0.0%	100.0%
20～30年 休養	17	16	0	33
	51.5%	48.5%	0.0%	100.0%
30年以上 仕事	2	13	7	22
	9.1%	59.1%	31.8%	100.0%
30年以上 家庭	5	16	0	21
	23.8%	76.2%	0.0%	100.0%
30年以上 個人	11	11	0	22
	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%
30年以上 休養	14	8	0	22
	63.6%	36.4%	0.0%	100.0%

生活時間について【勤続年数】



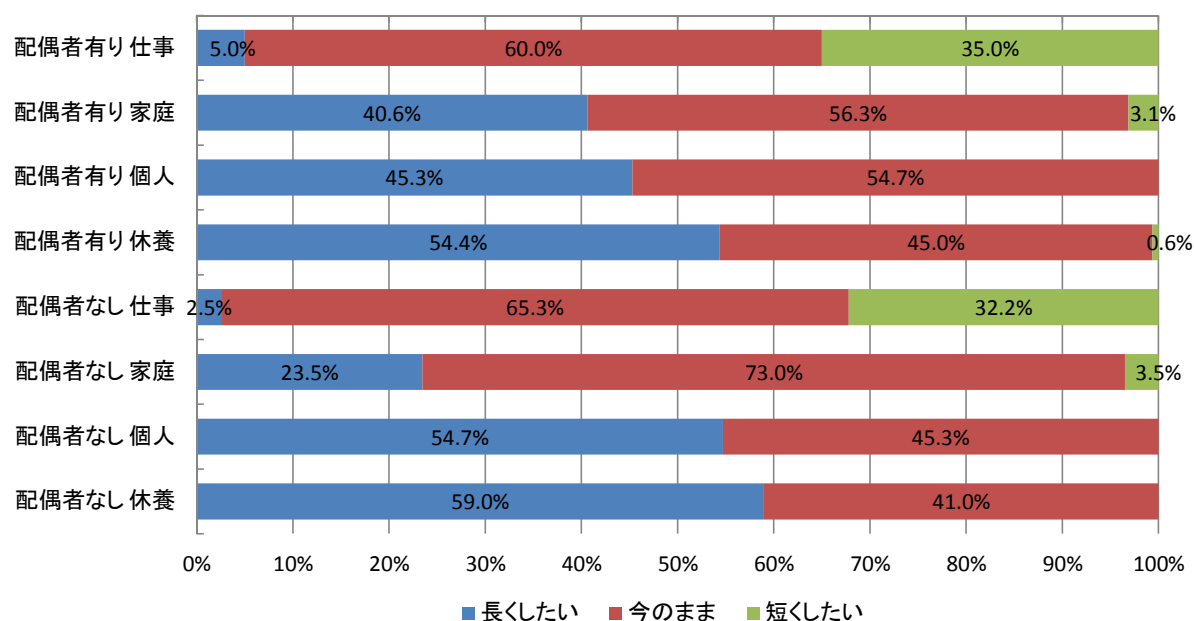
※無回答含まず

勤続年数が10年以上になると仕事の時間を「短くしたい」という回答が増えてくる。

(6)クロス集計(配偶者)

	長くしたい	今のまま	短くしたい	合計
配偶者有り仕事	8 5.0%	96 60.0%	56 35.0%	160 100.0%
配偶者有り家庭	65 40.6%	90 56.3%	5 3.1%	160 100.0%
配偶者有り個人	72 45.3%	87 54.7%	0 0.0%	159 100.0%
配偶者有り休養	87 54.4%	72 45.0%	1 0.6%	160 100.0%
配偶者なし仕事	3 2.5%	77 65.3%	38 32.2%	118 100.0%
配偶者なし家庭	27 23.5%	84 73.0%	4 3.5%	115 100.0%
配偶者なし個人	64 54.7%	53 45.3%	0 0.0%	117 100.0%
配偶者なし休養	69 59.0%	48 41.0%	0 0.0%	117 100.0%

生活時間について【配偶者有無】



配偶者の有無により「家庭」「個人」では差があるものの、他は大きな差がない。

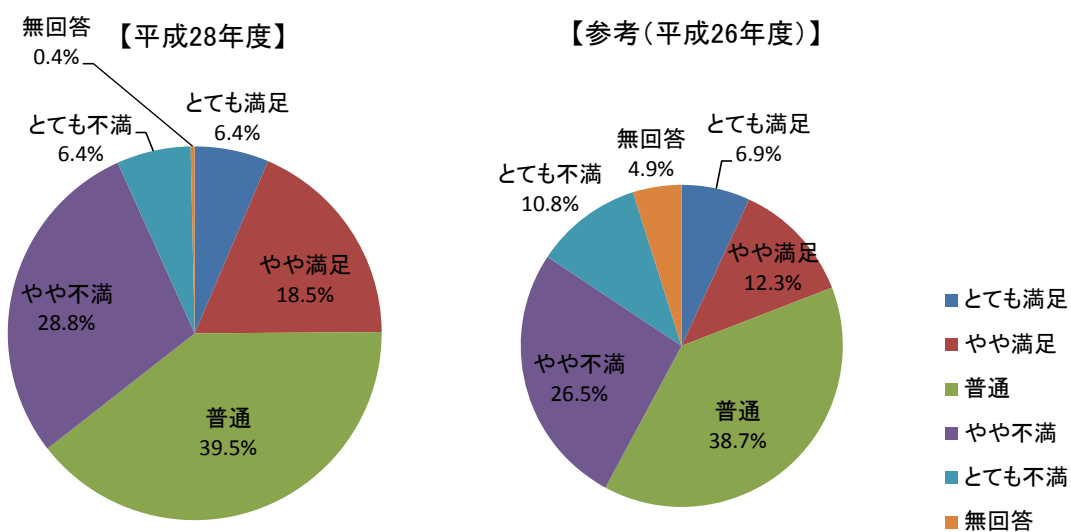
問8) 今現在の収入(基本給)について満足していますか。

①とても満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤とても不満

(1)単純集計

	とても満足	やや満足	普通	やや不満	とても不満	無回答	合計
人数	18	52	111	81	18	1	281
%	6.4%	18.5%	39.5%	28.8%	6.4%	0.4%	100.0%

今現在の収入の満足度

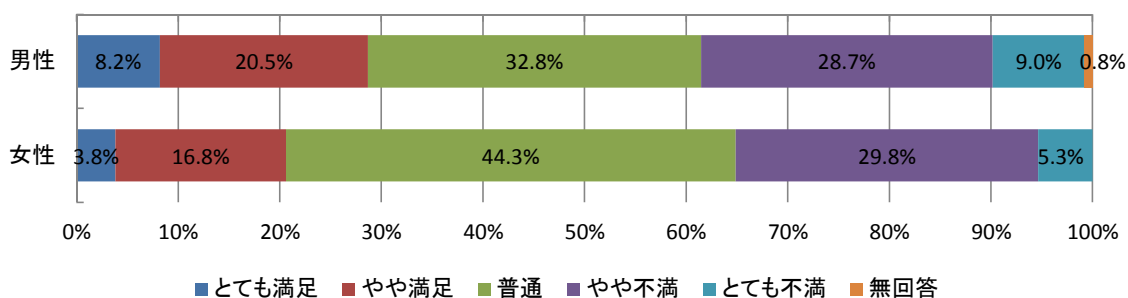


「普通」という回答が39.5%と最も多く、次いで「やや不満」の28.8%となっている。平成26年度と比べ「とても不満」という回答は少なくなっている。

(2)クロス集計(性別)

性別	とても満足	やや満足	普通	やや不満	とても不満	無回答	合計
男性	10	25	40	35	11	1	122
	8.2%	20.5%	32.8%	28.7%	9.0%	0.8%	100.0%
女性	5	22	58	39	7	0	131
	3.8%	16.8%	44.3%	29.8%	5.3%	0.0%	100.0%
無回答	3	5	13	7	0	0	28
	10.7%	17.9%	46.4%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	18	52	111	81	18	1	281
%	6.4%	18.5%	39.5%	28.8%	6.4%	0.4%	100.0%

今現在の収入の満足度【性別】

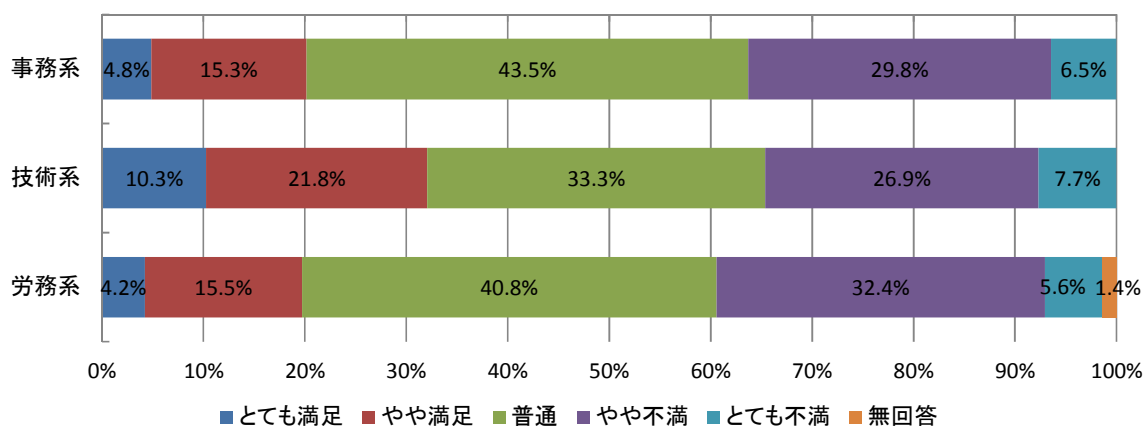


女性の方が「普通」という回答が多くなっている。

(3)クロス集計(職種)

職種	とても満足	やや満足	普通	やや不満	とても不満	無回答	合計
事務系	6	19	54	37	8	0	124
	4.8%	15.3%	43.5%	29.8%	6.5%	0.0%	100.0%
技術系	8	17	26	21	6	0	78
	10.3%	21.8%	33.3%	26.9%	7.7%	0.0%	100.0%
労務系	3	11	29	23	4	1	71
	4.2%	15.5%	40.8%	32.4%	5.6%	1.4%	100.0%
合計	17	47	109	81	18	1	273
%	6.2%	17.2%	39.9%	29.7%	6.6%	0.4%	100.0%

今現在の収入の満足度【職種別】

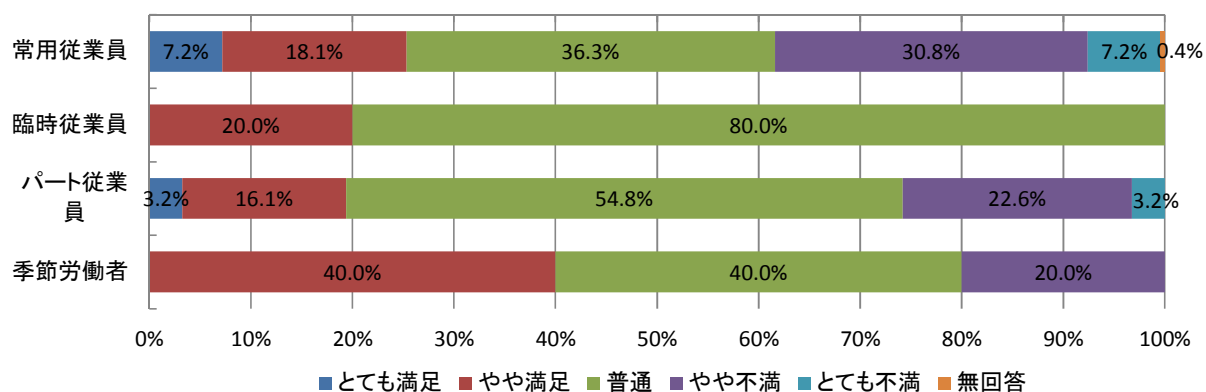


事務系と労務系では「普通」という回答が多く、全ての職種において「とても不満」という回答は少なくなっている。

(4)クロス集計(就業形態)

就業形態	とても満足	やや満足	普通	やや不満	とても不満	無回答	合計
常用従業員	17 7.2%	43 18.1%	86 36.3%	73 30.8%	17 7.2%	1 0.4%	237 100.0%
臨時従業員	0 0.0%	1 20.0%	4 80.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%
パート従業員	1 3.2%	5 16.1%	17 54.8%	7 22.6%	1 3.2%	0 0.0%	31 100.0%
季節労働者	0 0.0%	2 40.0%	2 40.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%
合計	18	51	109	81	18	1	278
%	6.5%	18.3%	39.2%	29.1%	6.5%	0.4%	100.0%

今現在の収入の満足度【就業形態別】



臨時従業員では「普通」という回答が多く、「やや不満」「とても不満」と回答した方はいなかった。

問9) 各種手当は十分に支給されていますか。

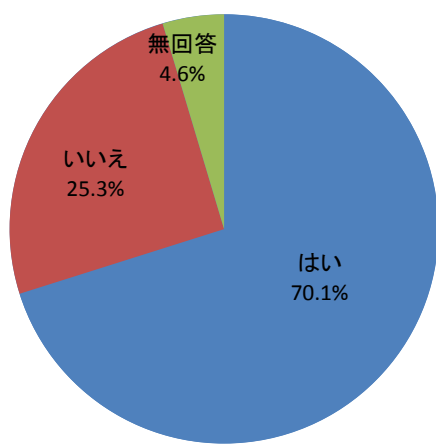
①はい ②いいえ(理由:)

(1)単純集計

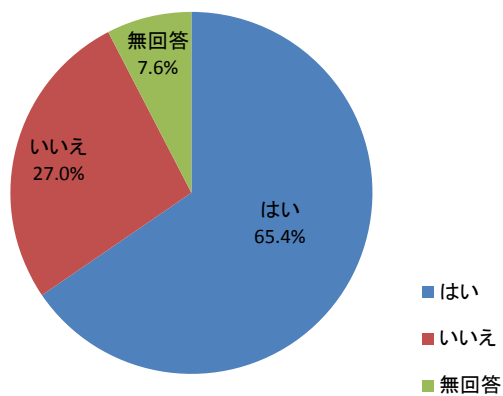
	はい	いいえ	無回答	合計
人数	197	71	13	281
%	70.1%	25.3%	4.6%	100.0%

各種手当の支給は十分に支給されているか

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】

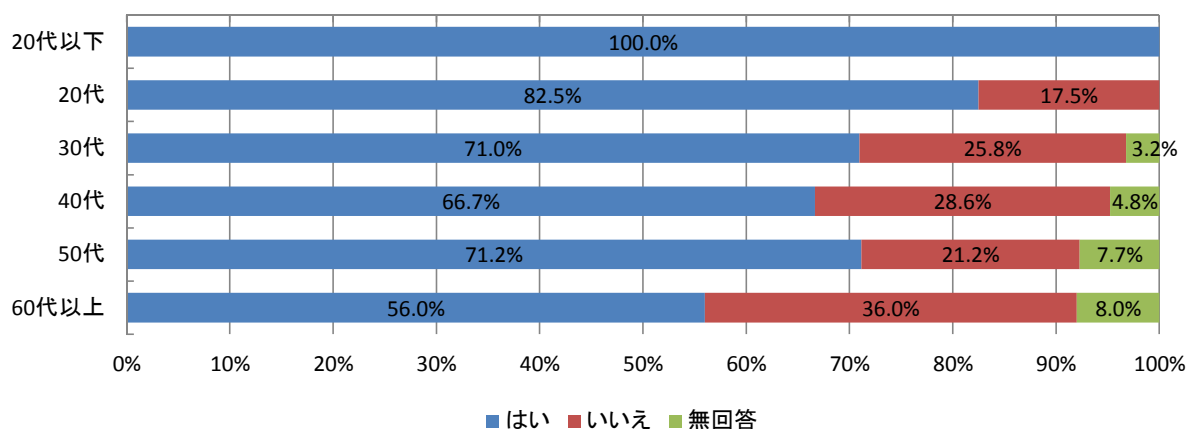


「はい」の回答が70.1 %と多くなっている。平成26年度と比べると4.7%増えている。

(2)クロス集計(年代)

年代	はい	いいえ	無回答	合計
20代以下	3	0	0	3
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代	33	7	0	40
	82.5%	17.5%	0.0%	100.0%
30代	44	16	2	62
	71.0%	25.8%	3.2%	100.0%
40代	56	24	4	84
	66.7%	28.6%	4.8%	100.0%
50代	37	11	4	52
	71.2%	21.2%	7.7%	100.0%
60代以上	14	9	2	25
	56.0%	36.0%	8.0%	100.0%
合計	187	67	12	266
%	70.3%	25.2%	4.5%	100.0%

各種手当の支給は十分に支給されているか【年代別】



60代以上では「いいえ」の回答が36.0%と多くなっている。

『いいえ』の理由

家族手当が少ない
 管理職だから
 金額が安い
 経営が今ひとつなので支給額が少ない
 交通費が低い
 交通費も出ていない
 残業手当が少ない
 資格手当がない
 社長にきいてほしいです
 住宅手当が少ない
 住宅手当がほしい
 住宅手当と扶養手当がない
 賞与が少ない
 賞与なしに近い、退職金制度無し
 処遇改善手当に不公平感がある
 職務手当がもう少し上げられたい
 全体的に金額が低い
 退職金制度なし
 沢山税金が引かれる
 足りない
 通勤手当
 手当次第が限られている
 手当で制度なし
 不満でしかたない訳ではないがもう少しもらえたらゆとりをもてる
 会社命で資格取得してもその資格が手当での対象になっていない

手当はなにもついていません
 手当はほとんどない
 冬期の手当がもう少しあると助かる
 燃料手当でなし
 能力給希望
 パートのため手当はなし
 手当ではありません
 扶養手当、交通費、燃料手当等がないため
 ボーナスがない
 もう少し賃金を上げてほしい
 役職につき手当でなし
 安い
 各項目が不明

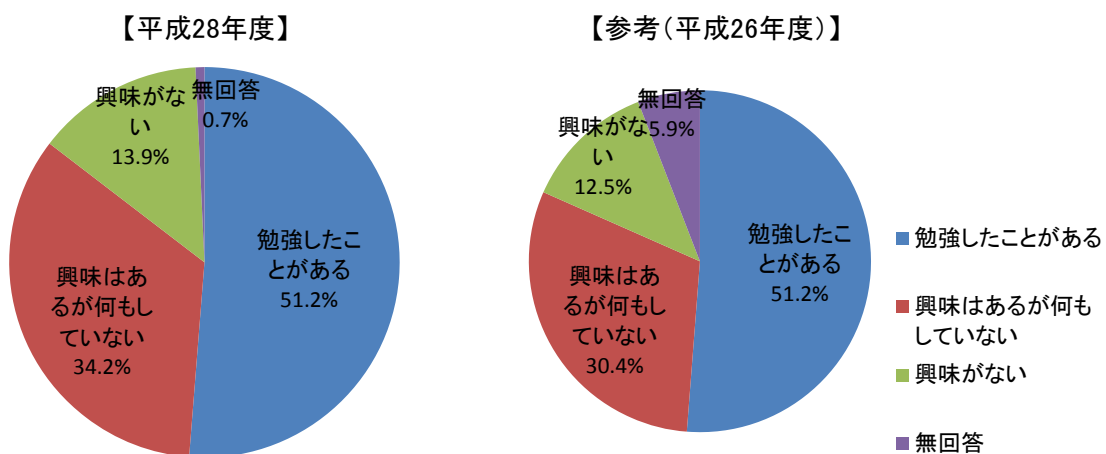
問10) 資格取得・スキルアップについてお答えください。

- ①資格取得・スキルアップのため勉強した事がある(勉強している)
- ②資格取得・スキルアップに興味はあるが何もしていない
- ③資格取得・スキルアップに興味がない

(1)単純集計

	勉強したことがある	興味はあるが何もしていない	興味がない	無回答	合計
人数	144	96	39	2	281
%	51.2%	34.2%	13.9%	0.7%	100.0%

資格取得・スキルアップについて

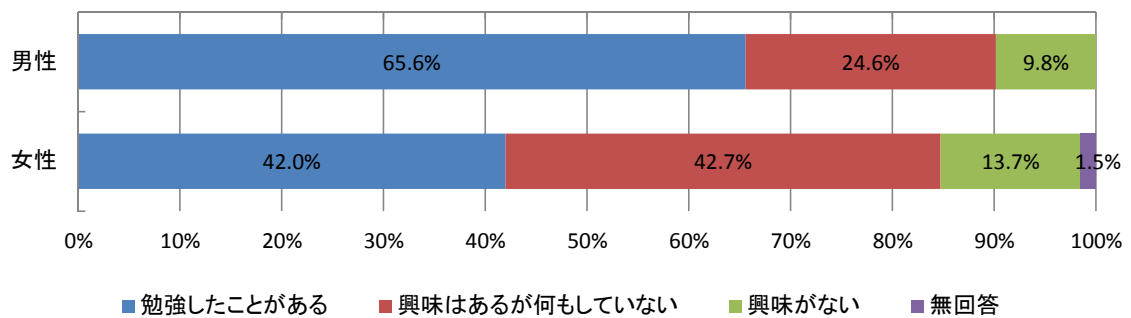


「勉強したことがある」という回答が半数を占めている。平成26年度と比べると「興味はあるが何もしていない」という回答が3.8%増えている。

(2)クロス集計(性別)

性別	勉強したことがある	興味はあるが何もしていない	興味がない	無回答	合計
男性	80	30	12	0	122
	65.6%	24.6%	9.8%	0.0%	100.0%
女性	55	56	18	2	131
	42.0%	42.7%	13.7%	1.5%	100.0%
合計	135	86	30	2	253
%	53.4%	34.0%	11.9%	0.8%	100.0%

資格取得・スキルアップについて【性別】

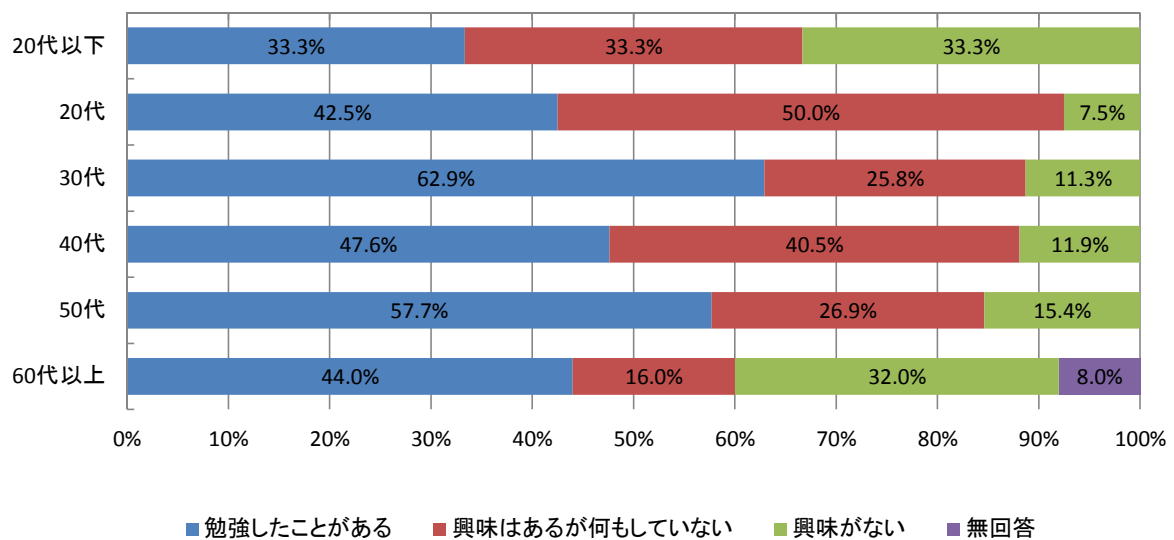


男女を比べると、男性の方が「勉強したことがある」という回答が23.6%多くなっている。

(3)クロス集計(年代)

年代	勉強したことがある	興味はあるが何もしていない	興味がない	無回答	合計
20代以下	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	3 100.0%
20代	17 42.5%	20 50.0%	3 7.5%	0 0.0%	40 100.0%
30代	39 62.9%	16 25.8%	7 11.3%	0 0.0%	62 100.0%
40代	40 47.6%	34 40.5%	10 11.9%	0 0.0%	84 100.0%
50代	30 57.7%	14 26.9%	8 15.4%	0 0.0%	52 100.0%
60代以上	11 44.0%	4 16.0%	8 32.0%	2 8.0%	25 100.0%
合計	138	89	37	2	266
%	51.9%	33.5%	13.9%	0.8%	100.0%

資格取得・スキルアップについて【年代別】

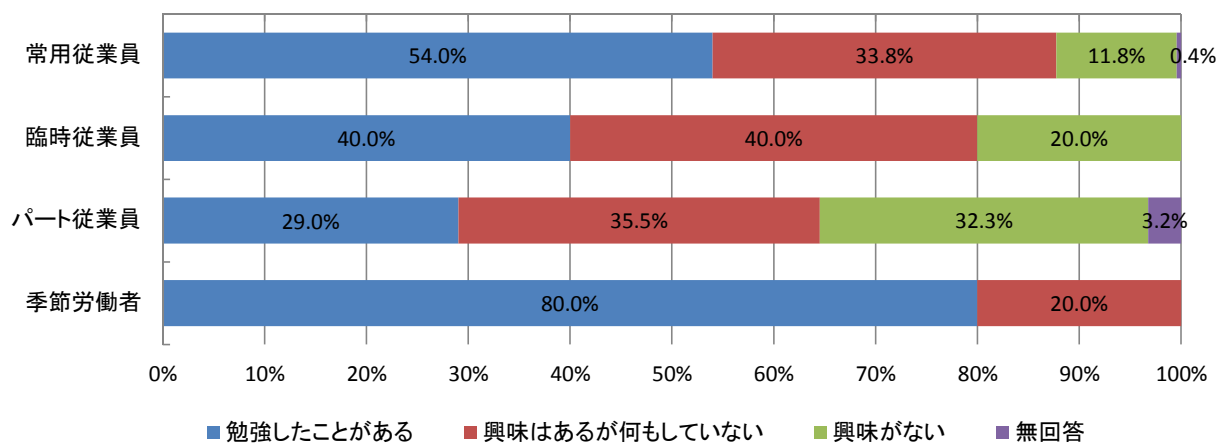


20代から60代以上においては、年代が上につれ「興味がない」という回答が多くなっている。

(4)クロス集計(就業形態)

就業形態	勉強したことがある	興味はあるが何もしていない	興味がない	無回答	合計
常用従業員	128 54.0%	80 33.8%	28 11.8%	1 0.4%	237 100.0%
臨時従業員	2 40.0%	2 40.0%	1 20.0%	0 0.0%	5 100.0%
パート従業員	9 29.0%	11 35.5%	10 32.3%	1 3.2%	31 100.0%
季節労働者	4 80.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%
合計	143 51.4%	94 33.8%	39 14.0%	2 0.7%	278 100.0%

資格取得・スキルアップについて【就業形態別】



常用従業員と臨時従業員を比べると「勉強したことがある」の回答は常用従業員の方が14%多く、常用従業員の方がスキルアップに関して意識が高いことがわかる。

①医療・福祉 ②IT ③語学 ④会計財務・事務 ⑤経営・労務
⑥建築・施工・電気 ⑦その他()

	医療・福祉	IT	語学	会計財務・事務	経営・労務	建築・施工・電気	その他	無回答	合計
人数	68	26	47	53	48	38	29	26	335
%	20.3%	7.8%	14.0%	15.8%	14.3%	11.3%	8.7%	7.8%	100.0%

【参考】平成29年度】

職業	割合
医療・福祉	20.3%
IT	7.8%
語学	14.0%
会計財務・事務	15.8%
経営・労務	14.3%
建築・施工・電気	11.3%
その他	8.7%
無回答	7.8%

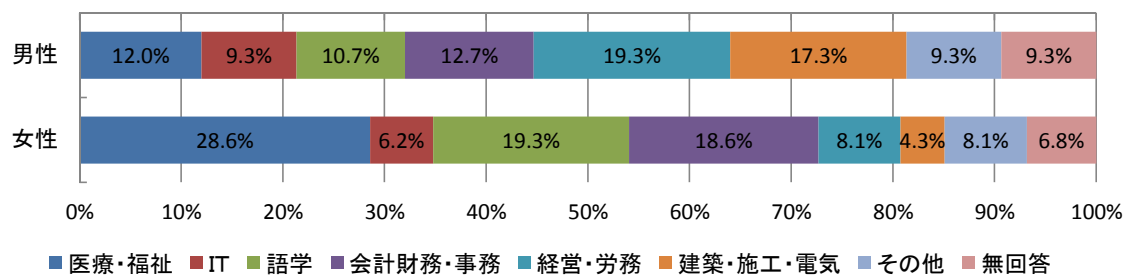
職業	割合
医療・福祉	17.1%
IT	10.6%
語学	11.3%
会計財務・事務	14.4%
経営・労務	11.9%
建築・施工・電気	18.2%
その他	6.3%
無回答	10.1%

103

(2)クロス集計(性別)

性別	医療・福祉	IT	語学	会計財務・事務	経営・労務	建築・施工・電気	その他	無回答	合計
男性	18	14	16	19	29	26	14	14	150
	12.0%	9.3%	10.7%	12.7%	19.3%	17.3%	9.3%	9.3%	100.0%
女性	46	10	31	30	13	7	13	11	161
	28.6%	6.2%	19.3%	18.6%	8.1%	4.3%	8.1%	6.8%	100.0%
合計	64	24	47	49	42	33	27	25	311
%	14.9%	5.6%	11.0%	11.4%	9.8%	7.7%	6.3%	5.8%	100.0%

興味がある分野【性別】



男性では「経営・労務」、女性では「医療・福祉」の回答が多くなっている。

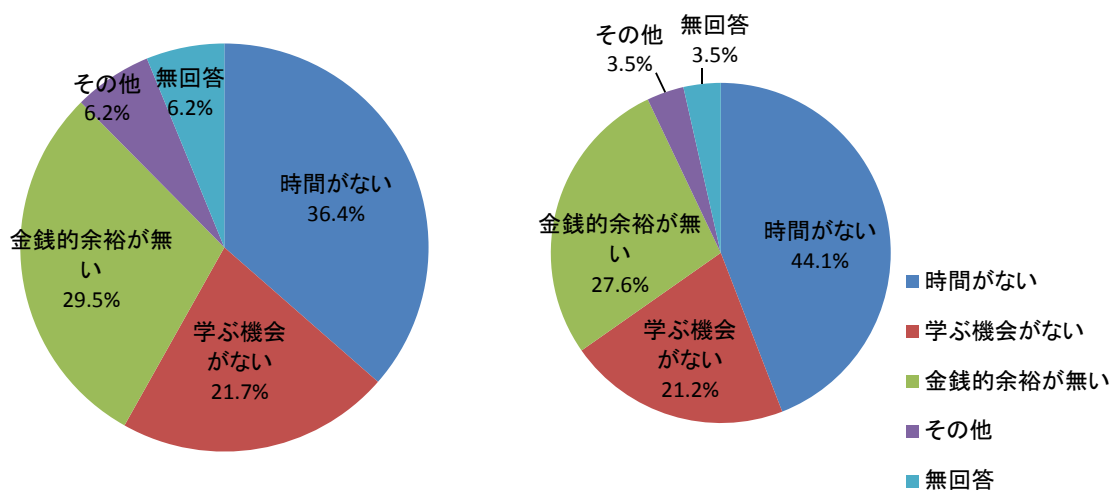
その他の回答

安全
 医療事務など
 飲食業
 エン지니어
 大型特殊免許等
 教育関係
 色彩、インテリア
 仕事に必要なもの
 自然科学(生物分類、地学などいろいろ)
 車輻関係
 車輻系資格
 職種についたもので
 スキルアップの為に研修会などに参加
 専門職
 専門的
 専門分野(土壌など農業関連)
 調理系
 調理師
 塗装工・車の整備
 パッケージデザイン等
 美容系
 ペン字
 溶接

①時間が無い ②学ぶ機会がない ③金銭的余裕が無い
④その他()

	時間が無い	学ぶ機会がない	金銭的余裕が無い	その他	無回答	合計
人数	47	28	38	8	8	129
%	36.4%	21.7%	29.5%	6.2%	6.2%	100.0%

【参考(平成26年度)】



色々ありまして
気持ちに余裕がない
スキルアップしても実践する機会がないから
体力がない
必要性なし
やる気がない

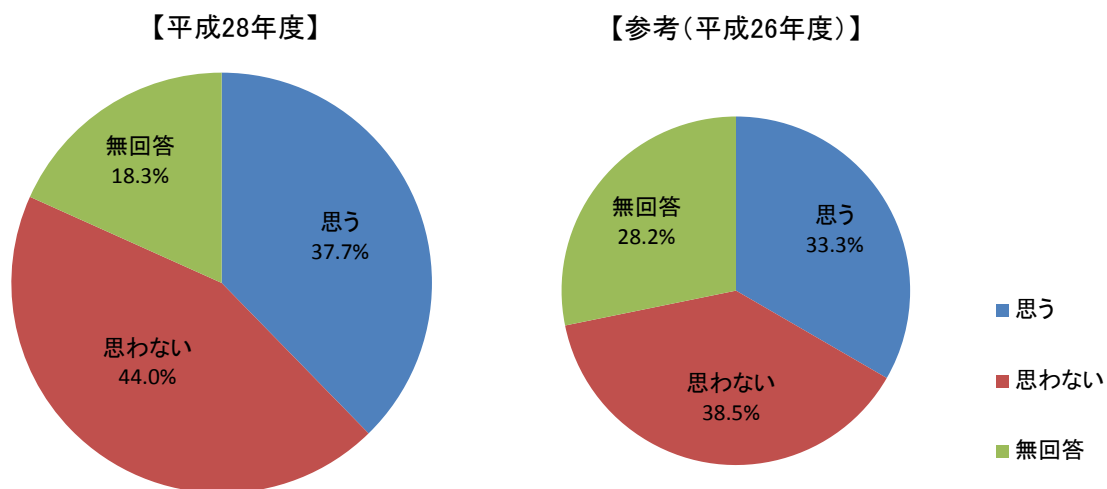
問13) 育児休業についてお尋ねします。育児休業を取得したいと思いますか。(常用従業員、パート従業員のみ回答)

①したいと思う ②したいと思わない

(1)単純集計

項目	思う	思わない	無回答	合計
人数	101	118	49	268
%	37.7%	44.0%	18.3%	100.0%

育児休業を取得したいと思うか

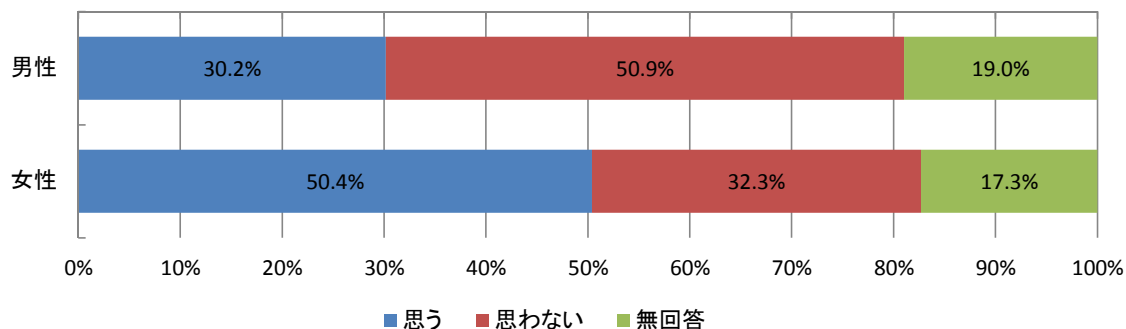


平成26年度と比べると、「思う」という回答は4.4%、「思わない」という回答は5.5%それぞれ増えている。

(2)クロス集計(性別)

性別	思う	思わない	無回答	合計
男性	35	59	22	116
	30.2%	50.9%	19.0%	100.0%
女性	64	41	22	127
	50.4%	32.3%	17.3%	100.0%
合計	99	100	44	243
%	40.7%	41.2%	18.1%	100.0%

育児休業を取得したいと思うか【性別】



女性の「取得したいと思う」という回答は男性に比べ、20.2%多くなっている。

問14) 実際に育児休業を取得した経験がある方にお尋ねします。(常用従業員、パート従業員のみ回答)

育児休業を利用してよかったことはどれですか。(複数回答可)

- ①子育てに安心して取り組めた ②家族との時間を楽しめた ③子育ての楽しさが実感できた
④一時的に仕事から離れリフレッシュできた ⑤仕事の進め方を見直すきっかけになった
⑥その他()

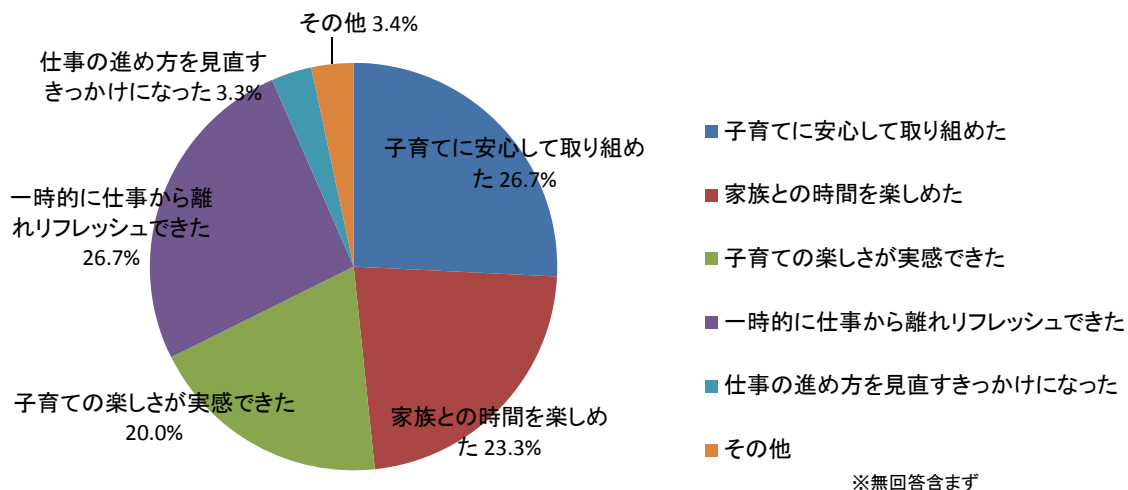
(1)単純集計

項目	子育てに安心して取り組めた	家族との時間を楽しめた	子育ての楽しさが実感できた	一時的に仕事から離れリフレッシュできた	仕事の進め方を見直すきっかけになった	その他	無回答	合計
人数	8	7	6	8	1	0	230	260
%	26.7%	23.3%	20.0%	26.7%	3.3%	3.4%	-	100.0%

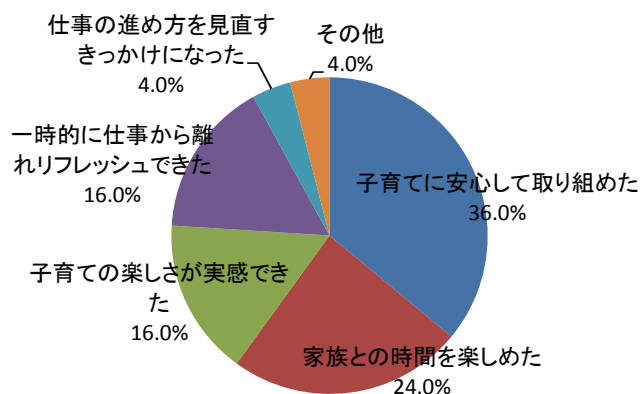
(回答者数: 男 2人、女 11人、不明 2人)

育児休業を利用してよかったこと

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】

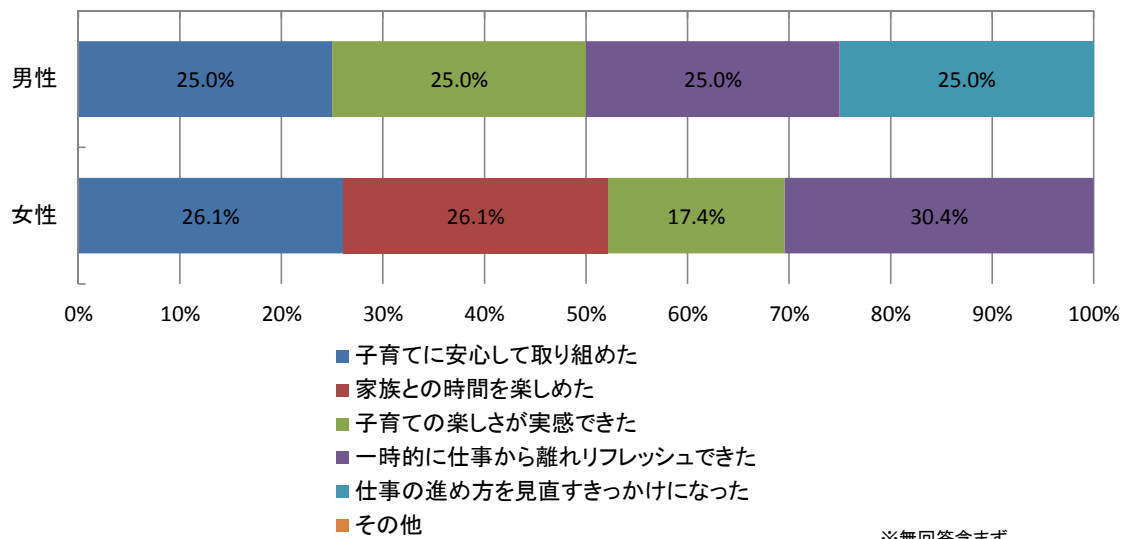


平成26年度と比べて、「一時的に仕事から離れリフレッシュできた」と回答した方が10.7%増えた。一方で「子育てに安心して取り組めた」と回答した方が9.3%減った。

(2)クロス集計(性別)

項目	子育てに安心して取り組めた	家族との時間を楽しめた	子育ての楽しさが実感できた	一時的に仕事から離れリフレッシュできた	仕事の進め方を見直すきっかけになった	その他	無回答	合計
男性	1 25.0%	0 0.0%	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	114 -	118 100.0%
女性	6 26.1%	6 26.1%	4 17.4%	7 30.4%	0 0.0%	0 0.0%	116 -	139 100.0%

育児休業を利用してよかったこと【性別】



※無回答含まず

性別による回答の内訳を比べると、女性が0.0%だった「仕事の進め方を見直すきっかけになった」、の回答が男性では25.0%だった、また男性が0.0%だった「家族との時間を楽しめた」が女性では26.1%だった。

その他の回答
回答なし

問15) 実際に育児休業を取得出来なかった経験がある方にお尋ねします。(常用従業員、パート従業員のみ回答)

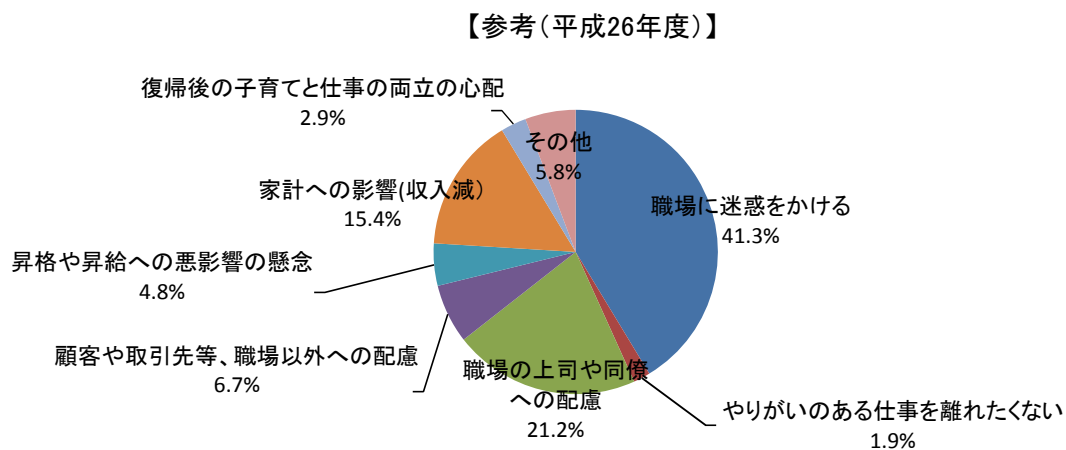
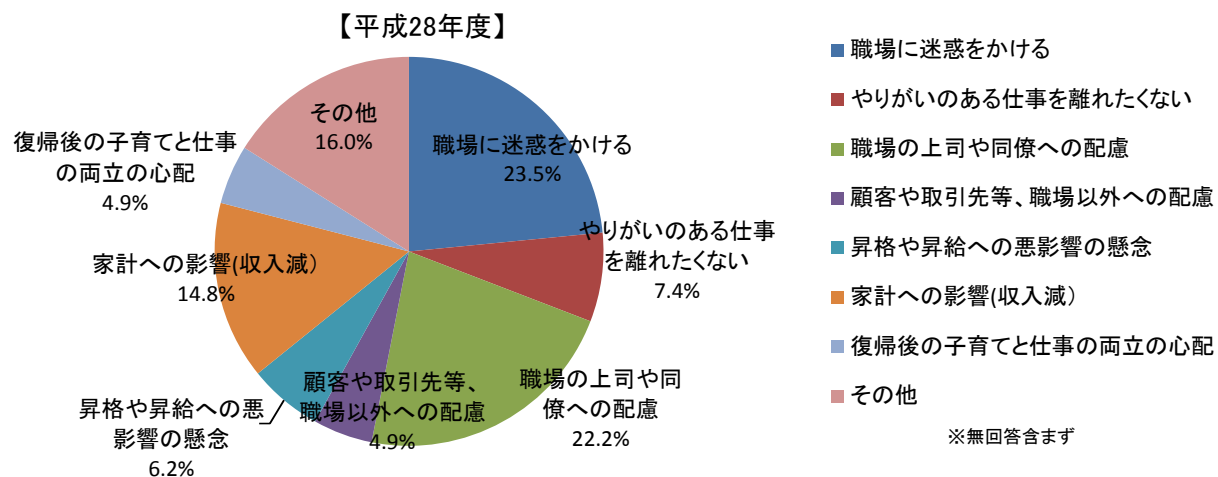
育児休業を利用出来なかった理由はどれですか。(複数回答可)

- ①職場に迷惑をかける ②やりがいのある仕事を離れたくない ③職場の上司や同僚への配慮
④顧客や取引先等、職場以外への配慮 ⑤昇格や昇給への悪影響の懸念
⑥家計への影響(収入減) ⑦復帰後の子育てと仕事の両立の心配
⑧その他()

(1)単純集計

項目	職場に迷惑をかける	やりがいのある仕事を離れたくない	職場の上司や同僚への配慮	顧客や取引先等、職場以外への配慮	昇格や昇給への悪影響の懸念	家計への影響(収入減)	復帰後の子育てと仕事の両立の心配	その他	無回答
人数	19	6	18	4	5	12	4	13	219
%	23.5%	7.4%	22.2%	4.9%	6.2%	14.8%	4.9%	16.0%	-
合計									300
									100.0%

育児休業利用出来なかった理由

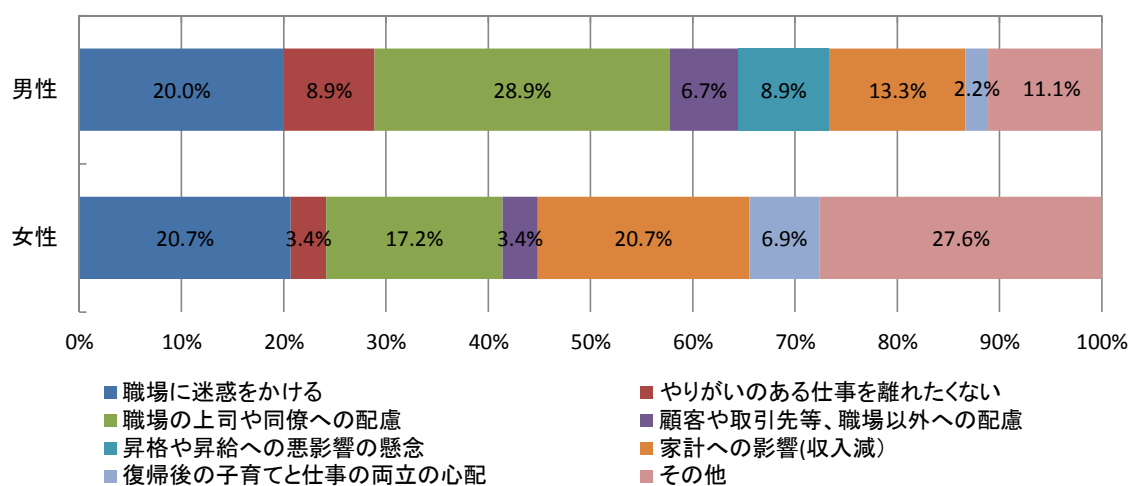


平成26年度と比べて「職場に迷惑をかける」という回答が17.8%減った。

(2)クロス集計(性別)

理由	職場に迷惑をかける	やりがいのある仕事を離れたくない	職場の上司や同僚への配慮	顧客や取引先等、職場以外への配慮	昇格や昇給への悪影響の懸念	家計への影響(収入減)	復帰後の子育てと仕事の両立の心配	その他	無回答
男性	9 20.0%	4 8.9%	13 28.9%	3 6.7%	4 8.9%	6 13.3%	1 2.2%	5 11.1%	88 -
女性	6 20.7%	1 3.4%	5 17.2%	1 3.4%	0 0.0%	6 20.7%	2 6.9%	8 27.6%	111 -
									合計
									133
									100.0%
									140
									100.0%

育児休業利用できなかった理由【性別】



※無回答含まず

男性では「職場の上司や同僚への配慮」が28.9%と最も多く回答しており、男性は職場への影響を心配していることがうかがえる。

その他の回答

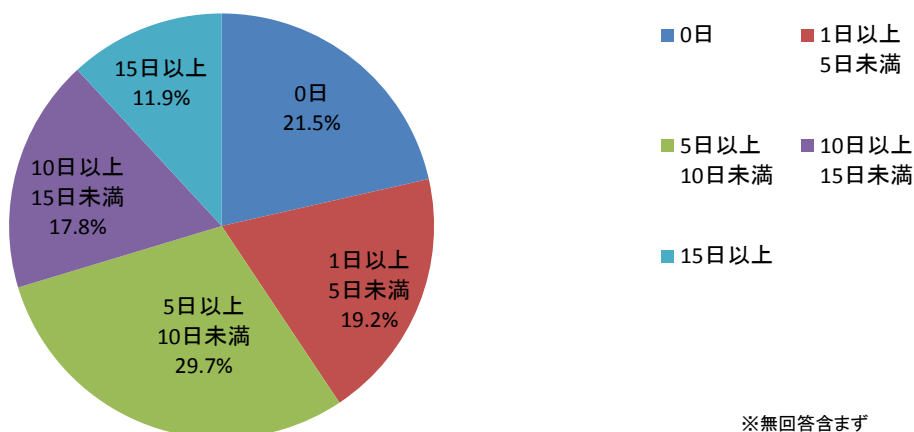
育児休暇がないため
会社から復帰を催促された
考えがなかった
制度がなかった
当時、規定がなかった
必要なかったから
見てくれた人がいたから
有休消化のため有休利用

問16) 有給休暇についてお尋ねします。最近1年間の有給休暇の使用日数をお答えください。
(常用従業員、パート従業員のみの回答)

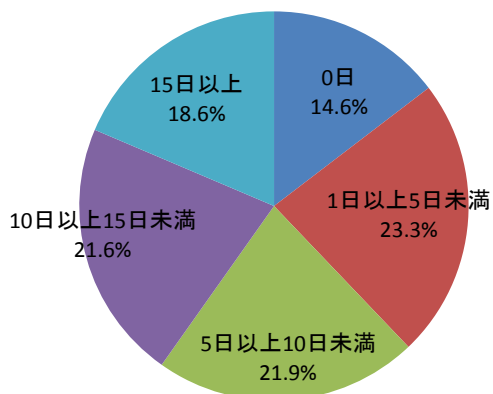
項目	0日	1日以上 5日未満	5日以上 10日未満	10日以上 15日未満	15日以上	無回答	合計
人数	47	42	65	39	26	49	268
%	21.5%	19.2%	29.7%	17.8%	11.9%	-	100%

最近1年間の有給休暇の使用日数

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



平成26年度と比べると「0日」という回答は6.9%、「5日以上10日未満」という回答は7.8%増えた。一方で、「15日以上」の回答は6.7%減っている。

問17) 介護休業についてお尋ねします。この制度を知っていますか。(常用従業員、パート従業員のみ回答)

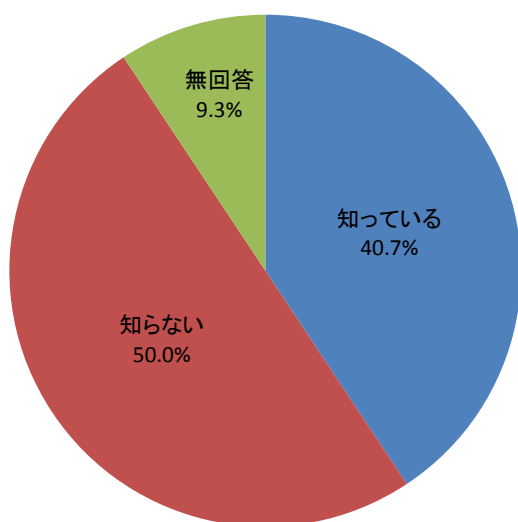
①知っている

②知らない

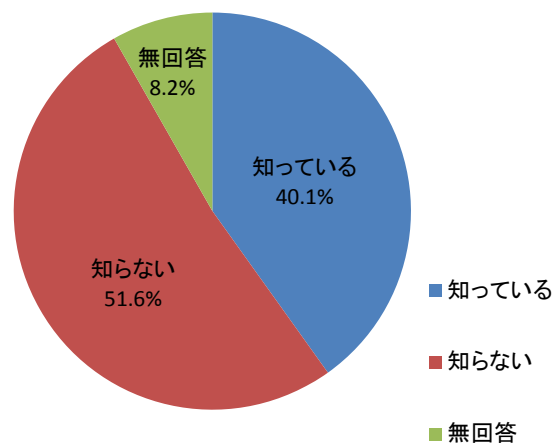
項目	知っている	知らない	無回答	合計
人数	109	134	25	268
%	40.7%	50.0%	9.3%	100.0%

介護休業の制度を知っているか

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



平成26年度と比べると「知っている」という回答が0.6%増え、「知らない」という回答が1.6%減っている。

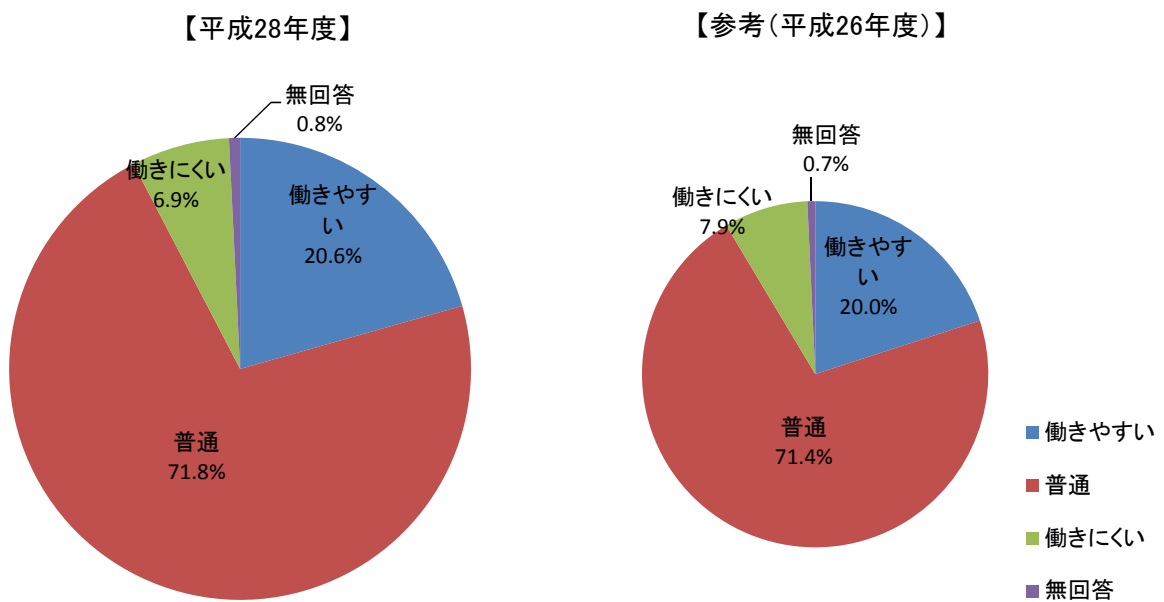
問18) あなたが働いている職場は、女性にとって働きやすいですか。(女性のみ回答)

- ①働きやすい(理由:)
- ②普通
- ③働きにくい(理由:)

(1)単純集計

性別	働きやすい	普通	働きにくい	無回答	合計
女性	27	94	9	1	131
%	20.6%	71.8%	6.9%	0.8%	100.0%

働きやすいか(女性のみ回答)

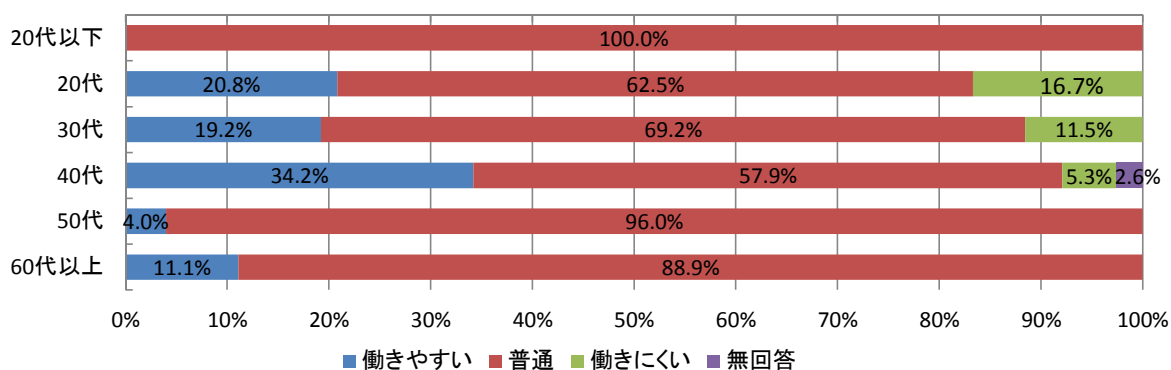


平成26年度と比べると「働きやすい」という回答は0.6%増え、「働きにくい」という回答が1.0%減っている。「普通」という回答は平成26年度の71.4%に対し平成28年度では71.8%とほぼ変わらない。

(2)クロス集計(年代)

年代	働きやすい	普通	働きにくい	無回答	合計
20代以下	0	1	0	0	1
	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代	5	15	4	0	24
	20.8%	62.5%	16.7%	0.0%	100.0%
30代	5	18	3	0	26
	19.2%	69.2%	11.5%	0.0%	100.0%
40代	13	22	2	1	38
	34.2%	57.9%	5.3%	2.6%	100.0%
50代	1	24	0	0	25
	4.0%	96.0%	0.0%	0.0%	100.0%
60代以上	1	8	0	0	9
	11.1%	88.9%	0.0%	0.0%	100.0%

働きやすいか【年代別】

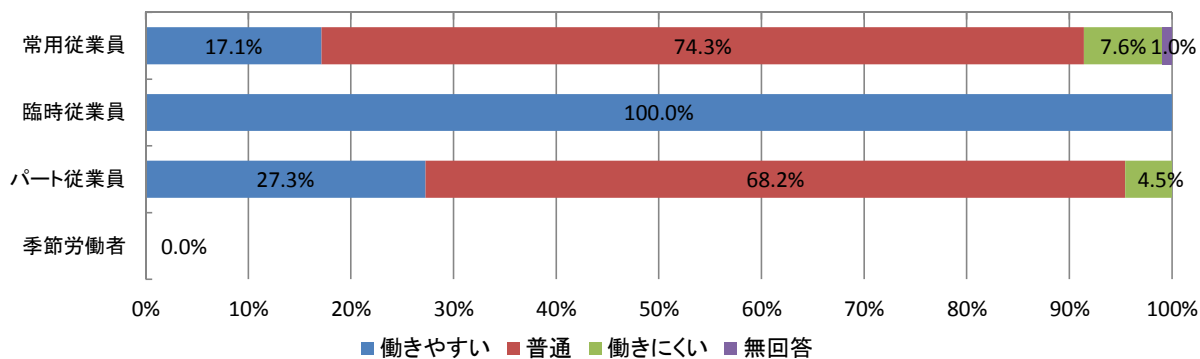


「働きやすい」という回答は40代で34.2%と他の年代に比べ多くなっている。

(3)クロス集計(就業形態)

就業形態	働きやすい	普通	働きにくい	無回答	合計
常用従業員	18	78	8	1	105
	17.1%	74.3%	7.6%	1.0%	100.0%
臨時従業員	3	0	0	0	3
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
パート従業員	6	15	1	0	22
	27.3%	68.2%	4.5%	0.0%	100.0%
季節労働者	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

働きやすいか【就業形態別】

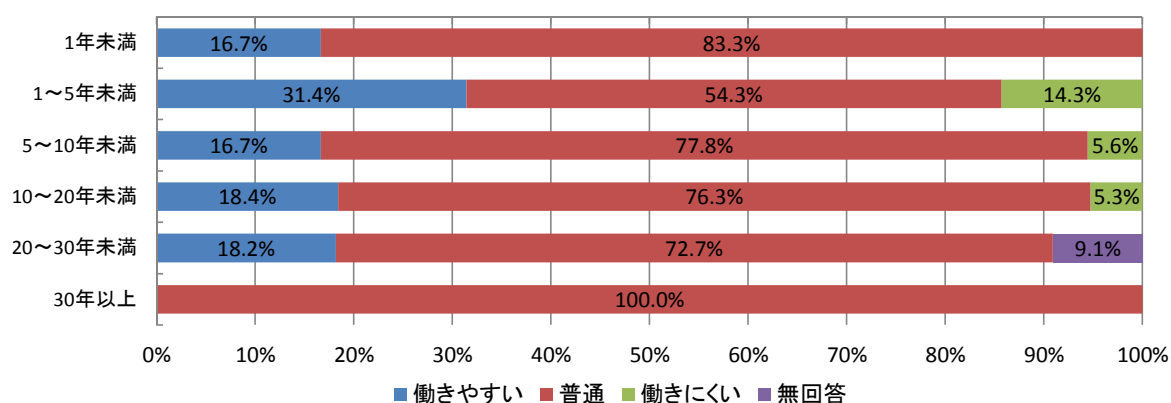


全体的に「働きやすい」「普通」と答えた人が大多数であった。

(4)クロス集計(勤続年数)

勤続年数	働きやすい	普通	働きにくい	無回答	合計
1年未満	1	5	0	0	6
	16.7%	83.3%	0.0%	0.0%	100.0%
1～5年未満	11	19	5	0	35
	31.4%	54.3%	14.3%	0.0%	100.0%
5～10年未満	6	28	2	0	36
	16.7%	77.8%	5.6%	0.0%	100.0%
10～20年未満	7	29	2	0	38
	18.4%	76.3%	5.3%	0.0%	100.0%
20～30年未満	2	8	0	1	11
	18.2%	72.7%	0.0%	9.1%	100.0%
30年以上	0	5	0	0	5
	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

働きやすいか【勤続年数別】

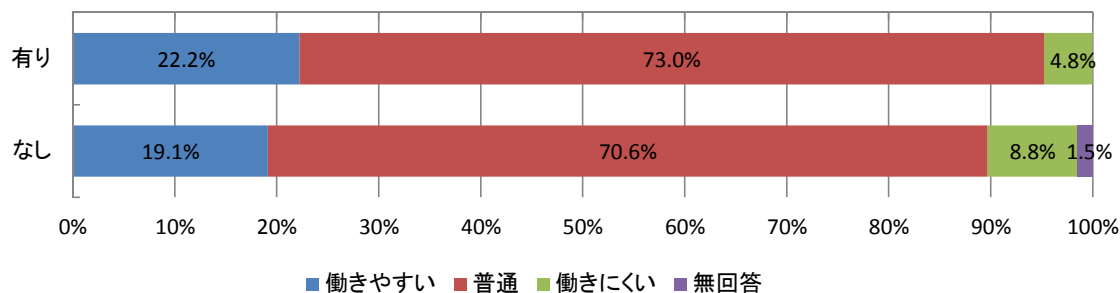


1年～5年未満では31.4%が「働きやすい」と回答している。一方で14.3%が「働きにくい」と回答している。

(5)クロス集計(配偶者有無)

配偶者	働きやすい	普通	働きにくい	無回答	合計
有り	14	46	3	0	63
	22.2%	73.0%	4.8%	0.0%	100.0%
なし	13	48	6	1	68
	19.1%	70.6%	8.8%	1.5%	100.0%

働きやすいか【配偶者有無】



配偶者有りの「働きやすい」「普通」をあわせた回答は95.2%で、配偶者なしの「働きやすい」「普通」をあわせた回答より5.5%上回っている。

働きやすい理由

学校行事等子供についてとても理解がある
家庭の事情で突然の休みも許可してもらえる
急な用事にも時間的に対応してもらえる
勤務時間、休日がある
子供の急病や急用にも休ませてもらいやすいので
子供の行事などで休みが取りやすい
子供の体調不良時や行事の時には快く休みをいただけるので
子供の病気などの休みなどに理解あり
困ったことがあるとすぐに相談できる
社員同士仲が良い
自由がきくから
女性が多いから
女性中心の職場の為理解がある
女性の方が色々優遇されている
男性がいないから
特にストレスもなく、楽しく働いているから
パート従業員は全員女性なので
平等に評価してもらえるから
福利厚生が充実している

働きにくい理由

育児の面では様々な協力をしてもらい助かっているが、仕事内容としては残業等負担が多く大変さを感じる
仕事量が男性とそんなに変わらない(残業等)
職場から求められる物が大きくて負担を感じる
女性が少なく、仕事内容がきついものもあるから
女性社員が1人のため周囲の配慮がない 着替え場所がない等 結婚しても休暇を取得しにくい
女性の多い職場ゆえに力仕事など人任せにする場面がある 男の人もう少し多いと働きやすい
掃除は女がして当然であり、また、分煙されていないから
周りのぐち、イジメが多い

問19) あなたは、下記の分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。(女性のみ回答)
最も近いものを以下の①～⑥の選択肢の中から1つ選び、解答欄に記入して下さい。

選択肢

- ①男性の方が非常に優遇されている
- ②どちらかといえば男性の方が優遇されている
- ③平等
- ④どちらかといえば女性の方が優遇されている
- ⑤女性の方が非常に優遇されている
- ⑥わからない

A: 家庭生活	回答 ()
B: 職場	回答 ()
C: 自治会やNPOなどの地域活動の場	回答 ()

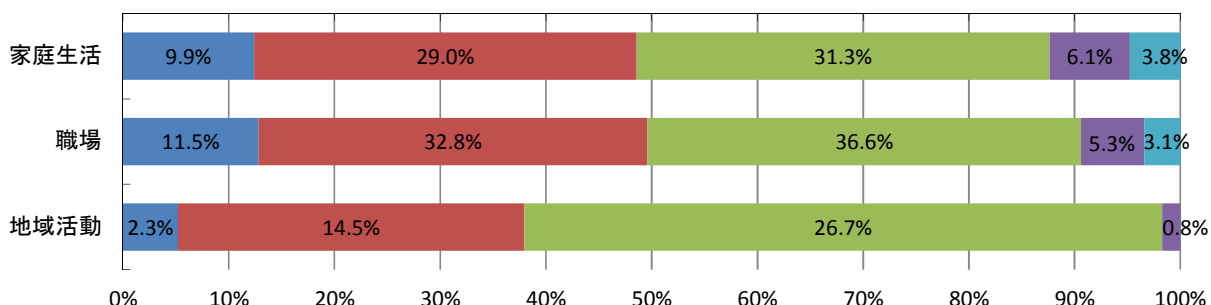
※回答は①～⑥の数字をご記入下さい。

(1) 単純集計

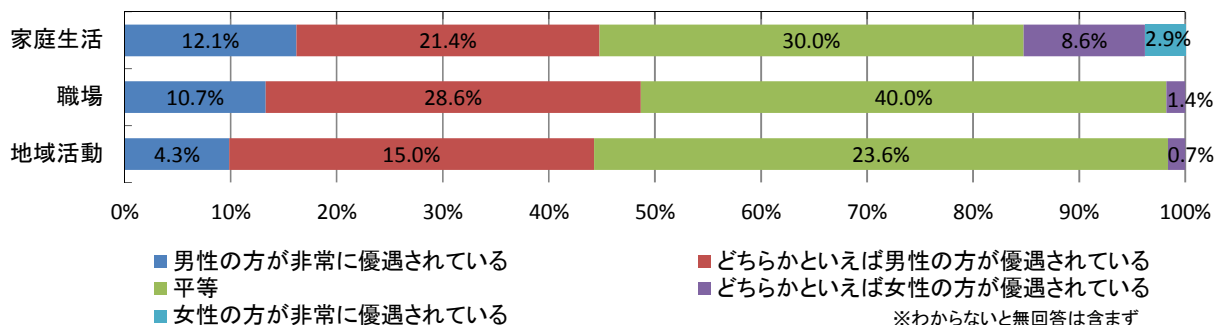
	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答	合計
家庭生活	13 9.9%	38 29.0%	41 31.3%	8 6.1%	5 3.8%	23 17.6%	3 2.3%	131 100.0%
職場	15 11.5%	43 32.8%	48 36.6%	7 5.3%	4 3.1%	14 10.7%	0 0.0%	131 100.0%
地域活動	3 2.3%	19 14.5%	35 26.7%	1 0.8%	0 0.0%	72 55.0%	1 0.8%	131 100.0%

男女の地位について

【平成28年度】



【参考(平成26年度)】



家庭生活・職場では、「男性の方が非常に優遇されている」「どちらかといえば男性のほうに優遇されている」という回答が「平等」という回答より多いが、地域活動の場では「平等」がそれらを上回っている。

(2)クロス集計(年代)

家庭生活

年代	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答	合計
20代以下	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
20代	3 12.5%	3 12.5%	10 41.7%	1 4.2%	1 4.2%	5 20.8%	1 4.2%	24 100.0%
30代	3 11.5%	7 26.9%	5 19.2%	3 11.5%	1 3.8%	7 26.9%	0 0.0%	26 100.0%
40代	1 2.6%	14 36.8%	13 34.2%	2 5.3%	2 5.3%	6 15.8%	0 0.0%	38 100.0%
50代	6 15.8%	7 18.4%	6 15.8%	1 2.6%	1 2.6%	3 7.9%	1 2.6%	25 65.8%
60代以上	0 0.0%	4 44.4%	4 44.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	0 0.0%	9 100.0%

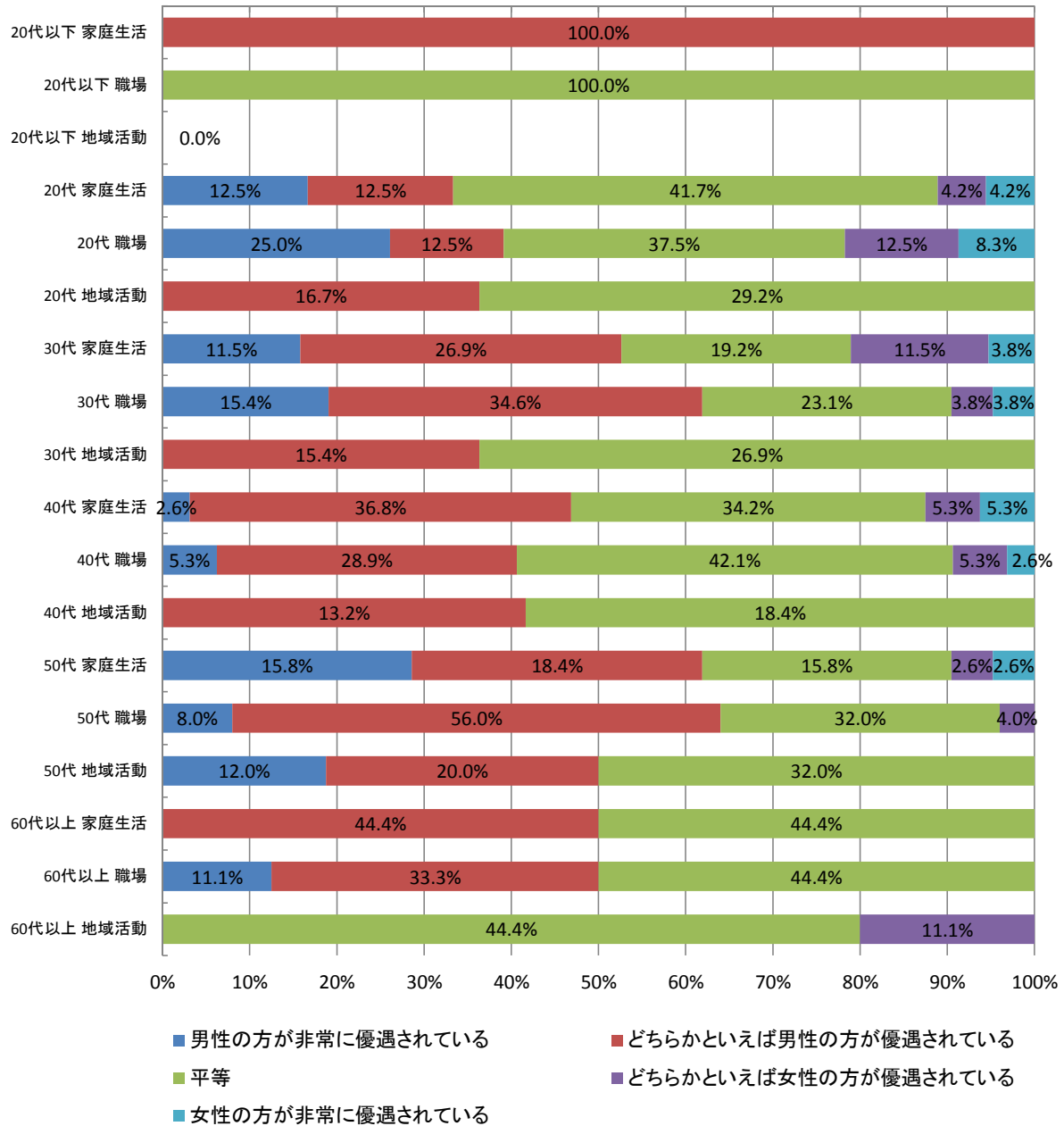
職場

年代	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答	合計
20代以下	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
20代	6 25.0%	3 12.5%	9 37.5%	3 12.5%	2 8.3%	1 4.2%	0 0.0%	24 100.0%
30代	4 15.4%	9 34.6%	6 23.1%	1 3.8%	1 3.8%	5 19.2%	0 0.0%	26 100.0%
40代	2 5.3%	11 28.9%	16 42.1%	2 5.3%	1 2.6%	6 15.8%	0 0.0%	38 100.0%
50代	2 8.0%	14 56.0%	8 32.0%	1 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	25 100.0%
60代以上	1 11.1%	3 33.3%	4 44.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	0 0.0%	9 100.0%

自治会やNPOなどの地域活動の場

年代	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答	合計
20代以下	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%
20代	0 0.0%	4 16.7%	7 29.2%	0 0.0%	0 0.0%	13 54.2%	0 0.0%	24 100.0%
30代	0 0.0%	4 15.4%	7 26.9%	0 0.0%	0 0.0%	15 57.7%	0 0.0%	26 100.0%
40代	0 0.0%	5 13.2%	7 18.4%	0 0.0%	0 0.0%	26 68.4%	0 0.0%	38 100.0%
50代	3 12.0%	5 20.0%	8 32.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 32.0%	1 4.0%	25 100.0%
60代以上	0 0.0%	0 0.0%	4 44.4%	1 11.1%	0 0.0%	4 44.4%	0 0.0%	9 100.0%

男女の地位について【年代別】



※わからないと無回答は含まず

30代から50代までは「家庭生活」において「男性の方が非常に優遇されている」「どちらかといえば男性の方が優遇されている」の回答が多くなっている。

(3)クロス集計(職種)

家庭生活

就業形態	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答	合計
事務系	6 7.5%	21 26.3%	25 31.3%	4 5.0%	5 6.3%	16 20.0%	3 3.8%	80 100.0%
技術系	2 10.0%	8 40.0%	7 35.0%	2 10.0%	0 0.0%	1 5.0%	0 0.0%	20 100.0%
労務系	5 18.5%	8 29.6%	7 25.9%	2 7.4%	0 0.0%	5 18.5%	0 0.0%	27 100.0%

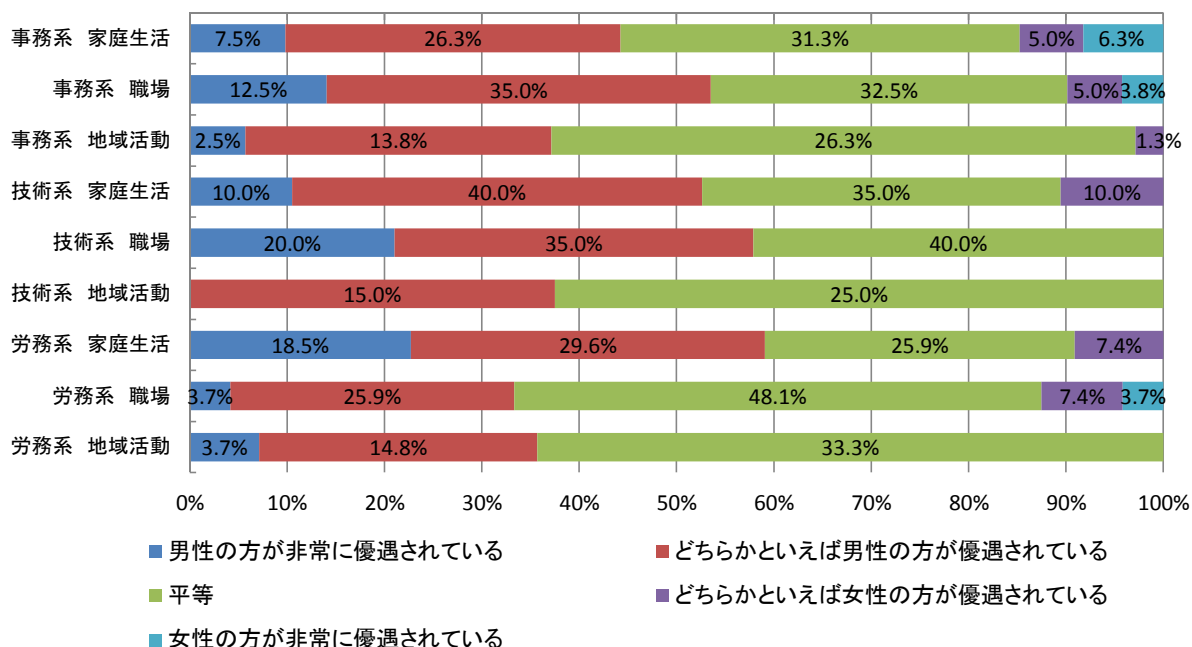
職場

就業形態	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答	合計
事務系	10 12.5%	28 35.0%	26 32.5%	4 5.0%	3 3.8%	9 11.3%	0 0.0%	80 100.0%
技術系	4 20.0%	7 35.0%	8 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.0%	0 0.0%	20 100.0%
労務系	1 3.7%	7 25.9%	13 48.1%	2 7.4%	1 3.7%	3 11.1%	0 0.0%	27 100.0%

自治会やNPOなど地域活動の場

就業形態	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答	合計
事務系	2 2.5%	11 13.8%	21 26.3%	1 1.3%	0 0.0%	44 55.0%	1 1.3%	80 100.0%
技術系	0 0.0%	3 15.0%	5 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	12 60.0%	0 0.0%	20 100.0%
労務系	1 3.7%	4 14.8%	9 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	13 48.1%	0 0.0%	27 100.0%

男女の地位について【職種別】



※わからないと無回答は含まず

技術系職場では「男性のほうが非常に優遇されている」という回答が20.0%あり、他業種職場の「男性のほうが非常に優遇されている」に比べて多くなっている。

(4)クロス集計(就業形態)

家庭生活

就業形態	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答	合計
常用従業員	8 7.6%	34 32.4%	32 30.5%	6 5.7%	3 2.9%	20 19.0%	2 1.9%	105 100.0%
臨時従業員	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
パート従業員	5 22.7%	4 18.2%	6 27.3%	2 9.1%	1 4.5%	3 13.6%	1 4.5%	22 100.0%
季節労働者	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

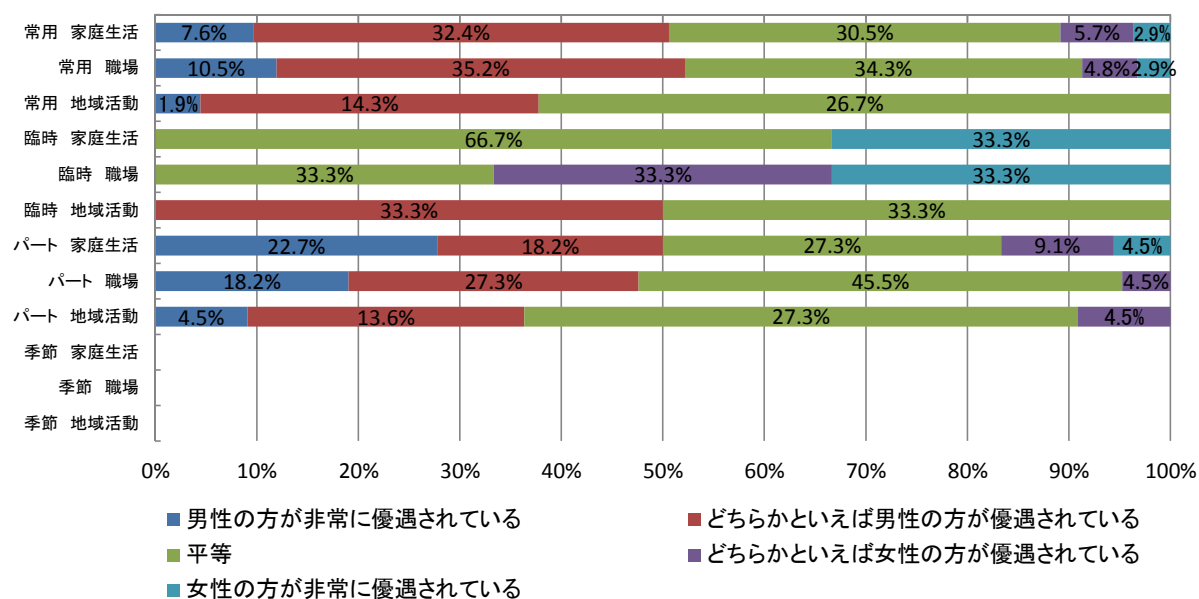
職場

就業形態	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答	合計
常用従業員	11 10.5%	37 35.2%	36 34.3%	5 4.8%	3 2.9%	13 12.4%	0 0.0%	105 100.0%
臨時従業員	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
パート従業員	4 18.2%	6 27.3%	10 45.5%	1 4.5%	0 0.0%	1 4.5%	0 0.0%	22 100.0%
季節労働者	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

自治会やNPOなどの地域活動の場

就業形態	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答	合計
常用従業員	2 1.9%	15 14.3%	28 26.7%	0 0.0%	0 0.0%	59 56.2%	1 1.0%	105 100.0%
臨時従業員	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	3 100.0%
パート従業員	1 4.5%	3 13.6%	6 27.3%	1 4.5%	0 0.0%	11 50.0%	0 0.0%	22 100.0%
季節労働者	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

男女の地位について【就業形態別】



※わからないと無回答は含まず

常用従業員、パート従業員では「男性の方が非常に優遇されている」「どちらかといえば男性の方が優遇されている」という回答が、「家庭生活」「職場」の全てにおいて多い。

(5)クロス集計(勤続年数)

家庭生活

勤続年数	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答	合計
1年未満	1	1	3	0	0	1	0	6
	16.7%	16.7%	50.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	100.0%
1～5年未満	4	7	10	5	2	7	0	35
	11.4%	20.0%	28.6%	14.3%	5.7%	20.0%	0.0%	100.0%
5～10年未満	2	12	12	0	2	7	1	36
	5.6%	33.3%	33.3%	0.0%	5.6%	19.4%	2.8%	100.0%
10～20年未満	3	13	11	3	1	5	2	38
	7.9%	34.2%	28.9%	7.9%	2.6%	13.2%	5.3%	100.0%
20～30年未満	2	3	3	0	0	3	0	11
	18.2%	27.3%	27.3%	0.0%	0.0%	27.3%	0.0%	100.0%
30年以上	1	2	2	0	0	0	0	5
	20.0%	40.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

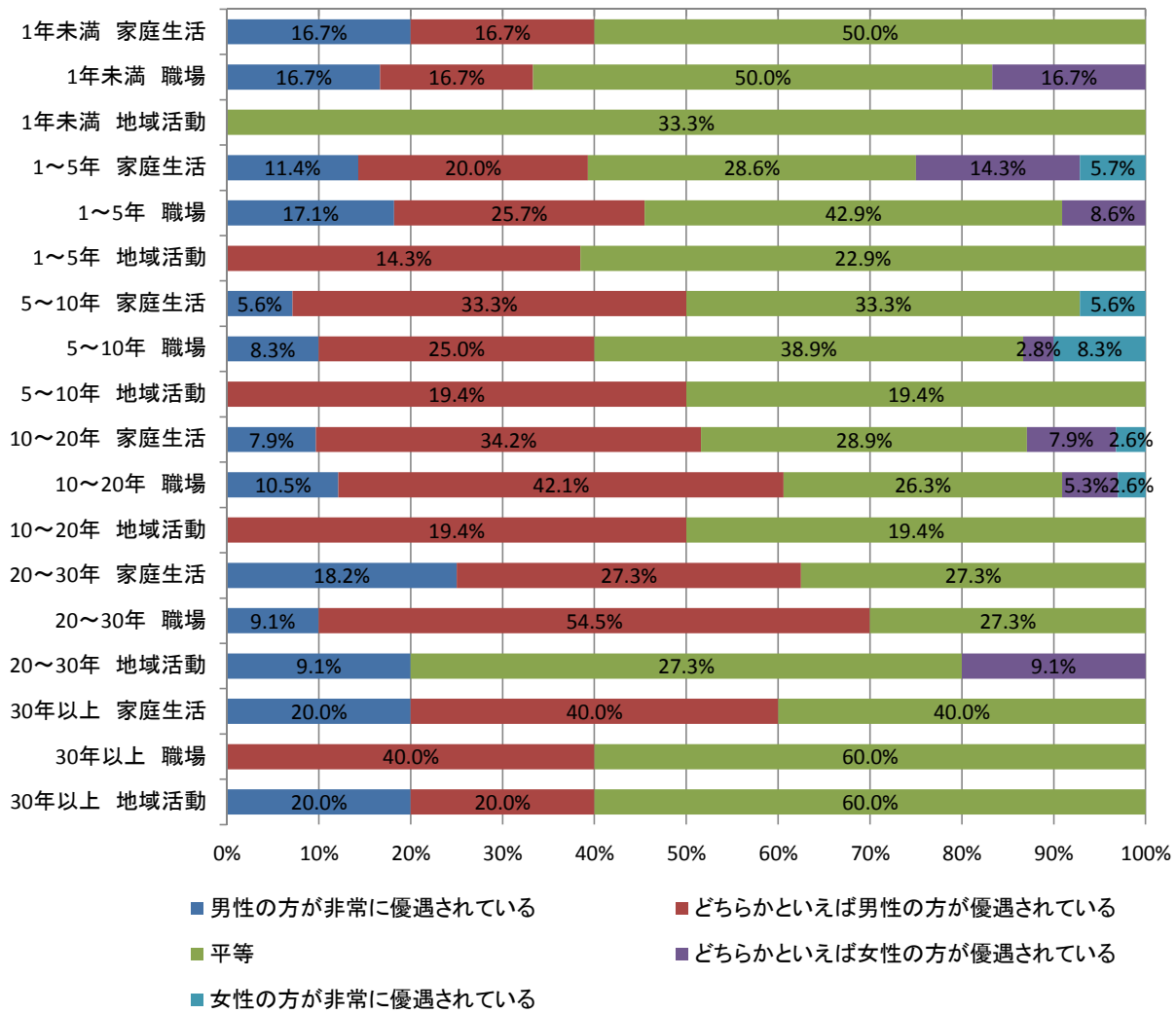
職場

勤続年数	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答	合計
1年未満	1	1	3	1	0	0	0	6
	16.7%	16.7%	50.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
1～5年未満	6	9	15	3	0	2	0	35
	17.1%	25.7%	42.9%	8.6%	0.0%	5.7%	0.0%	100.0%
5～10年未満	3	9	14	1	3	6	0	36
	8.3%	25.0%	38.9%	2.8%	8.3%	16.7%	0.0%	100.0%
10～20年未満	4	16	10	2	1	5	0	38
	10.5%	42.1%	26.3%	5.3%	2.6%	13.2%	0.0%	100.0%
20～30年未満	1	6	3	0	0	1	0	11
	9.1%	54.5%	27.3%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	100.0%
30年以上	0	2	3	0	0	0	0	5
	0.0%	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

自治会やNPOなどの地域活動の場

勤続年数	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答	合計
1年未満	0	0	2	0	0	4	0	6
	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	100.0%
1～5年未満	0	5	8	0	0	22	0	35
	0.0%	14.3%	22.9%	0.0%	0.0%	62.9%	0.0%	100.0%
5～10年未満	0	7	7	0	0	22	0	36
	0.0%	19.4%	19.4%	0.0%	0.0%	61.1%	0.0%	100.0%
10～20年未満	1	6	12	0	0	18	1	38
	2.6%	15.8%	31.6%	0.0%	0.0%	47.4%	2.6%	100.0%
20～30年未満	1	0	3	1	0	6	0	11
	9.1%	0.0%	27.3%	9.1%	0.0%	54.5%	0.0%	100.0%
30年以上	1	1	3	0	0	0	0	5
	20.0%	20.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

男女の地位について【勤続年数別】



※わからないと無回答は含まず

5～10年、10～20年、20～30年の「男性の方が非常に優遇されている」「どちらかといえば男性の方が優遇されている」の回答が非常に多い。

(6)クロス集計(配偶者有無)

家庭生活

配偶者	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答	合計
有り	8 12.7%	24 38.1%	16 25.4%	6 9.5%	3 4.8%	6 9.5%	0 0.0%	63 100.0%
なし	5 7.4%	14 20.6%	25 36.8%	2 2.9%	2 2.9%	17 25.0%	3 4.4%	68 100.0%

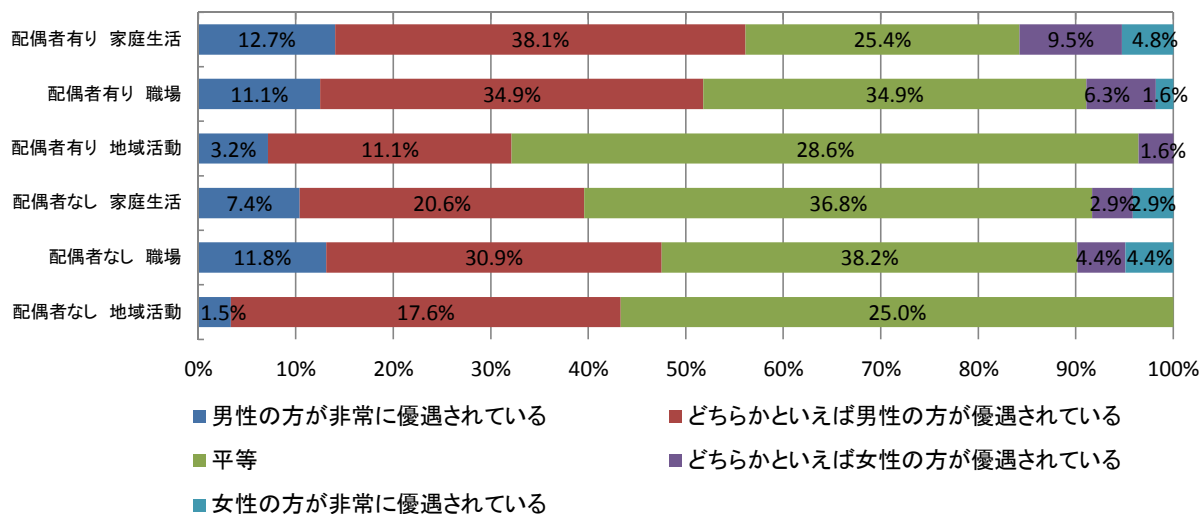
職場

配偶者	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答	合計
有り	7 11.1%	22 34.9%	22 34.9%	4 6.3%	1 1.6%	7 11.1%	0 0.0%	63 100.0%
なし	8 11.8%	21 30.9%	26 38.2%	3 4.4%	3 4.4%	7 10.3%	0 0.0%	68 100.0%

自治会やNPOなどの地域活動の場

配偶者	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答	合計
有り	2 3.2%	7 11.1%	18 28.6%	1 1.6%	0 0.0%	35 55.6%	0 0.0%	63 100.0%
なし	1 1.5%	12 17.6%	17 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	37 54.4%	1 1.5%	68 100.0%

男女の地位について【配偶者有無】



※わからないと無回答は表示せず

配偶者有りの「家庭生活」「職場」では男性の方が優遇されていると感じている値が多いが、地域活動では平等の値が多い。配偶者なしは平等の値が大半を占めている。